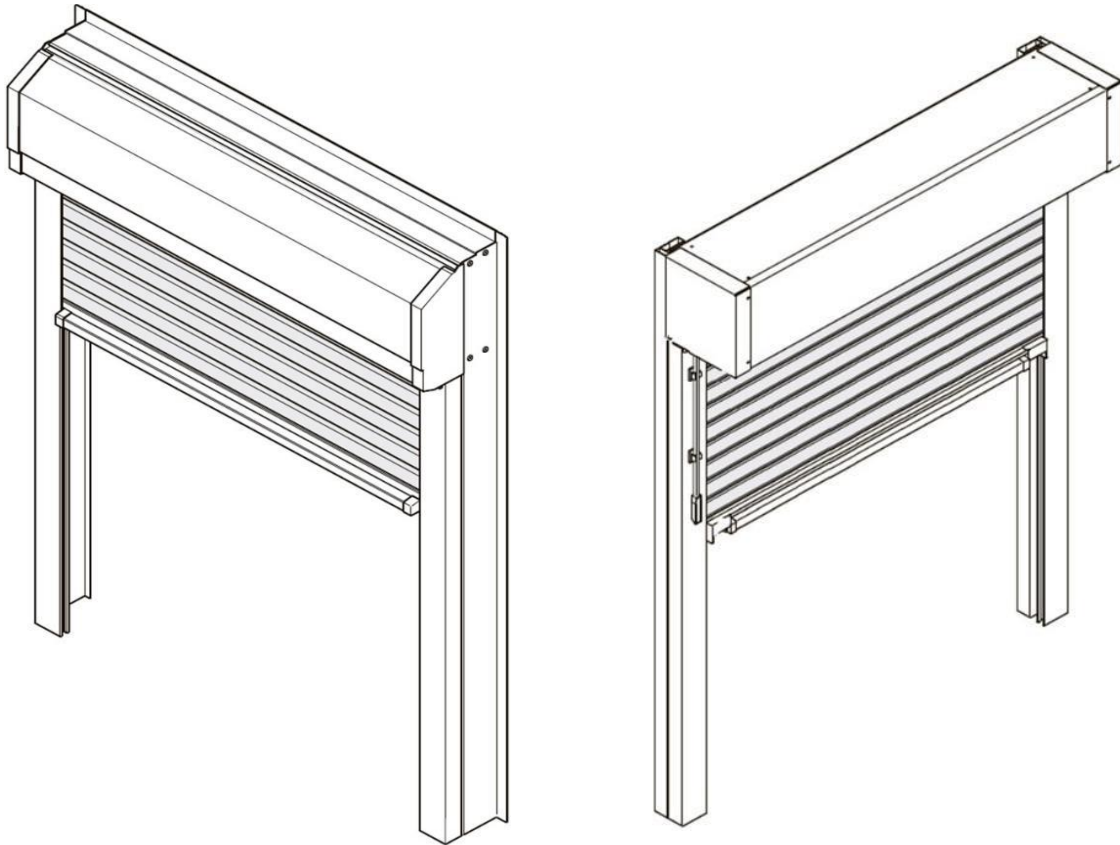


# LIXIL

## ガレージシャッター

### 施工・メンテナンスガイド(社外用)

23年5月1日 発売



作成	2023年 5月 1日
改訂	年 月 日

## 1 対応フロー

取り付け・初期設定、製品概要	<a href="#">1-1</a>
登録できない、設定できない	<a href="#">1-2</a>
止まる、反転する、安全装置が働かない、異音がする、位置が変わる	<a href="#">1-3</a>
光りもれがする、ブレーカーが落ちる、タイマーで動かない、赤点滅、異常表示	<a href="#">1-4</a>
高機能/単機能リモコンで動かない	<a href="#">1-5</a>
ワンタッチで動かない	<a href="#">1-6</a>
スマートフォンアプリで動かない	<a href="#">1-7</a>
単機能リモコン LED表示、高機能リモコン 液晶表示から確認	<a href="#">1-8</a>
受信機LEDから確認	<a href="#">1-9</a>
1_改廃履歴	<a href="#">1_改廃履歴</a>

## 2 技術資料

注意事項	<a href="#">2-1</a>
ガレージシャッター電動 外部付 仕様概略図	<a href="#">2-2</a>
ガレージシャッター電動 内部付 仕様概略図	<a href="#">2-3</a>
ガレージシャッター電動の作動のしくみ	<a href="#">2-4</a>
ガレージシャッター電動の負荷学習について	<a href="#">2-5</a>
高機能・単機能リモコン仕様概要	<a href="#">2-6</a>
異常表示について	<a href="#">2-7</a>
リモコンシステム概要	<a href="#">2-8</a>
リモコン電波の到達距離について	<a href="#">2-9</a>
単機能/高機能リモコンの電池について	<a href="#">2-10</a>
単機能リモコン各種ボタン説明	<a href="#">2-11</a>
単機能リモコンのLED表示について	<a href="#">2-12</a>
高機能リモコン各種ボタン説明	<a href="#">2-13</a>
高機能リモコンのスリープモード・状態表示の変化	<a href="#">2-14</a>
単機能/高機能リモコンの登録について	<a href="#">2-15</a>
高機能リモコンのタイマー機能について	<a href="#">2-16</a>
タイマー機能使用時の注意事項	<a href="#">2-17</a>
ガレージシャッター電動のモーメンタリーモードについて	<a href="#">2-18</a>
受信機のLED表示について	<a href="#">2-19</a>
電気配線図および、アンサーバック作動について	<a href="#">2-20</a>
スマートフォンアプリ「My Window」について	<a href="#">2-21</a>
スマートフォンアプリ「My window」の操作画面について	<a href="#">2-22</a>
Life Assist2ホームデバイスについて	<a href="#">2-23</a>
竣工検査等でシャッターの絶縁抵抗が低いという指摘について①	<a href="#">2-24</a>
竣工検査等でシャッターの絶縁抵抗が低いという指摘について②	<a href="#">2-25</a>
2_改廃履歴	<a href="#">2_改廃履歴</a>

### 3 取付

安全上の注意	<a href="#">3-1</a>
取付け上の注意	<a href="#">3-2</a>
シャッター施工用標準工具	<a href="#">3-3</a>
背板の配線用穴あけ (外部付)	<a href="#">3-4</a>
背板の配線用穴あけ (内部付)	<a href="#">3-5</a>
シャッター本体の取付け (外部付)	<a href="#">3-6</a>
シャッター本体の取付け (内部付)	<a href="#">3-7</a>
配線の逆勝手対応 (外部付)	<a href="#">3-8</a>
ガイドレール・連窓方立の取付け (外部付)	<a href="#">3-9</a>
ガイドレール・連窓方立の取付け (内部付)	<a href="#">3-10</a>
シャッター配線について	<a href="#">3-11</a>
停電時開閉機構操作ハンドルの取付け (外部付)	<a href="#">3-12</a>
停電時開閉機構操作ハンドルの取付け (内部付)	<a href="#">3-13</a>
スラット横ずれの確認、ロックの調整	<a href="#">3-14</a>
ボックスの取付け (外部付単窓の場合)	<a href="#">3-15</a>
ボックスの取付け (外部付連窓の場合)	<a href="#">3-16</a>
シャッター本体の取付け (D型ボックス)	<a href="#">3-17</a>
シャッター本体の取付け (D型ボックス 連窓の場合)	<a href="#">3-18</a>
ボックスの取付け (内部付単窓の場合)	<a href="#">3-19</a>
ボックスの取付け (内部付連窓の場合)	<a href="#">3-20</a>
3 改廃履歴	<a href="#">3 改廃履歴</a>

### 4 リモコン\_初期設定・調整

注意事項	<a href="#">4-1</a>
ガレージシャッター電動の施工手順について	<a href="#">4-2</a>
設定前の確認について	<a href="#">4-3</a>
単機能リモコンの追加登録方法	<a href="#">4-4</a>
高機能リモコンの追加登録方法	<a href="#">4-5</a>
高機能リモコン 品種番号選択のしかた①	<a href="#">4-6</a>
高機能リモコン 品種番号選択のしかた②	<a href="#">4-7</a>
ガレージシャッター電動 上下限位置設定	<a href="#">4-8</a>
単機能リモコン メモリ位置の登録方法	<a href="#">4-9</a>
メモリ位置の登録方法 (高機能リモコン使用时)	<a href="#">4-10</a>
単機能リモコン メモリ位置の操作方法	<a href="#">4-11</a>
メモリ位置の操作方法 (高機能リモコンで使用时)	<a href="#">4-12</a>
高機能リモコン 現在時刻設定のしかた	<a href="#">4-13</a>
高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた	<a href="#">4-14</a>
高機能リモコン タイマー作動について	<a href="#">4-15</a>
単機能リモコン リモコン・受信機の登録解除方法	<a href="#">4-16</a>
高機能リモコン リモコン・受信機の登録解除方法	<a href="#">4-17</a>
高機能リモコン メニューロック、キーロックについて	<a href="#">4-18</a>
高機能リモコン画面表示説明	<a href="#">4-19</a>
停電時開閉機構の使い方	<a href="#">4-20</a>
ガレージシャッター電動 停電時開閉機構使用時の復帰方法	<a href="#">4-21</a>
高機能リモコン通信不良の対応について	<a href="#">4-22</a>
4 改廃履歴	<a href="#">4 改廃履歴</a>

## 5 スマートフォン、変換アダプタ\_初期設定・調整

注意事項	<a href="#">5-1</a>
リモコンを使用したスマートフォンアプリの登録方法①	<a href="#">5-2</a>
リモコンを使用したスマートフォンアプリの登録方法②	<a href="#">5-3</a>
スマートフォンアプリの登録解除方法	<a href="#">5-4</a>
スマートフォンのBluetooth登録解除方法	<a href="#">5-5</a>
スマートフォンアプリ「My Window」のシャッター画像編集・タイトル編集	<a href="#">5-6</a>
スマートフォンアプリ「My Window」の部屋名変更方法	<a href="#">5-7</a>
スマートフォンアプリ「My Window」の操作	<a href="#">5-8</a>
スマートフォンアプリ「My Window」のシーン登録	<a href="#">5-9</a>
スマートフォンアプリ「My Window」のシーン操作	<a href="#">5-10</a>
5_改廃履歴	<a href="#">5 改廃履歴</a>

## 6 メンテナンス

注意事項	<a href="#">6-1</a>
ロット番号の確認方法	<a href="#">6-2</a>
ガレージシャッター電動（外部付）モータ交換方法①	<a href="#">6-3</a>
ガレージシャッター電動（外部付）モータ交換方法②	<a href="#">6-4</a>
ガレージシャッター電動（内部付）モータ交換方法①	<a href="#">6-5</a>
ガレージシャッター電動（内部付）モータ交換方法②	<a href="#">6-6</a>
ガレージシャッター電動（外部付）のスプリングセットアッセンブリ交換①	<a href="#">6-7</a>
ガレージシャッター電動（外部付）のスプリングセットアッセンブリ交換②	<a href="#">6-8</a>
ガレージシャッター電動（外部付）のスプリングセットアッセンブリ交換③	<a href="#">6-9</a>
ガレージシャッター電動（内部付）のスプリングセットアッセンブリ交換①	<a href="#">6-10</a>
ガレージシャッター電動（内部付）のスプリングセットアッセンブリ交換②	<a href="#">6-11</a>
ガレージシャッター電動（内部付）のスプリングセットアッセンブリ交換③	<a href="#">6-12</a>
スプリングセットの巻数調整（0.5回転/0.25回転/1回転）①	<a href="#">6-13</a>
スプリングセットの巻数調整（0.5回転/0.25回転/1回転）②	<a href="#">6-14</a>
スプリングセットの巻数調整（0.5回転/0.25回転/1回転）③	<a href="#">6-15</a>
ガレージシャッター電動 スラット交換方法（スラット一式交換）①	<a href="#">6-16</a>
ガレージシャッター電動 スラット交換方法（スラット一式交換）②	<a href="#">6-17</a>
ガレージシャッター電動 スラット交換方法①	<a href="#">6-18</a>
ガレージシャッター電動 スラット交換方法②	<a href="#">6-19</a>
学習データ初期化方法（単機能リモコン）	<a href="#">6-20</a>
学習データ初期化方法（高機能リモコン）	<a href="#">6-21</a>
6_改廃履歴	<a href="#">6 改廃履歴</a>

現象1	現象2	原因	対処方法			
製品の概要を知りたい		-	-	2-2 外部付仕様概略図	2-3 内部付仕様概略図	
取り付けをしたい	本体の取り付けをしたい	-	-	3-6 外部付シャッター本体の 取付	3-7 内部付シャッター本体の 取付	
	ガイドレールの取り付けをしたい	-	-	3-9 外部付ガイドレール・ 連立方立の取付	3-10 内部付ガイドレール・ 連立方立の取付	
	ボックスの取り付けをしたい	-	-	3-15~18 外部付 ボックスの取付	3-19~20 内部付 ボックスの取付	
	電源線の逆勝手配線を行いたい	-	-	3-8 電源線の 逆勝手配線		
単機能リモコン、高機能リモコンの概要が知りたい		-	-	2-6 単機能・高機能 リモコン概要	2-8 リモコンシステム概要	2-9 リモコン電波の到達距離について
全開/全閉位置設定をしたい	単機能、高機能リモコンの全開/全閉位置設定をしたい	-	-	4-8 上下限位置設定		
追加オプションリモコンのペアリングをしたい	単機能/高機能リモコンの追加登録をしたい	-	-	4-4 単機能リモコンの 追加登録方法	4-5 高機能リモコンの 追加登録方法	
	スマートフォンアプリの登録をしたい	-	-	5-2~3 リモコンを使用したスマートフォンアプリの登録		
スマートフォンアプリ「My Window」の概要について知りたい		-	-	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について		
スマートフォンアプリ「My Window」で各種設定をしたい	シーン登録をしたい	-	-	5-9 スマートフォンでの シーン登録方法		
	操作画面の編集をしたい	-	-	5-6 「My Window」アプリの 画像編集、タイトル編	5-7 「My Window」アプリ の部屋名編集	
竣工検査等でシャッターの絶縁抵抗が低いという指摘について		モーター内、カメラ対策部品（バリスタ）による影響	絶縁抵抗計の計測レンジを下げる	2-24~25 竣工検査で絶縁抵抗値が低いとの指摘について		

現象1	現象2	原因	対処方法				
単機能/高機能リモコンの追加登録ができない	シャッターがペアリングモードになっていない	リモコンのペアリングボタンが押せていない。ペアリングボタンと他のボタンを一緒に押している	ペアリングボタンを確実に押す。ペアリングボタンを押す時に他のボタンを押さない。	4-4 単機能リモコンの追加登録方法	4-5 高機能リモコンの追加登録方法		
		単機能リモコン、高機能リモコンの電池が消耗している	電池交換を行う	2-10 単機能・高機能リモコンの電池について			
	追加登録しても登録されていない	リモコンに登録できるシャッターの最大登録数を超過している	登録を解除し再登録を行う	4-16 単機能リモコン：リモコン、受信機のペアリング解除方法	4-17 高機能リモコン：リモコン、受信機のペアリング解除方法		
		シャッターに登録できるリモコンの最大登録数を超過している	使用しないリモコンの登録を解除する	4-16 単機能リモコン：リモコン、受信機のペアリング解除方法	4-17 高機能リモコン：リモコン、受信機のペアリング解除方法		
	追加したいリモコンの登録ボタンを押してもリモコン追加登録できない	シャッター本体へ電源供給がされていない	100V電源の供給	3-11 シャッター配線について			
		リモコンのペアリングボタンを押せていない。ペアリングボタンと他のボタンを一緒に押している	ペアリングボタンを確実に押す。ペアリングボタンを押す時に他のボタンを押さない。	4-4 単機能リモコンの追加登録方法	4-5 高機能リモコンの追加登録方法		
		シャッターとリモコンの距離が遠く電波が届いていない	リモコンの電波が届く範囲に近づく	2-9 リモコン電波の到達距離について			
スマートフォンアプリでシャッターと登録ができない	スキャン一覧にシャッターが表示されない	シャッター側がペアリングモードになっていない	同梱リモコンでペアリングモードにする	5-2~3 リモコンを使用したスマートフォンアプリの登録			
		シャッター側が追加リモコンのペアリングモードになっている	2分経過後に再度スマートフォンペアリングモードにする	5-2~3 リモコンを使用したスマートフォンアプリの登録			
		スマートフォンとシャッターの距離が遠い	スマートフォンをシャッターに近づける	5-2~3 リモコンを使用したスマートフォンアプリの登録			
	登録限度数まで登録されています。の表示がされる	最大登録限度数まで登録されている	使用しない登録済のシャッターを解除する	5-4 スマートフォンアプリの登録解除方法	5-5 スマートフォンのBluetooth解除方法		
		追加登録しても登録されていない	シャッターに登録できるスマートフォンの最大登録数を超過している	使用しないリモコンの登録を解除する	2-15 高機能/単機能リモコンの登録について	5-4 スマートフォンアプリの登録解除方法	5-5 スマートフォンのBluetooth解除方法
	アプリ「My Window」が動作しない	iOSの場合、スマートフォンにBluetoothの情報が残っている	スマートフォンに残っている使用しないBluetoothの情報を削除する	5-5 スマートフォンのBluetooth解除方法			
		スマートフォンのOSバージョンが古い	OSのバージョンアップを行う	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について			
		アプリ「My Window」が使用できるスマートフォンではない	使用できるスマートフォンで行う	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について			

全開/全閉位置設定ができない	全開/全閉位置設定をしても正常動作しない・フンタッチで動作しない	設定ボタンを押せていない	設定ボタンの確実に押す。 1回のみ押す	4-8 ガレージシャッター電動 上下限位置設定		
		追加オプションのリモコンで設定を行っている	同梱してある付属のリモコンで行う	4-8 ガレージシャッター電動 上下限位置設定		
		高機能リモコンの表示が「すべて」になっている	初期設定を行いたいシャッターの品番番号に合わせる	4-6~7 高機能リモコン 品番番号 選択のしかた		
		高機能リモコンの液晶表示が消えている	いずれかのボタンを押し、液晶の表示がでてから設定ボタンを押す	2-14 高機能リモコンのスリープモード・ 状態表示の変化		
全開/全閉位置設定中に止まってしまう、設定動作が始まらない	設定中に他のボタンを押した。	設定中は他のボタンを押さない 押してしまった場合、最初から全開全閉位置設定を行う	4-8 ガレージシャッター電動 上下限位置設定			
シャッターが動かない、モータ音もしない	電源供給がされていない コネクタ確認	100V電源の供給	3-11 シャッター配線について			
モータ音だけがシャッターが動いていない	停電時開閉機構を使用して 手動状態になっている	電動復帰をする	4-20 停電時開閉機構の使い方	4-21 ガレージシャッター電動 停電時 開閉機構使用時の復帰方法		

現象1	現象2	原因	対処方法			
途中で止まる・反転する	決まった位置で止まる・反転する	スラットの引っ掛かり、ガイドレール開口が狭い	対象部位の修正の上、初期設定の実施	4-8 上下限位置設定		
		メモリ位置操作ボタンを押してしまっている	正しいボタンを押す	2-11 単機能リモコン 各種ボタン説明	2-13 高機能リモコン 各種ボタン説明	
	ランダムな位置で反転する・停止する	供給電圧が95V~107Vの範囲を超えている	供給電源の確認 場合によってはオシロスコープ等の使用で確認	4-3 設定前の確認について		
		スラットの引っ掛かり、ガイドレール開口が狭い	対象部位の修正の上、初期設定の実施	4-8 上下限位置設定		
		数か月間作動させていない。	1ヶ月に2~3回は作動させるようにしてください。スムーズに作動しなくなります。作動しない場合、初期設定の実施。	4-8 上下限位置設定		
過負荷反転過重が重い、反転上昇しない。		感知する位置、シャッターサイズにより反転過重が変わる	感知位置、サイズを確認してもらおう。全開、全閉位置まで動作させたあとに確認してもらおう	2-5 負荷学習について		
		停電復帰直後の閉動作のため	停電復帰直後の閉動作は、過負荷で停止します。再度全開まで動作させてください。	4-21 ガレージシャッター電動 停電時開閉機構使用時の復帰		
		直近で停電時開閉機構を使用している	上限もしくは下限まで動作させる。	4-21 ガレージシャッター電動 停電時開閉機構使用時の復帰		
開閉時に異音がある	シャフト部から異音がある	モータクラン部のグリスギレ	モータ交換	6-3~4 外部付ガレージシャッター電動 モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージシャッター電動 モータ交換方法	
	スラット開閉時にガイドレールから異音がある	スラット端部のキャップ等が外れている	スラットの交換をする			
		スラットに砂等が付着してこすれ音が発生	付着している砂等を落とす			
ストッパーに当たってから下がったり、全開位置で停止する		10回に1回はストッパーにあたるまで上昇します。10回にうち9回は全開位置で停止します。	10回に1回ストッパーにあたるまで上昇し上限位置の補正を行っています。	2-5 ガレージシャッター電動の負荷学習について		



対応フロー：光もれがする、ブレードが落ちる、タイマーで動かない、赤点滅、異常表示


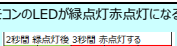
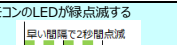

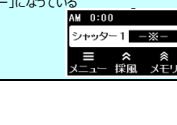
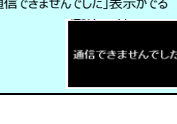
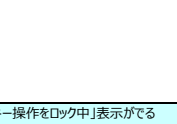
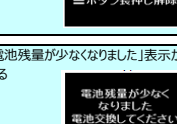
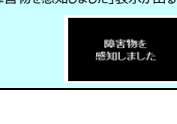
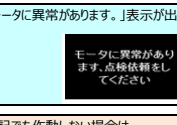



目次に戻る

現象1	現象2	原因	対処方法			
スラットから光が漏れる		スラットが変形している	スラットの交換をする	6-16~17 ガレージシャッター電動スラット交換方法(スラット一式交換)		
ブレードが落ちる		100V電源線が短絡している(壁内、シャッターボックス内)	コネクタ、電源線を確認いただき、シャッターボックス内は補修、壁内は工務店様へ依頼する。	4-3 設定前の確認について		
タイマー作動しない	高機能リモコンのタイマーで動かない	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	4-13 高機能リモコン 現在時刻設定のしかた		
		タイマー予約がONになっていない(液晶表示がされていない)	タイマー予約をONにする	4-15 高機能リモコン タイマー作動について		
		タイマーの予約時刻が設定されていない	タイマー予約時刻を設定する	4-14 高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた		
		選択されている品種番号がずれている。	動かしたいシャッターのchにする	4-6~7 高機能リモコン 品種番号選択のしかた		
		シャッターとの距離、周囲の電波状況による電波が届いていない	シャッターとリモコンの距離を近づける、動く位置でリモコンを極力固定する。	2-9 リモコン電波の到達距離について		
		タイマー時刻通りに作動しない	確認方法(1分後に動作させてみる)、設定ONになっているか→ダメなら交換	2-16 高機能リモコン タイマー機能について		
		単機能リモコン、高機能リモコンに電池消費時の表示がでている。	電池交換を行う	2-10 単機能リモコン・高機能リモコン電池について		
		シャッターとリモコンの距離が遠く電波が届いていない。	リモコンの電波が届く範囲に近づける	2-9 リモコン電波の到達距離について		
動作後に単機能リモコンの赤LEDが点滅している/高機能リモコンの液晶画面に異常表示されている		・クォーツ操作後に電動復帰後に上限または下限まで動作させていない。 ・クォーツを引いたまま動かした	電動復帰後に全開または全閉まで動作させる	4-21 ガレージシャッター電動 停電時 開閉機構使用時の復帰方法		

現象1	現象2	原因	対処方法			
単機能/高機能リモコンで動かない スマートフォンで動かない	動いたり動かなかったりする	シャッターとの距離、周囲の電波状況による電波の減衰により作動しない。	シャッターとリモコンの距離を近づける、動く位置でリモコンを極力固定する。	2-9 リモコン電波の到達距離について		
	どのボタンを押しても動かない	品種番号がずれている(高機能リモコンのみ)	品種番号を合わせて操作する	4-6~7 高機能リモコン 品種番号選択のしかた		
		高機能リモコン キーロックがかかっている	キーロックを解除して使用する	4-18 高機能リモコン メニューロック、キーロックについて		
		単機能リモコン、高機能リモコンに電池消耗時の表示がでている。	電池交換を行う	2-10 単機能リモコン・高機能リモコン 電池について		
		基板の破損 1)受信機のLEDが点灯しているか確認を行う。 →①点灯している場合、リモコン、シャッター間のペアリング確認を行う ②高機能リモコンの場合、品種番号が合っているか確認を行う 2)受信機のLEDが点灯していない場合。 →新品の受信を取り付けてLEDが点灯するか確認を行う	① 追加オプションの場合 4-4 単機能リモコンの追加登録方法(本体同梱の付属リモコンを使用) ②LEDが点灯しない場合、電源(AC100V)が来ているか確認を行う。 4-3 設定前の確認について	② 4-6~7 高機能リモコン 品種番号選択のしかた ③ ②を確認しても問題ない場合、モータ交換を行う 6-3~6 ガレージシャッター電動 モータ交換方法		
	モータ音だけがシャッターが動いていない	停電時閉閉機構を使用 して手動状態になっている	電動復帰をする	4-20 停電時閉閉機構の使い方		
	単機能リモコンのSWを押した時に表示ランプが赤が点灯する/ 高機能リモコンの液晶画面に開閉の表示がされていない	本体に100V電源未供給	100Vを供給(接続、ブレーカー確認)	4-1 注意事項 ＜保証電圧について＞参照		
		100V電源線が断線している	配線を確認しモータ側か1次側電源側か確認する、1次側電源側の場合、工務店様に依頼する	4-1 注意事項 ＜保証電圧について＞参照		
		受信機接続コードが断線している	モータ交換	6-3~4 外部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	
		リモコンの故障	リモコンを交換する	4-4 単機能リモコンの追加登録方法	4-5 高機能リモコンの追加登録方法	
		制御基板の故障	モータを交換する	6-3~4 外部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	
		シャッターとペアリングしていない追加オプションリモコンで操作している	追加オプションリモコンの登録を行う。	4-4 単機能リモコンの追加登録方法(同梱のリモコンを使用)	4-5 高機能リモコンの追加登録方法(同梱のリモコンを使用)	
	どのボタンを押しても動かない	受信機のコネクタが外れている/受信機が故障している。	受信機を交換する、コネクタを接続する			
		基板の破損 1)受信機のLEDが点灯しているか確認を行う。 →①点灯している場合、リモコン、シャッター間のペアリング確認を行う ②高機能リモコンの場合、品種番号が合っているか確認を行う 2)受信機のLEDが点灯していない場合。 →新品の受信を取り付けてLEDが点灯するか確認を行う	追加オプションリモコンの場合 4-4 単機能リモコンの追加登録方法(同梱のリモコンを使用) 4-5 高機能リモコンの追加登録方法(同梱のリモコンを使用) ②LEDが点灯しない場合、電源(AC100V)が来ているか確認を行う。 4-3 設定前の確認について	4-6~7 高機能リモコン 品種番号選択のしかた ③ ②を確認しても問題ない場合、モータ交換を行う 6-3~6 ガレージシャッター電動 モータ交換方法		
	リモコン操作を逆の動きをする(ひらくボタンで開動作、とじるボタンで開動作をする)	手動解放機構を操作後、復帰せず、採風領域に入っている。	①停電復帰操作を行う。 ②動作しない場合は、電源をON→OFF後、開操作を行い全開位置まで動作させる。(ユーザー様の許可を得てから実施してください。)	4-20 停電時閉閉機構の使い方	4-21 ガレージシャッター電動 停電時閉閉機構使用時の復帰方法	

現象1	現象2	原因	対処方法	参照資料		
ワンタッチで動かない、押し続けて動く（単機能/高機能リモコン）	単機能リモコンの赤LEDが点滅している/高機能リモコンの液晶画面に異常が表示されている	巾木の手動安全ロックが施錠されている	スイッチの停止を押し開ランプ又は、リモコンの液晶画面の異常を解除し、巾木の手動安全ロックを解錠する	4-20 停電時開閉機構の使い方		
		ボックス内、ガイドレールにスラット等が引っ掛っている	スイッチの停止を押し開ランプ又は、リモコンの液晶画面の異常を解除し、引っ掛りを取り除く			
		ガイドレールの開口Wが狭い	スイッチの停止を押し開ランプ又は、リモコンの液晶画面の異常を解除し、ガイドレールの開口Wを正しく取り付け			
		ガイドレールの溝幅が狭い	スイッチの停止を押し開ランプ又は、リモコンの液晶画面の異常を解除し、ガイドレールの溝幅を広げる/交換する			
		凍結している	スイッチの停止を押し開ランプ又は、リモコンの液晶画面の異常を解除し、解凍してから操作する			
		上下限位置設定がされていない	上下限位置設定の実施	4-8 ガレージシャッター電動の上下限位置設定		
	単機能リモコンの赤LED点滅/高機能リモコンの液晶画面の異常表示が解除できない	制御が故障している	モータ（制御ユニット）の交換を実施する	6-3~4 外部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	
		制御ユニット(モータ)の故障	モータ（制御ユニット）の交換を実施する	6-3~4 外部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	
		LED点滅・異常等の液晶表示がなく押し続けて動く	初期設定が出来ていない	初期設定を実施する	4-8 ガレージシャッター電動の上下限位置設定	
		操作していないのに作動する	タイマー時刻設定がされている	タイマー作動させない時はタイマー作動設定をOFFにする	4-15 高機能リモコンタイマー作動について	
タイマー作動設定がされている	タイマー作動させない時はタイマー作動設定をOFFにする		4-15 高機能リモコンタイマー作動について			
タイマー時刻作動設定がされているが品種番号が作動させたいシャッターと違う	タイマー作動させたいシャッターの品種番号に合わせる		4-6~7 高機能リモコン品種番号選択のしかた			

現象1	現象2	原因	対処方法	参照資料		
スマホアプリ「My Window」で操作できない	「My Window」アプリの登録ができない、作動しない	スマートフォンOSのバージョンがあていない	OSのバージョンアップを行う。	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について		
		使用できるスマートフォン機種でない	使用できるスマートフォンで操作する	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について		
	スマホとシャッターのペアリングができない	①シャッターとリモコンの距離が遠く電波が届いていない。 ②スマートフォンとシャッターの距離が遠く電波が	①リモコンの電波が届く範囲に近ずける ②シャッターに近い場所で登録作業を行う	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について	2-9 リモコン電波の到達距離について	
		スマートフォンのbluetooth設定がONになっていない	スマートフォンのbluetooth設定をONにする。			
「My Window」アプリで操作ができない	スマートフォン複数台で同時に「My Window」でシャッターを操作している。	「My Window」アプリでの操作時はスマートフォン1台で操作して下さい。 スマートフォン複数台での同時操作はできません。	2-21 スマートフォンアプリ「My Window」について			

現象1	現象2	現象3	原因	対処方法	参照資料		
単機能リモコンで動作しない	単機能リモコンで動作しない	リモコンのLEDが赤点滅になる 	ペアリングが未登録です	①追加リモコンの場合 同梱リモコンでペアリングを行ってください。 ②同梱リモコンのペアリングを解除してしまった場合、受信機を使用した、ペアリングを行ってください。	4-4 単機能リモコンの追加登録方法	4-5 高機能リモコンの追加登録方法	
		リモコンのLEDが緑点灯赤点灯になる 	リモコンの電波の届く範囲外の可能性があります。	リモコンの電波の届く範囲まで近づいてください。	2-9 リモコン電波の到達距離について		
		リモコンのLEDが緑点滅する 	シャッター本体に100V供給されていない。	シャッターに100V電源が供給されているか確認してください。	4-3 設定前の確認について		
上記でも動作しない場合は 1-9 受信機LEDを確認してください。							
高機能リモコンで動作しない	高機能リモコンで動作しない	品種番号、状態表示が「-※-」になっている 	ペアリングが未登録です	①追加リモコンの場合 同梱リモコンでペアリングを行ってください。 ②同梱リモコンのペアリングを解除してしまった場合、受信機を使用した、ペアリングを行ってください。	4-4 単機能リモコンの追加登録方法	4-5 高機能リモコンの追加登録方法	
		品種番号はあるが、状態表示が「-※-」になっている 	ペアリングは登録していますが上下限設定がされていません。	上下限設定を行ってください。	4-8 標準タイプの上下限位置設定		
		「通信できませんでした」表示がでる 	通信ができなかった時に表示されます。	リモコンの電波の届く範囲まで近づいてください。	2-9 リモコン電波の到達距離について		
		「キー操作をロック中」表示がでる 	リモコンの電波の届く範囲外の可能性があります。	リモコンの電波の届く範囲まで近づいてください。	2-9 リモコン電波の到達距離について		
		「電池残量が少なくなりました」表示が出る 	シャッター本体に100V供給されていない。	シャッターに100V電源が供給されているか確認してください。	4-3 設定前の確認について		
		「障害物を感知しました」表示が出る 	シャッターの近くで操作をしても毎回「通信出来ません」と表示され操作が出来ない	リモコンの電池を一度はずし、再度取付後に動作するが確認してください。	4-22 高機能リモコン通信不良について		
		「キー操作をロック中」表示がでる 	キーロックがされており、すべてのボタンが無効になっています。	キーロックを解除してください。	4-18 高機能リモコンメニューロック、キーロックについて		
		「電池残量が少なくなりました」表示が出る 	リモコンの電池が低下しています。	電池交換をしてください。	2-10 単機能リモコン・高機能リモコン電池について		
		「障害物を感知しました」表示が出る 	電源電圧低下時に作動させようとしている。	電源電圧を確認し復帰するまでお待ちください。	4-3 設定前の確認について		
		「モータに異常があります。」表示が出る 	タイムアウトエラーになっている。(停電時開閉機構が手動モードになっている)	停電時開閉機構を電動モードに切り替えてください。	4-20 停電時開閉機構の使い方	4-21 ガレージシャッター電動 停電時開閉機構使用時の復帰方	
上記でも動作しない場合は 1-9 受信機LEDを確認してください。							
			モータが故障しています。	モータ交換してください。	6-3~4 外部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージシャッター電動モータ交換方法	

現象1	現象2	現象3	原因	対処方法	参照資料	
作動しない	単機能リモコン、高機能リモコン、スマートフォンで作動しない	受信機のLEDが点灯しない	モータが故障しています。	モータ交換してください。	6-3~4 外部付ガレージジャッター-電動 モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージジャッター-電動 モータ交換方法
		受信機のLEDが緑点減後、赤点減になる	停電時間閉機構が手動モードになっている	停電時間閉機構を電動モードに切り替えてください。	4-20 停電時間閉機構の使い方	4-21 ガレージジャッター-電動 停電時間閉機構使用時の復旧方
		受信機のLEDが赤点減になる	モータが故障しています。	モータ交換してください。	6-3~4 外部付ガレージジャッター-電動 モータ交換方法	6-5~6 内部付ガレージジャッター-電動 モータ交換方法
		受信機のLEDが赤点減になる	電源電圧低下時に作動させようとしている。	電源電圧を確認し復帰するまでお待ちください。	4-3 設定前の確認について	
		タイムアウトエラーになっている。(停電時間閉機構が手動モードになっている)	停電時間閉機構を電動モードに切り替えてください。	4-20 停電時間閉機構の使い方	4-21 ガレージジャッター-電動 停電時間閉機構使用時の復旧方	
		モータが故障しています。	モータ交換してください。	4-3 設定前の確認について		



ガレージシャッター電動において、下記事項にご注意ください。

### <ガレージシャッター電動の安全装置について>

- ・同じ位置で数回の障害物検知をさせた場合、障害物を検知しない場合があります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際に、上限もしくは下限位置からの位置情報を元に判定しているためです。  
障害物検知をさせた場合は、必ずシャッターを全開もしくは全閉位置まで動作させてから再度障害物検知を実施してください。全開もしくは全閉まで動作させないと閉動作時の障害物検出時に反転せずに停止することがあります。  
※障害物検知後、シャッターの開閉速度が遅くなります。  
全開もしくは全閉に一度することで通常の色度に戻ります。

### <保証電圧について>

- ・コンプレッサーや大型の電動工具を使用すると電圧が低下することがあります。  
この電圧低下が上下限設定時に発生すると設定がうまく行われず、過負荷設定の動作圧が重くなる恐れがあります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際にトルク変動を元に判定しているためです。

電源電圧が保証電圧範囲内にあることを確認しながら行ってください。

仮設電源の保証電圧範囲……………AC95V～107V

※反転しないなど動きに異常がある場合は、電圧を測定し保証電圧範囲内に入っているか確認を行ってください。

### <設定変更について>

- ・このマニュアルを使用して設定変更をする際には、設定変更後に動作等に問題が起きていないかを確認してください。

### <スマートフォンアプリ「My window」について>

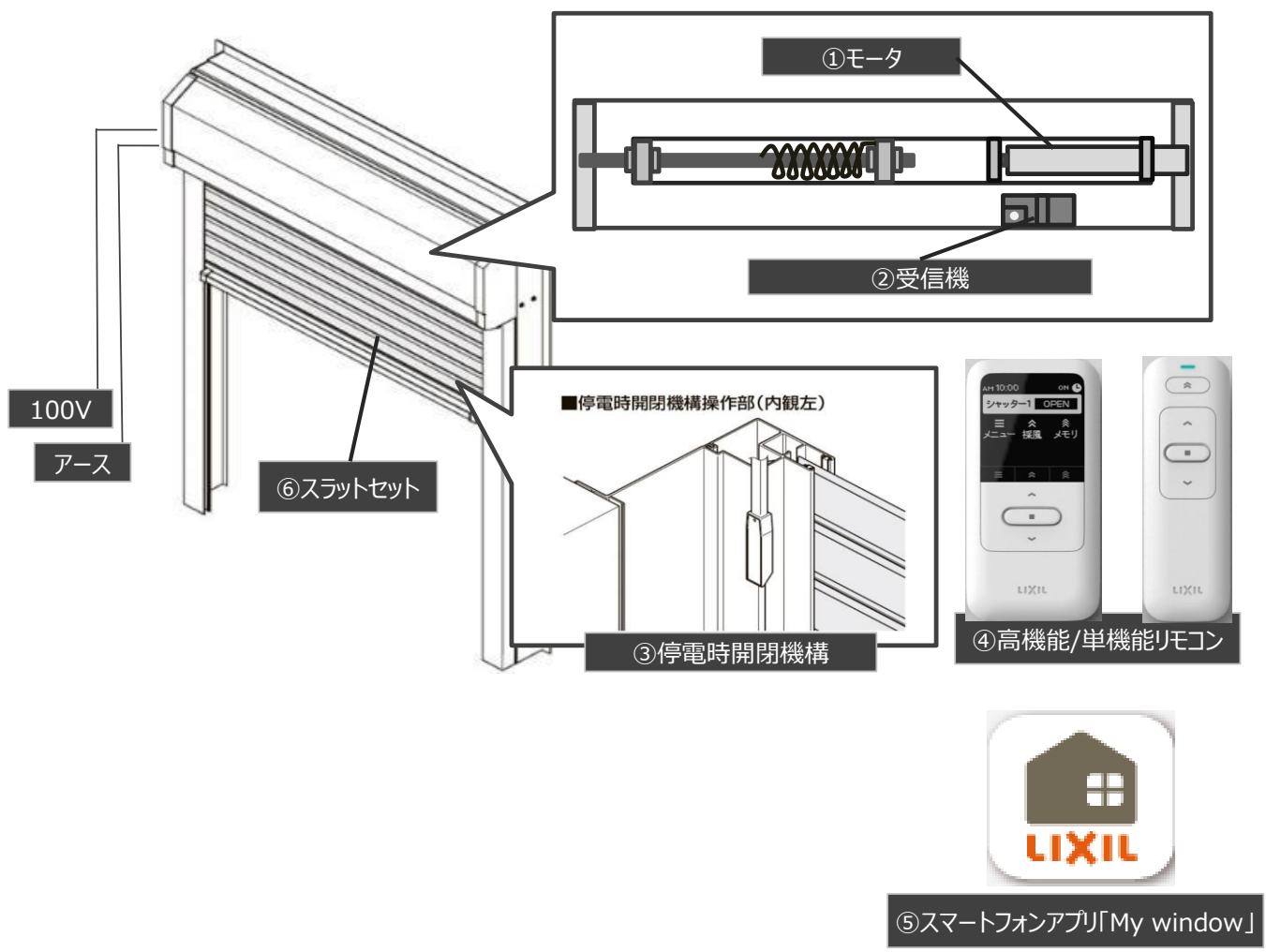
- ・スマートフォンとの通信距離はスマートフォンの機種、OSのバージョンにより異なります。また、スマートフォンアプリの利用については機種、OSまたはアプリのバージョン等により、システムが利用できない場合があります。



# ガレージシャッター電動 外部付 仕様概略図

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

目次に戻る

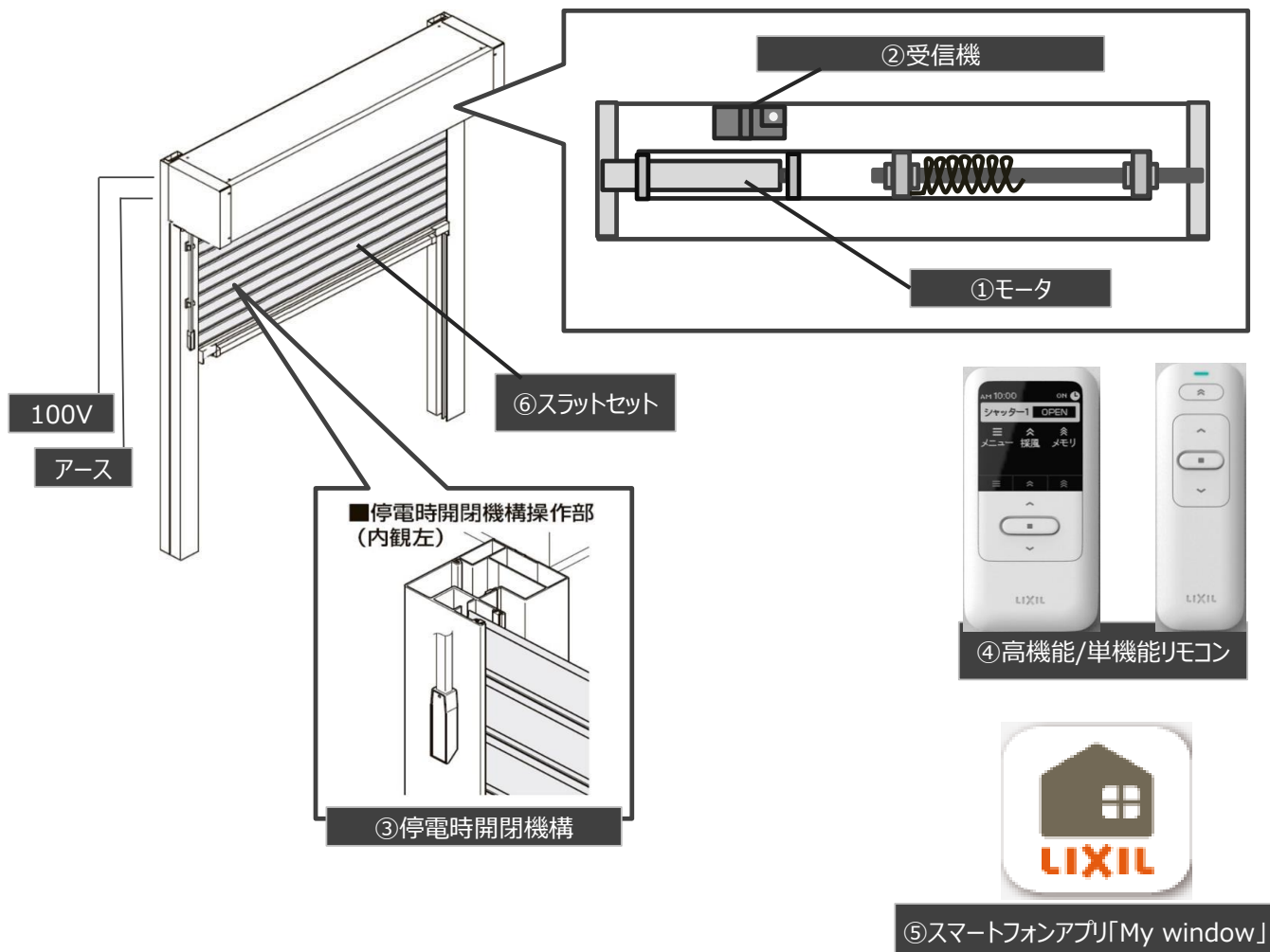


部品名称		仕様・機能
①	モータ	シャフト内蔵のモータ、シャッターの開閉動作をします。
②	受信機	リモコンの受信機です。
③	停電時開閉機構	停電時等、手でシャッターを操作する場合に使用します。
④	リモコン	リモコンは電波式です。高機能リモコンは最大9台のシャッターを登録でき、個別操作、一斉操作ができます。追加単機能リモコンは最大10台まで登録ができ一斉操作ができます。個別操作をしたい場合は同梱リモコンを使用してください。
⑤	スマートフォンアプリ「My window」	スマートフォンアプリ「My window」で操作することができます。個別操作、シーン操作、タイマー操作ができます。
⑥	スラットセット	アルミを使用したスラットになっています。

# ガレージシャッター電動 内部付 仕様概略図

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

[目次に戻る](#)

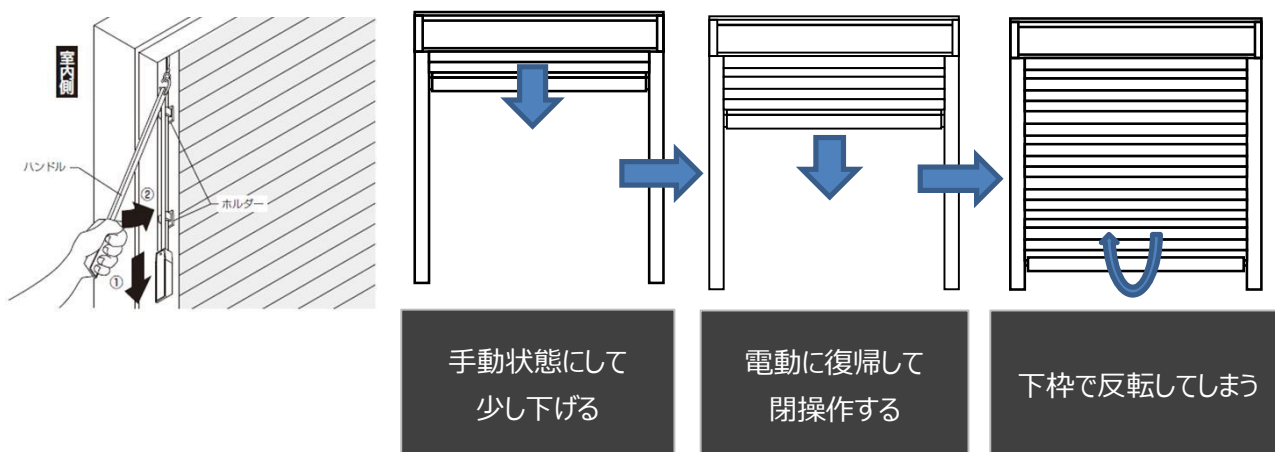


部品名称		仕様・機能
①	モータ	シャフト内蔵のモータ、シャッターの開閉動作をします。
②	受信機	リモコンの受信機です。
③	停電時開閉機構	停電時等、手動でシャッターを操作する場合に使用します。
④	リモコン	リモコンは電波式です。高機能リモコンは最大9台のシャッターを登録でき、個別操作、一斉操作ができます。追加単機能リモコンは最大10台まで登録ができ一斉操作ができます。個別操作をしたい場合は同梱リモコンを使用してください。
⑤	スマートフォンアプリ「My window」	スマートフォンアプリ「My window」で操作することができます。個別操作、シーン操作、タイマー操作ができます。
⑥	スラットセット	アルミを使用したスラットになっています。

## ガレージシャッター電動の作動について

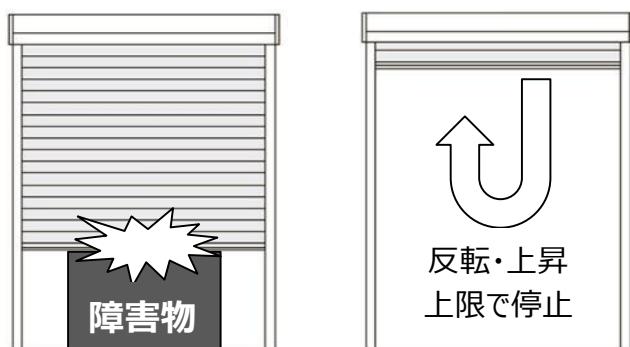
ガレージシャッター電動は**上限位置を原点**にして、下限位置までの開閉距離をモータ自体が学習しその距離を元に作動しています。学習は各開閉時に行われ、更新されていきます。

そのため、後述の初期設定が確実に行われないと下限位置で反転する、もしくは下限位置で下枠との間に隙間が発生する場合があります。また、停電時開閉機構を使用して手動操作をした場合、この位置が設定位置と異なる状態になるため、正常に作動しない場合があります。手動操作をした場合は必ず、全開位置もしくは全閉位置まで動作させてください。



## ガレージシャッター電動の安全装置

ガレージシャッター電動の安全装置はシャッターが下降中に障害物に当たると、下降が停止し自動で上昇し全開で停止します。



同じ位置で数回の障害物検知をさせた場合、障害物を検知しない場合があります。

これは障害物検知システムが検知する際に、上限からの位置情報を元に

判定しているためです。障害物検知をさせた場合は、必ずシャッターを全開位置もしくは全閉位置まで動作させ復帰後に、再度障害物検知を実施してください。

全開位置もしくは全閉位置まで作動させずに閉作動時に障害物検知が働いた場合、その場で停止します。

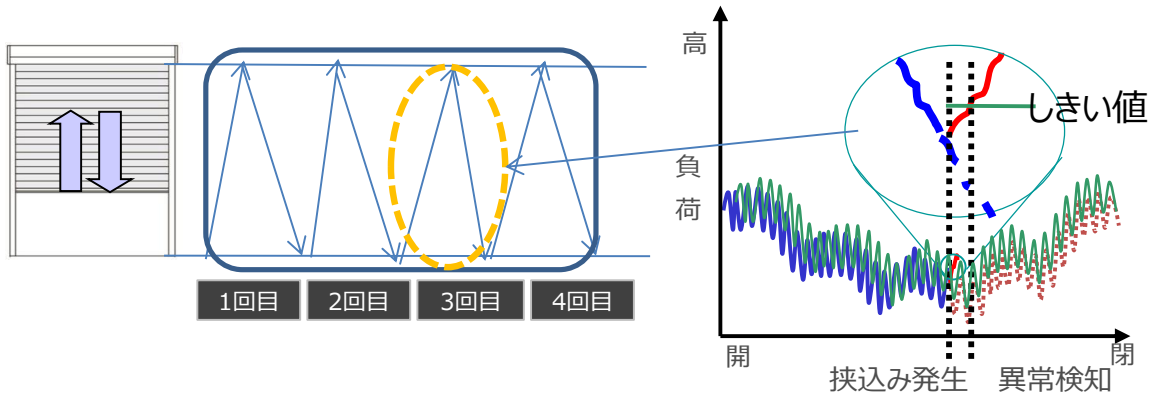
その場合は全開位置まで作動させてください。

※障害物検知後、シャッターの開閉速度が遅くなります。

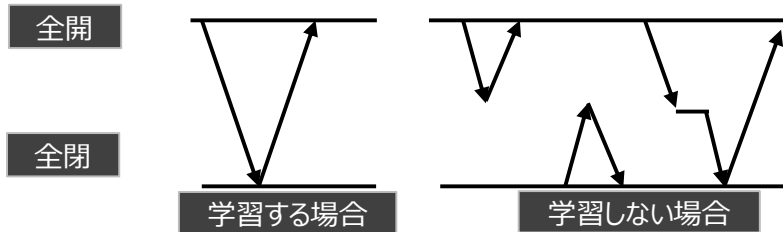
全開もしくは全閉に一度することで通常の色度に戻ります。

## ガレージシャッター電動の負荷学習について

ガレージシャッター電動は過去 4 回分の開閉時のデータからシャッターの負荷状態を学習し、このデータをもとに負荷検知に使用するしきい値を決定し、そのしきい値を超えた場合に反転・停止・上昇する仕組みとしています。



学習したしきい値として使用する開閉データは開⇒閉、閉⇒開の全領域を動作した場合のデータで途中で停止又は、障害物検知により反転動作をした場合などはその動作は学習しません。

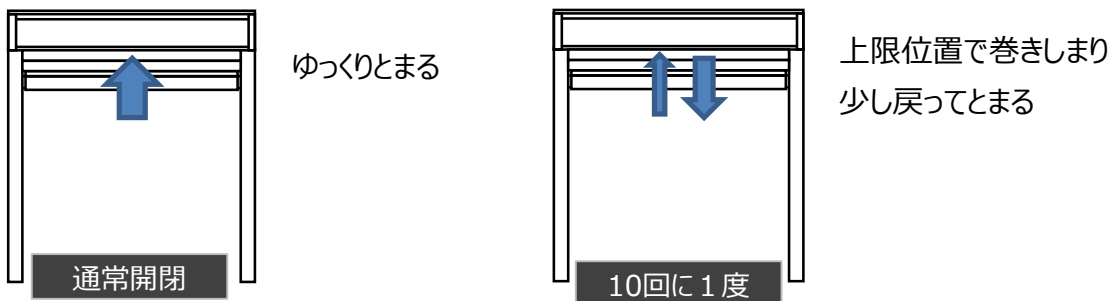


## 開閉時の学習値更新について

ガレージシャッター電動は上限位置では通常ゆっくり止まります。

ただし、この学習値は原点位置が正確な状態で機能が働きます。

10回の開閉で1度、原点位置更新のため、上限位置で巻きしまった動作をして少し戻って止まります。



次の場合も上限位置でゆっくり止まらず、上限位置で巻きしまり、少し戻ってとまります。

- ・負荷検知等の反転動作をした場合
- ・停電復帰操作、停電時開閉機構を使用した後に復帰操作をした場合



## 高機能/単機能リモコン仕様概要

高機能/単機能リモコンは無線方式のリモコンを使用しています。

単機能リモコンはリモコン1台で最大10台までのシャッターを接続・操作することができます。

複数台登録した追加リモコンは一斉操作のみで個別操作をする場合は

同梱してあるリモコンを使用する必要があります。

高機能リモコンは1台で最大9台までのシャッターを接続・操作することができます。

高機能リモコンにタイマー、登録したシャッターを個別に選択できる機能を内蔵しておりタイマー操作、

個別操作、採風操作、メモリ操作をワンタッチで操作することができます。

※1部屋に1台のリモコンの設置をお願いしていますが、周囲の状況により操作ができない場合があります。

その場合は、リモコンの設置位置の変更やリモコンの追加をする必要があります。



高機能リモコン 単機能リモコン



シャッターに同梱されている「単機能リモコン」を複数台のシャッターに登録することはしないでください。各種設定や登録、停電時開閉機構使用後の復帰操作ができなくなります。

## 異常の表示について

ガレージシャッター電動は以下の状態のときに異常の表示（単機能リモコンは赤LEDの点滅、高機能リモコンは異常表示を液晶画面に表示）をします。  
異常の表示が出た場合は下記のしぐみに合わせて、状況を確認する必要があります。



### <異常が表示される場合>

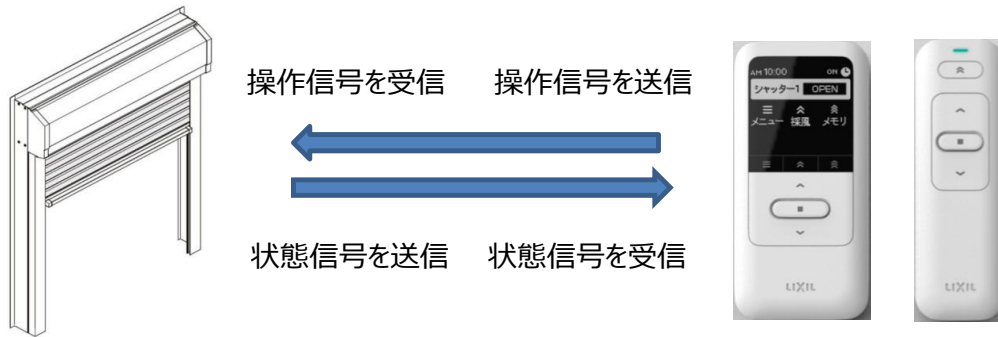
エラー名称	原因	考えられる要因
① 障害物検出（開方向）	開方向に操作した場合に障害物を検知	ぶら下がった場合等。
② 障害物検出（閉方向）	閉方向に操作した場合に障害物を検知	物をはさんだ場合等。
③ タイムアウトエラー	モータの負荷が無く90秒動作した場合	手動操作に切り替えたまま、モータを動作させると発生します。
④ 1次電圧異常時の作動開始時	電圧が約95V以下、107V以上の場合	供給電源の異常になります。
⑤ モーター電流異常	モーターに供給する電流の異常です。	モーター内の制御基板が故障している。

異常が出た場合は、  
障害物検出時は、全開もしくは全閉まで動作させて下さい。全開もしくは全閉後に異常表示が消え通常操作ができます。  
1次電圧異常時に停止時には異常表示はされません。1次電圧異常状態で動作開始時に異常表示がでます。  
1次電圧異常の場合、電圧の異常が改善されていない場合は、工務店さまにご相談ください。

- ①障害物検出(開)： 開動作中に障害物を感知した場合、その位置で停止しますが異常表示はしません。  
スラット等に引っかかっている障害物を取り除いてください。そのままワンタッチで操作できます。
- ②障害物検出(閉)： 閉動作中に障害物を感知した場合は、反転上昇し全開位置まで作動します。  
反転上昇中のみ異常表示を行い、全開位置で異常表示は解除されます。  
障害物を取り除いた後は、ワンタッチで操作できます。
- ③タイムアウトエラー： ボタン操作後90秒間負荷が掛からないと異常表示します。  
とめるボタンで異常解除してください。
- ④1次電圧異常時の動作開始時： 停止中に1次側電圧が範囲外になっても異常表示はしません。  
1次側電圧が範囲外時に作動させようとボタンを押した時に異常表示されます。  
シャッターは作動しません。  
作動中に範囲外になった場合、作動中の動作は継続します。  
全開、全閉、とめるボタンによる停止まで作動します。  
1次側電圧が範囲内に復帰した場合はシャッターも自動で復帰しワンタッチで作動できます。
- ⑤モーター電流異常： モーターに流れる電流が異常な場合に異常表示します。  
何回も発生するようであれば、モーター、制御基板の故障しています。交換してください。

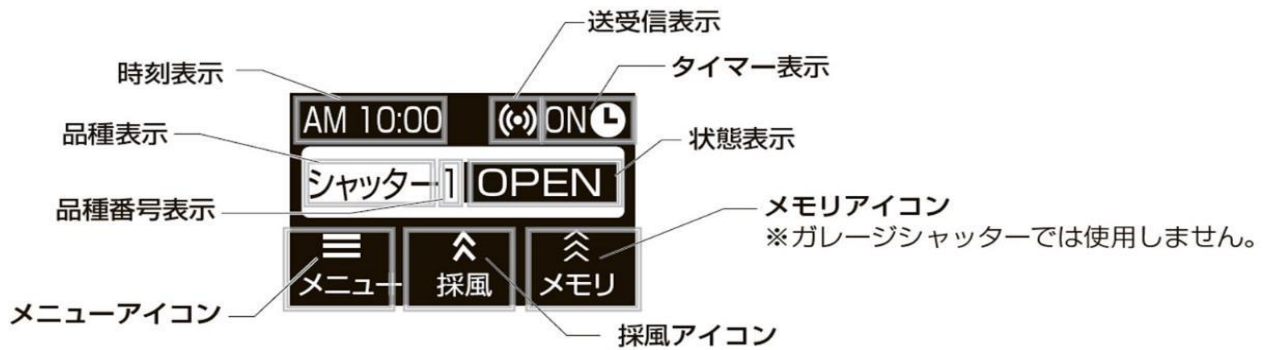
## リモコンシステム概要

ガレージシャッター電動の単機能/高機能リモコンで使用しているリモコンは無線タイプのリモコンです。2.4GHz帯の周波数で動作しており、単機能/高機能リモコンから操作信号を送信し、また本体側からの状態を受信して、単機能リモコンのLED表示、高機能リモコンの液晶部の表示を変えています。単機能リモコン/高機能リモコンは直線距離で9m以内で使用してください。間仕切りなどがあると通信できる距離が短くなります。



## 高機能リモコン液晶表示

高機能リモコンには下記に示す表示があります。



表示名称	表示内容
時刻表示	時刻を AM・PM つきで 12 時間表示します。 時刻設定完了後に作動します。
送受信表示	送受信時に表示します。
タイマー表示	タイマー設定時に ON 表示します。
品種表示	品種名を表示します。 ペアリングがされていないときは「- * -」が表示されます。
品種番号表示	品種番号を表示します。
状態表示	状態により表示されます。 ・上下限位置設定前「- * -」 ・開操作中、シャッターが開いている時「OPEN」 ・シャッターが全閉時「CLOSE」 ・シャッターが採風時「採風中」
メニューアイコン	通常画面で常時「メニュー」を表示します。
採風アイコン	通常画面で常時「採風」を表示します。
メモリアイコン	※ガレージシャッターでは使用しません。

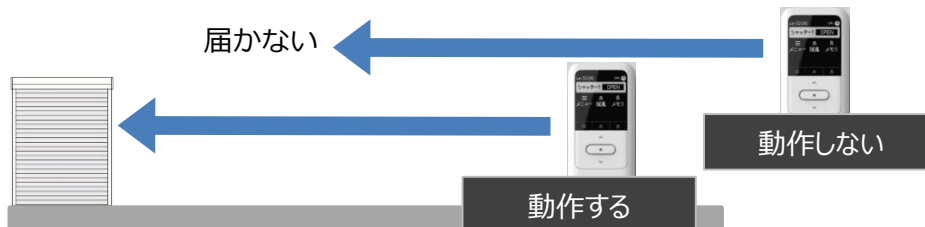
ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

リモコン電波の到達距離

リモコン操作信号（電波）の到達距離は約9mです。電子レンジやその他家電機器からのノイズなどの影響や、建物の構造によっても到達距離が変わりますので必ず作動が確認できる位置で操作を行なうようしてください。これは、タイマーで操作するときも同じですので、電波が届く位置からタイマー操作するよう注意してください。高機能リモコンでの一斉操作やタイマー作動は部屋内のみで作動させてください。部屋をまたいでの作動は壁などの障害物がある場合、シャッターが作動しないことがあります。

電波が届かなかった場合のリモコン表示は以下の通りです。



電波が届かない場合の表示

- ・単機能リモコン：ボタン操作後、操作反応LEDが緑点灯後、赤点灯に変わります。



- ・高機能リモコン：ボタン操作後、「通信できませんでした」の表示がされます。





ここでは、単機能リモコン・高機能リモコンの電池消費について説明します。

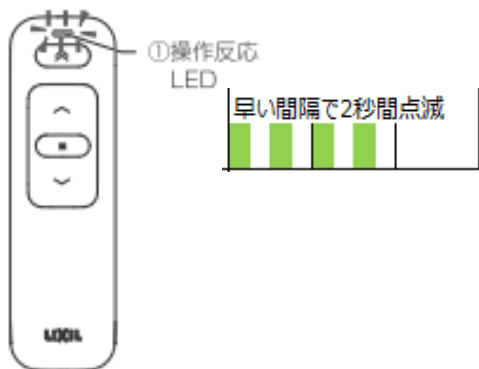
- 電池消費時の表示が出た場合は、すみやかに新品の電池と交換してください。  
(同梱されている電池は、短期間で消耗することがあります。)

## 注意

電池消費時の表示が出た場合は、すみやかに新品の電池と交換してください。  
シャッターが正常に作動しない可能性があります。

### ■ 単機能リモコン

操作ボタンを押した後に操作反応LED①が早い点滅をします。



### ■ 高機能リモコン

消灯画面からいずれかのボタンを押して起動させたときに電池消費の表示が出ます。

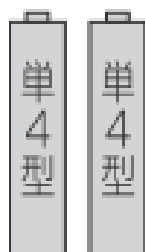


電池残量が少なくなりました  
電池交換してください

高機能リモコンの電池交換はすみやかに行ってください。  
電池を抜いてしばらくすると時刻がリセットされ再設定が必要になります。

## 電池について

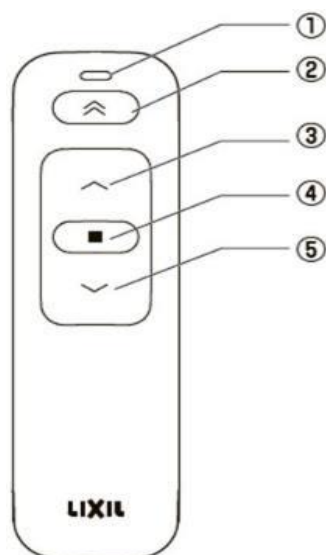
単機能リモコン・高機能リモコンで使用する電池は単4型アルカリ乾電池(2本)になります。



## 単機能リモコン各種ボタン説明

リモコンの各ボタン操作は下記の通りになります。

※リモコンのボタンは確実に押せていないと反応しません。押せた場合はLEDが点灯します。  
LED表示については2-12参照



## リモコンの名前とはたらき

番号	なまえ	はたらき
①	操作反応LED	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送信時に緑点灯します。</li> <li>・異常時に赤点滅します。</li> </ul>
②	メモリ位置操作ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メモリ位置操作に使用します。</li> </ul>
③	ひらくボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャッターが上昇します。</li> </ul>
④	とめるボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャッターが途中停止します。</li> </ul>
⑤	とじるボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャッターが下降します。</li> </ul>

シャッターに同梱されている「単機能リモコン」を複数台のシャッターに登録することはしないでください。  
各種設定や登録、停電時開閉機構使用後の復帰操作ができなくなります。

## 単機能リモコン LEDの表示について

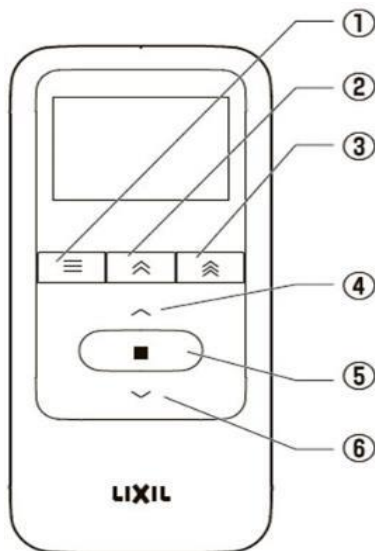
	0秒	1秒	2秒	3秒	4秒	5秒	6秒	7秒	8秒	9秒	10秒
<b>■ 通常モード</b>											
開ボタン	送信している間点灯										
停止ボタン	送信している間点灯				5秒経過で設定モードに移行する(1秒間隔の点滅)						
閉ボタン	送信している間点灯										
メモリボタン	送信している間点灯										
ペアリングボタン	送信している間点灯		5秒で消灯			0.5秒間隔で10回まで点滅					
設定ボタン	送信している間点灯		3秒経過でメンテナンスモードへ移行する(1秒間隔の点滅)								
<b>■ お知らせ状態</b>											
電池低下時	早い間隔で2秒間点滅										
過負荷反転時	0.16秒間隔の点滅を繰り返す(反転動作が終るまで、もしくは解除されるまで継続)										
モータ故障時	0.5秒間隔で10回点滅する										
受信機との通信不可時	2秒間 緑点灯後		3秒間 赤点灯する								
ペアリング未設定時	1秒間隔で3回点滅する(5秒で消灯)										
<b>■ 設定モード</b>											
設定モード状態	1秒間隔の点滅										
開ボタン 1回目	1秒間隔の点滅(モードに入った状態を継続)										
開ボタン 2回目	1秒間隔の点滅(モードに入った状態を継続)										
開ボタン 3回目	1秒間隔の点滅(モードに入った状態を継続)										
開ボタン 4回目	1秒間隔の点滅(モードに入った状態を継続)										
メモリボタン	0.08秒間隔で3秒間点滅する										

## 高機能リモコン各種ボタン説明

リモコンの各ボタン操作は下記の通りになります。

※リモコンのボタンは確実に押せていないと反応しません。  
押せた場合は液晶画面の電波マークが点灯します。

動画：高機能リモコンについて



番号	なまえ	はたらき
①	メニューボタン	・設定メニュー時に使用します。 (時刻設定、タイマー設定、チャンネル選択、メモリ位置設定)
②	操作ボタン	・メモリ位置操作に使用します。
③	※ガレージシャッターでは使用しません。	
④	ひらくボタン	・シャッターが上昇します。 ・設定時に選択操作をします。
⑤	とめるボタン	・シャッターが途中停止します。 ・設定時に決定操作をします。
⑥	とじるボタン	・シャッターが下降します。 ・設定時に選択操作をします。

### ■シャッターの開閉操作のしかた

#### 【開ける場合】

- ひらくボタン④を押してください。  
シャッターが上昇し「OPEN」表示になります。

#### 【閉める場合】

- とじるボタン⑥を押してください。  
シャッターが下降し、全閉時に「CLOSE」表示になります。

#### 【途中で止める場合】

- とめるボタン⑤を押してください。  
シャッターが途中停止します。  
シャッターを全開、途中で止めた時は「OPEN」表示になります。

#### 【メモリ位置まで作動させる場合】

- 操作ボタン②を押してください。  
登録された位置まで作動します。  
出荷時メモリ位置は全開状態になっています。

#### 【タイマー設定など各種設定したい場合】

- メニューボタン①を押してください。

設定メニュー詳細については下記を参照してください

高機能リモコン 品種番号選択のしかた 4-6、7

上下限位置設定のしかた 4-8

メモリ位置登録方法 4-9、10

現在時刻設定 4-13

タイマー時刻設定 4-14

タイマー設定 4-15

キーロック、メニューロック 4-18

### ■スリープモードについて

- 30秒以上操作がない場合、液晶画面が消灯します。  
いずれかのボタンを1回押すとスリープモードから復帰します。この場合は信号は送信されません。  
その後、通常に操作を行うことができます。

## 高機能リモコンのスリープモード

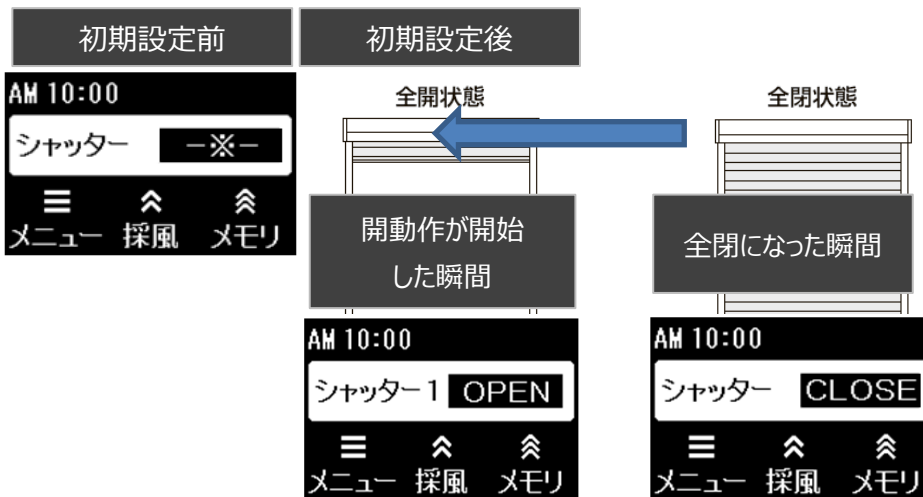
ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

高機能リモコンは、電池の消耗を防ぐ為、液晶の表示が時間経過とともに消灯します。この状態をスリープモードといいます。最後に実施した操作から30秒後に画面が消灯します。このスリープモード状態になっても、任意のボタンを押すことで復帰します。スリープモード後の1回目の操作はスリープ復帰操作になりますので信号は出力されません。



## 高機能リモコンの状態表示の変化

初期設定が完了していない時は開閉状態の表示がありません。「-※-」表示のままです。初期設定完了時、リモコンの状態表示（OPEN/CLOSE）は全閉状態を起点に信号の送受信をしています。全閉になった瞬間⇒閉の状態信号をリモコンに送信  
開操作した瞬間⇒開の状態信号をリモコンに送信



リモコンとシャッターの位置関係など、その時の状況によって本来表示が変わるべき時に変わらない場合があります。その場合、次の操作をしたときにその状態送信を受ければ、表示はかわります。また強制的に状態表示をする場合、停止ボタンを一度押すことで、リモコンと受信機との間で状態確認の送受信を実施します。初期設定完了後に、ワンタッチで作動しない場合も、初期設定情報を送受信できていない状態になっているため、この場合も同様に停止ボタンを押すことでリモコンと受信機との間で状態確認の送受信が実施され、その後は正常に作動させることが可能です。



## 単機能/高機能リモコンの登録

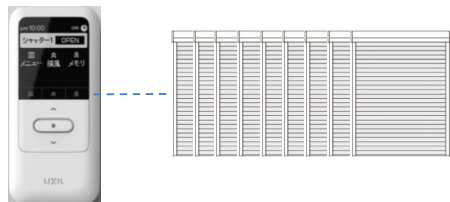
### 1台のリモコンに複数台のシャッターを登録

高機能リモコンは、1台のリモコンに9台のシャッターを接続することが可能です。

単機能リモコンは、1台のリモコンに10台のシャッターを接続することができます。

単機能リモコンは個別操作ができません。個別操作をしたい場合は同梱のリモコンもしくは高機能リモコンを使用してください。

高機能リモコン シャッター 1～9台



単機能リモコン シャッター 1～10台

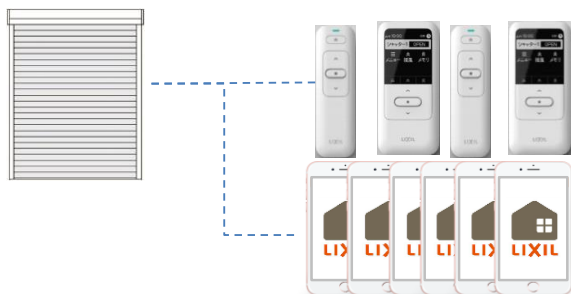


### 1台のシャッターに複数台のリモコン、スマートフォンアプリを登録

シャッター本体にはリモコン4台、スマートフォンアプリ6台まで登録することが可能です。

高機能リモコンは品種番号選択「すべて」で一齐操作、品種番号選択「1～9」で個別操作が可能です。

単機能リモコンで複数台操作をしたい場合は追加オプションの単機能リモコンを購入してください。



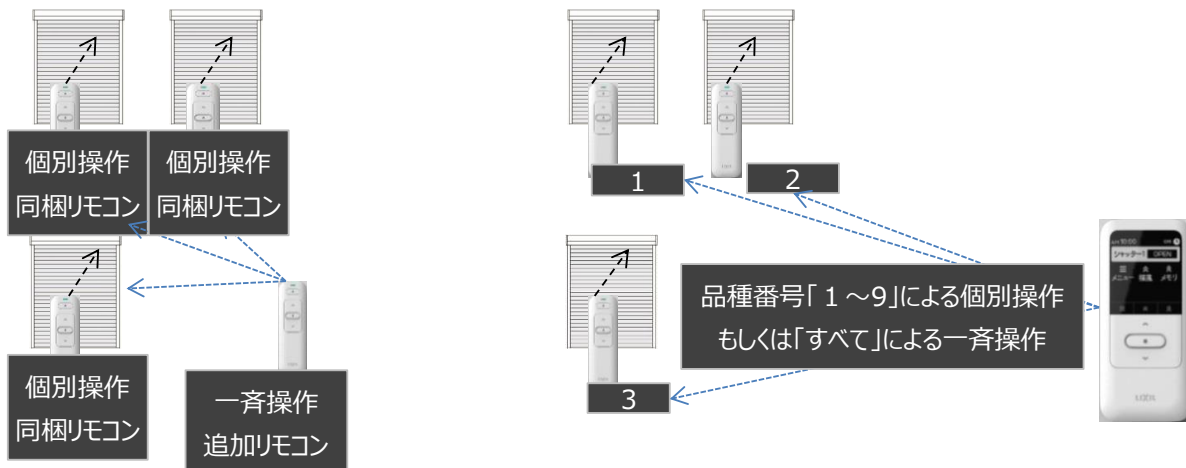
同梱の単機能リモコンでシャッターの複数台接続は行なわないでください。各種設定やメンテナンスなどが出来なくなります。

ホームデバイスを接続する場合は、スマートフォンアプリの登録可能台数で行ないます。ホームデバイスの登録台数分スマートフォン登録可能台数が減少します。

## 複数台操作

単機能リモコンは追加リモコンで登録した場合、登録したシャッターの一齐操作が可能です。個別操作は同梱していたリモコンで操作ができます。

高機能リモコンは品種番号で「1～9」を選択した場合に個別操作ができます。「すべて」を選択した場合登録したシャッターの一齐操作ができます。



- ・一齐操作をする場合は、部屋内のみで操作してください。  
部屋をまたいでの操作は、壁などの障害物がある場合、シャッターが作動しない場合があります。

高機能リモコンには、タイマー機能が備わっています。タイマー機能では、指定した曜日、時刻に登録した操作信号(ひらく、とじる、メモリ位置、採風位置)を選択したシャッターに送ります。操作信号を送るシャッターは、タイマー作動時刻に選択されている品種番号のシャッターです。

## ■ 設定内容

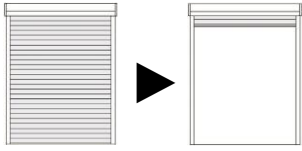
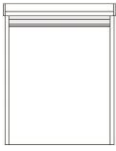


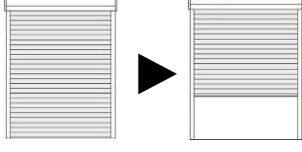
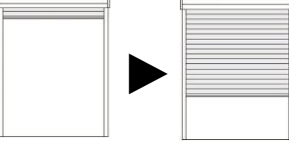
曜日設定：月曜日～日曜日、毎日

時刻設定：分単位

ひらくタイマー：ガレージシャッター電動では、設定時間になるとシャッターが全開位置まで作動します。

とじるタイマー：設定時間になるとシャッターが全閉位置まで作動します。

メモリタイマー：設定時間になるとシャッターがメモリ位置まで作動します。

		操作時のシャッター状態	
		スラット全閉	スラット全開
タイマー操作	開	 <p>▶ シャッター全開</p>	 <p>動作しない</p>
	閉	 <p>動作しない</p>	 <p>▶ シャッター全閉</p>
	メモリ	 <p>▶ メモリ位置まで動作</p>	 <p>▶ メモリ位置まで動作</p>

各曜日毎にひらく、とじる、メモリ位置、採風タイマーを各1つずつ設定できるようになっています。

## ■ 注意事項

※タイマー作動させたい場合は、メニュー選択画面で「タイマーON/OFF」設定を「ON」にしてください。

タイマー時刻設定内を「ON」にしても作動しません。

※開・閉・メモリを同時刻に設定することはできません。同時刻に設定した場合、

「同じ時刻に別の動作が設定されています」表示が出ます。

※時計精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので、定期的に時刻合わせを行ってください。

※メモリ位置に全開位置が登録されている場合はメモリタイマーで全開状態にできます。

※タイマー操作は品種番号で選択したシャッターが作動します。すべてを作動させたい場合は、品種番号選択で「すべて」を選択してください。

※複数のシャッターがある場合、個別にタイマー設定することはできません。

タイマー選択以降はひらくタイマー、とじるタイマー、メモリタイマーの設定方法は同じです。

## その他の注意

・操作信号を送るシャッターは、タイマー作動時刻に選択されている品種番号のシャッターです。

リモコン操作信号(電波)がとどかないとシャッターは動きません。

・シャッターをタイマー作動させる場合は、高機能リモコンを対象のシャッターの部屋に設置してください。

部屋をまたいだタイマー作動は、壁などの障害物により作動しない場合があります。

## タイマー機能で作動するシャッター

タイマー機能で操作信号を送るシャッターは、タイマー作動時刻に選択されている品種番号のシャッターです。  
 リモコンに2台以上登録している場合は、複数台一括操作と個別操作の両方をお使いの場合は注意が必要です。



## 高機能リモコンのタイマー表示について

高機能リモコンの開・閉・メモリ・採風タイマーは同時刻に登録ができない仕様となっています。  
 これは同一時刻に開・閉・メモリ・採風の信号を同時に出すことができないため、1分でもずれていれば登録は可能です。

同時刻に登録しようとした場合はお知らせ画面が表示されます。  
 また、現在時刻の設定が完了していないと同じお知らせ画面が表示されます。

同じ時刻に別の  
動作が設定  
されています。

## タイマーの作動設定について

高機能リモコンはタイマー曜日、時刻登録の他にタイマー登録を作動させる設定があり、設定を「ON」にしないと作動しません。

**4-15** 高機能リモコン タイマー作動についての設定方法を確認してください。  
 設定を「ON」にすると画面右上にタイマーマークが表示されます。

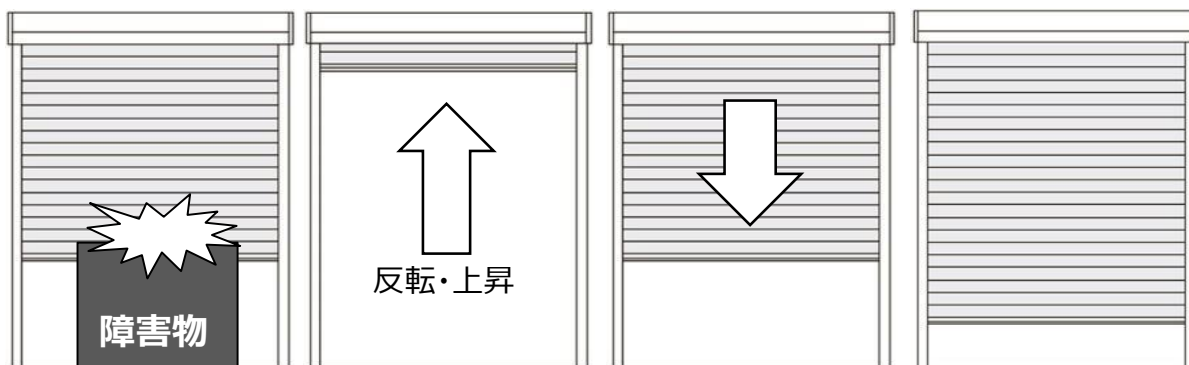




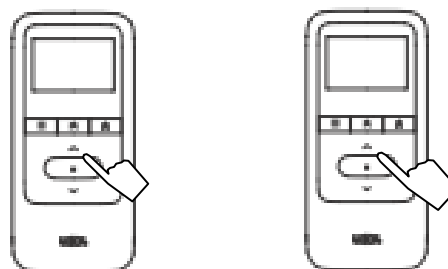
ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

## ガレージシャッター電動 モーメンタリーモードについて

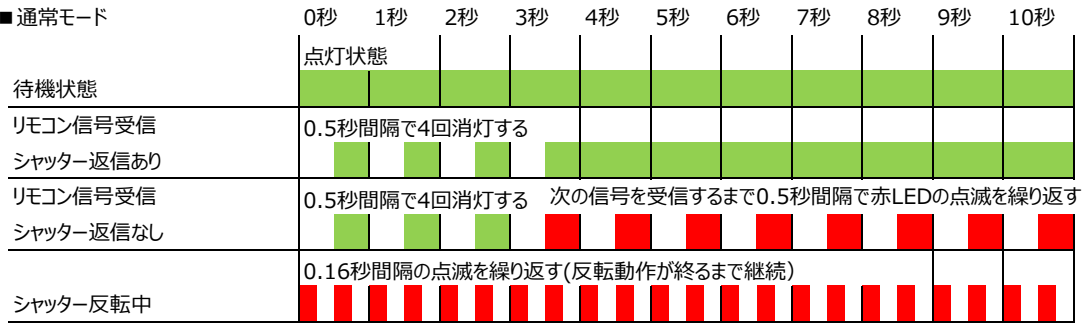
モーメンタリーモードとは… 閉動作時の過負荷反転上昇中にとじるボタンの押し続けでモーメンタリーモードになります。強風時に反転上昇してしまう場合に、使用してください。



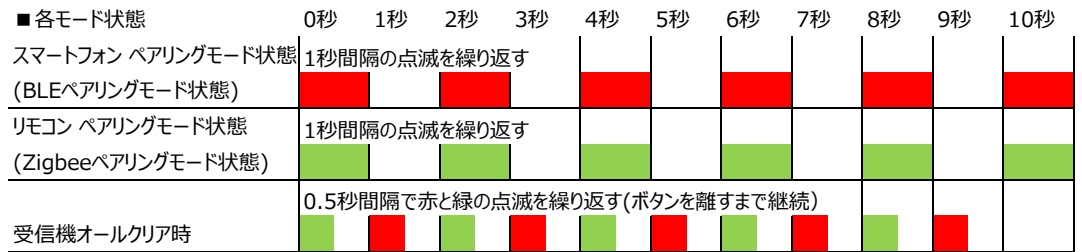
閉動作中に障害物等にあたり反転上昇中にとじるボタンの押し続けでモーメンタリーモードになります。ボタンを離した時点で動作が止まります。



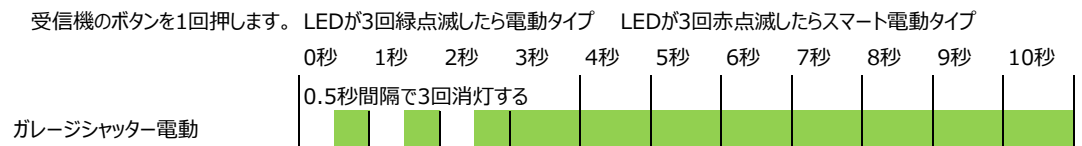
## ■ 通常モード



## ■ 各モード状態



## ■ 接続機器設定状態



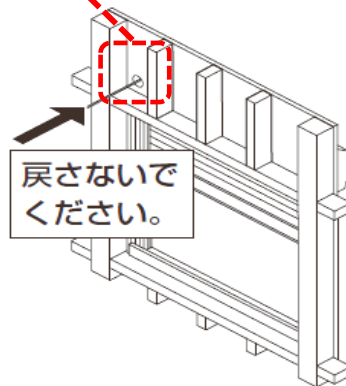
## 電気配線図

電気配線工事は必ず電気工事の有資格者が行ってください。AC100V配線はVVF1.6mm以上をご使用ください。

このあたりに電源線、アース線が出てきます。

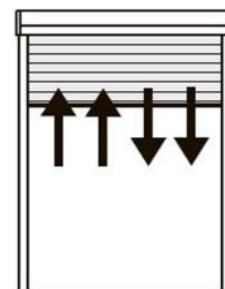
### ▲ 注意

- シャッターが動き始めることがありますので、シャッターの下に顔や手を出さないでください。挟まれてケガをされるおそれがあります。
- 電気配線工事は必ず電気工事の有資格者が行ってください。漏電・感電・火災の原因となるおそれがあります。
- 作動確認終了後、電源線、アース線を本体内に戻さないでください。又、電気工事の際、あまった電源線、アース線を本体内に戻さないよう、電気工事士さまにご連絡ください。漏電、感電や火災の原因になります。



## アンサーバックについて

各種設定時にリモコンのボタンを押し信号を送信しますが、その信号を受信し特定のモードに入った時や登録、解除が成功したことを示す為、シャッターが小さく上上下下に作動します。これを「アンサーバック」といいます。



- ・リモコンからシャッターをペアリングモードにしたとき。(※注1、注2)
  - ・リモコンとシャッターのペアリングが成功したとき。
  - ・リモコンとシャッターのペアリングを解除したとき。
  - ・メモリ位置登録が完了したとき。
  - ・受信機ボタンを押し続け30秒間経過したとき。(受信機の初期化操作) (※注2)
  - ・受信機ボタンを押し続けペアリングモードにしボタンを離したとき。
- ※(注1：5秒、10秒経過後にアンサーバック動作を行います。  
 ※(注2：アンサーバック動作が完了してからボタンから指を離すと再度アンサーバックをします。ペアリングモードに入ったことを示しています。  
 アンサーバック動作中にボタンから指を離した場合はアンサーバックは1回しかしません。  
 アンサーバックが1回しかなくても問題なくペアリングモードもしくは解除ができています。

## 作動モード

- ワンタッチ操作 (初期設定がある状態)  
 リモコンのひらく、とじるボタンを押した際  
 押している時間関係なく自動で全開/全閉状態になります。  
 全開全閉位置設定済みの状態の時は、ワンタッチ操作になります。
- モーメンタリー操作 (初期設定が無い状態、過負荷反転中のとじるボタン長押し)  
 リモコンのひらく、とじるボタンを押した際  
 押している時間だけ開閉動作します。  
 全開全閉位置設定を行っていない場合は、モーメンタリー操作になります。  
 設定済みの場合でも、反転動作中のとじるボタンの押し続け操作は1度だけモーメンタリー操作になります。

## ■スマートフォンアプリ「My Window」のインストール

専用アプリ「My Window」をインストールすると、お手持ちのスマートフォンで、シャッターを開閉したり、開閉状態を確認することができます。

「My Window」でシャッターを直接動かす場合は「My Window」の設定画面にて「変換アダプタ使用」を「OFF」にしてからご使用ください。「OFF」にしない場合「My Window」の信号を受け付けなくなってしまうます。



専用アプリ「My Window」

二次元バーコードを読み取りダウンロードページにアクセスできます。  
アプリストアから検索する場合は「My Window」と検索してください。



## ●アプリケーション動作環境

	OSバージョン
iOS	10以上
Android	6以上

- ※App Store、App Storeロゴは、Apple Inc.のサービスマークです。
- ※iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または、登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ※Google PlayおよびGoogle Playロゴ、Androidは、Google LLCの商標です。
- ※利用規約をよくお読みになり、ご了解のうえでご使用ください。本アプリはスマートフォン向けの専用アプリです。タブレット端末・PCなどには対応しておりません。
- ※すべてのスマートフォンに対して動作を保証するものではありません。スマートフォンによっては動作が不安定になることや動作しない場合があります。

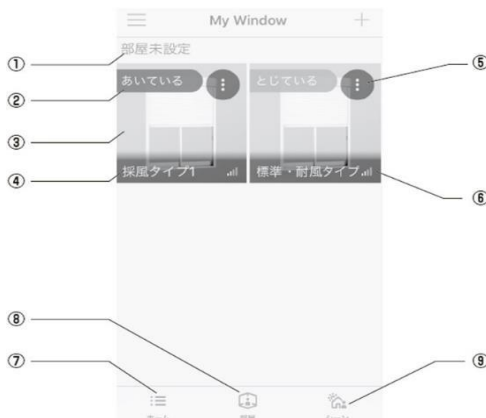
## ■スマートフォンアプリ「My Window」でできること

	付属の単機能リモコン	追加オプション 高機能リモコン	追加オプション 単機能リモコン	「My Window」 OS : iOS	「My Window」 OS : Android
シャッター登録可能台数	—	9台	10台	(24台)※1	(24台)※1
開閉操作	○	○	○	○	○
メモリ位置登録	○	○	○	×	×
メモリ位置操作	○	○	○	○	○
採風位置登録	—	—※2	—※2	×	×
採風位置操作	—	—※2	—※2	—※2	—※2
品種番号選択(個別操作)	×	○	×	○	○
シーン操作(一斉操作)	×	○	○	○	○
キーロック	×	○	×	×	×
メニューロック	×	○	×	×	×
時刻設定	×	○	×	—	—
タイマー設定	×	○	×	×	×
停電後復帰操作	○	○	○	×	×
異常解除操作	○	○	○	×	×
リモコン・アプリの登録解除	×	○	○	○	○

- ・スマートフォンの種類、機種によっても電波の届く範囲が異なります。電波の届く範囲でご使用ください。
- ・スマートフォンアプリ「My Window」ではメモリ位置・採風位置の登録はできません。登録する場合は同梱リモコンをご使用ください。
- ・停電後復帰操作、異常解除操作はスマートフォンアプリ「My Window」ではできません。同梱リモコンもしくは追加リモコンで操作してください。
- ・スマートフォンアプリ「My Window」では、スマートフォン2台を同時に使用することはできません。操作したい場合、シャッターと接続している他のスマートフォンアプリ「My Window」を閉じてからご使用ください。
- ※1 登録は24台までできますが、シーン操作では操作できる台数が変わります。
- ※2 登録は24台までできますが、シャッターと電動窓合わせて24台です。
- ※2 採風についてはガレージシャッターでは使用しません。

## ■ホーム画面について

シャッターとの登録が完了するとホーム画面に登録したシャッター一覧が表示されます。



番号	名称	説明
①	部屋名	部屋名を表示します。任意の名前を登録できます。
②	状態表示	シャッターの開閉状態を確認できます。
③	背景画像	任意の写真を登録できます。 ※ガレージシャッターの場合、背景画像が窓シャッターになりますので、窓シャッターと区別したい方は背景画像の変更をおすすめします。
④	名称表示	任意の名称を登録できます。 ※ガレージシャッターの場合、名称が「標準・耐風タイプ」となりますので、窓シャッターと区別したい方は名称表示の変更をおすすめします。
⑤	オプションボタン	編集や削除ができます。
⑥	電波表示	電波の強さが表示されます。
⑦	ホームボタン	ホーム画面に戻ります。
⑧	部屋ボタン	部屋名を登録する場合に使用します。
⑨	シーンボタン	複数台シャッターを一斉に操作できます。

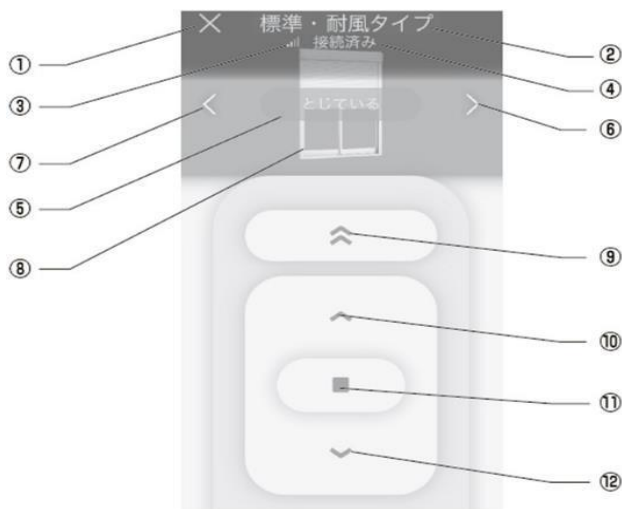
## ■ 操作画面について

動画：スマートフォンアプリの操作



ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

※ガレージシャッターの場合、標準・耐風タイプの操作画面が表示されます。



番号	名称	説明
①	×ボタン	タップするとホーム画面に戻ります。
②	タイトル	シャッター名を表示します。
③	電波強度	電波強度を4段階で表示します。
④	接続状態	シャッターとの接続状態を表示します。
⑤	開閉状態	開閉状態を表示します。
⑥	右矢印	登録順で1つ後のシャッター操作画面が表示されます。
⑦	左矢印	登録順で1つ前のシャッター操作画面が表示されます。
⑧	シャッター画像	任意の写真を設定できます。
⑨	メモリ位置ボタン	登録した任意の位置まで作動します。
⑩	ひらくボタン	シャッターが上昇します。
⑪	とめるボタン	シャッターが途中停止します。
⑫	とじるボタン	シャッターが下降します。

※Life Assist2の詳細は専用のメンテマニュアルを参照願います。

■Life Assist2ホームデバイスでできること  
 ガレージシャッターも電動窓シャッターの採風タイプ、標準、耐風タイプと同様に、Life Assist2を利用してローカル接続やインターネット接続ができます。

「Life Assist2」について、詳しくはこちらから。

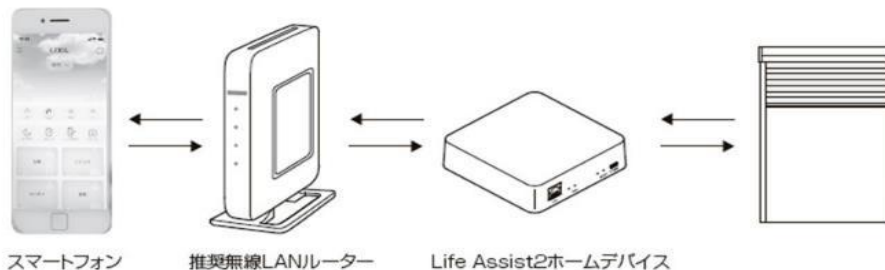
### Life Assist2 サポートサイト

<https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja>



#### ●ローカル接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーターで、インターネット回線の開通前やインターネット回線が不通になった場合にシャッターを設定したり、シャッターの操作や状態を確認できます。宅外からの機器操作やシーン操作（機器一斉操作）はできません。

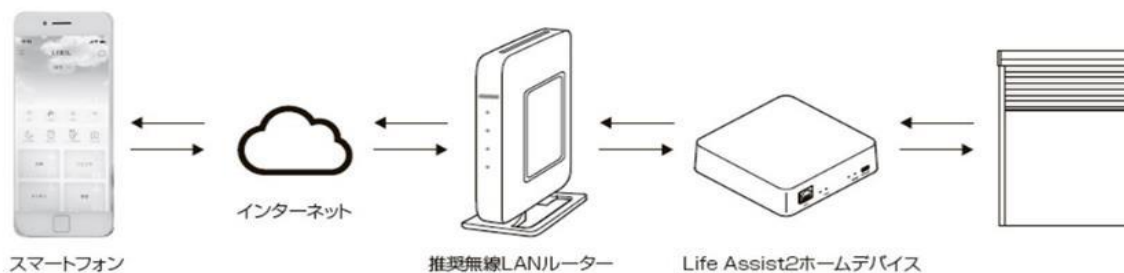


#### お願い

- Life Assist2 ホームデバイス 1台には、電波の届く範囲でシャッターを最大8台まで登録・操作することができます。
- Life Assist2 ホームデバイスは1棟内に最大3台まで設置でき、ホームデバイス3台設置時は最大24台まで登録・操作ができます。
- 1棟内に設置できるLife Assist2は最大3台です。
- 無線LANルーターは、バッファロー製 WSR-3200AX4S、WSR-1800AX4 およびWSR-2533DHP3を推奨品としております。
- 宅外にガレージシャッターがある場合は、ガレージシャッター用にホームデバイスを設置していただくことをおすすめします。

#### ●インターネット接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーター、インターネット接続でお住まいのシャッターすべてを、宅内・宅外からシーン操作（機器一斉操作）や個別操作、状態確認することができます。



※Life Assistアプリでの操作になります。My Windowアプリでの操作は行わないでください。誤動作の原因になります。

# 竣工検査等でシャッターの絶縁抵抗が低いという指摘について①

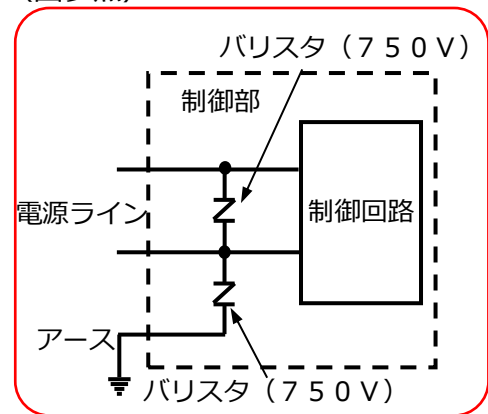
[目次に戻る](#)

施工現場からの問い合わせで『竣工検査等でシャッターの絶縁抵抗値が低いという指摘を受けたが、何が原因でしょうか？』という質問があります。ほとんどの場合は測定方法を変えて、あらためて測定を行なうと正常な値を示します。以下に、抵抗値が低い原因と対応方法をまとめましたので参考にして下さい。

## 1、なぜ指摘されてしまうのか

絶縁抵抗を測定すると、電路の絶縁と同時に制御部の電源ライン—アース間に入っている雷サージ対策部品（バリスタ）の抵抗値を測定することになります。（図参照）

バリスタは、通常の状態では高い抵抗値を示しますが、雷サージのように高い電圧が加わると急激に抵抗値が小さくなる特性を持っている為、現場でよく使用される500V絶縁抵抗計で計測した場合には、抵抗値が数MΩまで小さくなり絶縁抵抗が低いように判断されます。内線規程上、新設時の絶縁抵抗は1MΩ以上であることが望ましいとされています。2～3MΩ程度でも指摘を受けることがあります。



## 2、絶縁抵抗の基準

- 社内基準 : 10MΩ以上
- 電気設備技術基準 : 0.1MΩ以上

新設時の絶縁抵抗は1MΩ以上であることが望ましい。

【電気設備に関する技術基準を定める省令第58条】

電路の電線相互間及び電路と対地との間の絶縁抵抗は、開閉器又は過電流遮断器で区切ることのできる電路ごとに『対地電圧が150V以下の場合、0.1MΩ以上』、『150Vを越え300V以下の場合、0.2MΩ以上であること』

## 3、絶縁抵抗測定電圧

絶縁抵抗の測定電圧については、内線規程1345-2 低圧電路の絶縁性能『低圧電路の絶縁抵抗を測定する絶縁抵抗計は、電路の使用電圧相当の定格測定電圧以上のものを使用することが望ましい』と記載されており、使用電圧が100Vなら定格測定電圧は100V以上のものを使用することが望ましいとされています。

また、現場で一般的によく使用される携帯用電池式絶縁抵抗計は、工場で検査用に使用される据置式のものに比べ測定電圧が高い(JIS C1302：無負荷電圧定格測定電圧の1.3倍未満) 為に据置式に比べ計測値が小さくなります。

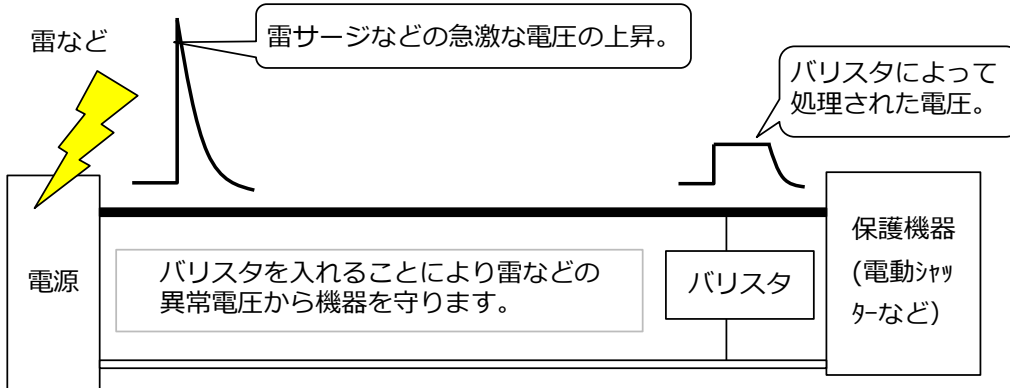
使用バリスタのデータシートから計算すると、500V印可時のバリスタの漏れ電流は最大で0.01mA(20℃)となり、この時の絶縁抵抗値は50MΩになります。

## 4、対応方法

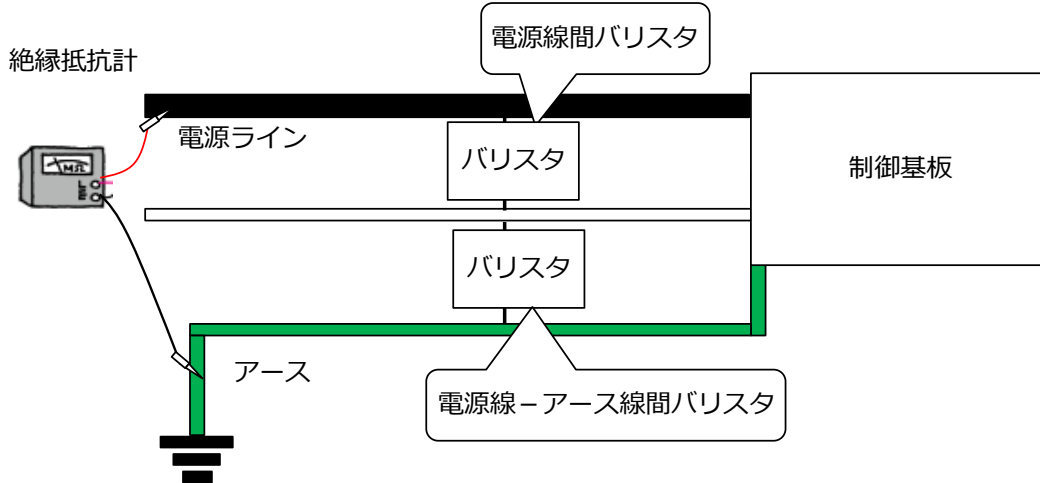
250V以下のレンジで測定した時の値が∞(無限大)を示せば、電路の絶縁が悪かったのではなくバリスタの影響で低い抵抗値を示したといえます。

●バリスタとは

雷などの急激なサージ電圧を吸収する部品です。機器を過電圧から保護したい時に使用します。



●バリスタを搭載している機器が電路にある場合の絶縁抵抗測定について

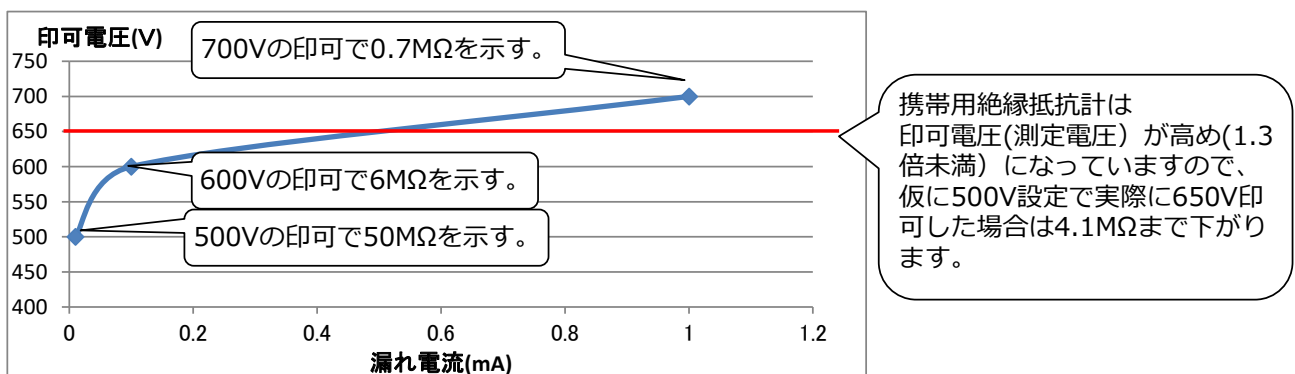


電路の絶縁抵抗を測定した場合は、シャッター制御基板内にあるバリスタにも印可されます。電圧が上がるほど抵抗値が徐々に下がり、制限電圧を超えると導通します。

ガレージシャッター電動は820Vまでのバリスタが設置されていますが電圧が上がるほど抵抗値がさがり、820V以上で導通します。

【参考】 ガレージシャッター電動のバリスタの電圧特性

印加電圧	漏れ電流(mA)	抵抗値
500V	0.01	50MΩ
600V	0.1	6MΩ
700V	1	0.7MΩ







- 本施工マニュアルで使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲ 注意** ……取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。下記にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲ 注意**

- シャッター本体の脱落やけがの原因になる恐れがありますので下記事項をお守りください。

- ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認し、柱などの躯体に取付けてください。
- ・必ず指定のねじを指定の本数使用して固定してください。
- ・本体が本体固定金具に掛かっているか確認してください。
- ・組立、取付け時およびスラットの横ずれを直す場合は手袋をしてください。
- ・動作確認をする際は、シャッターの下に顔や手を出さないでください。

- 漏電、感電や火災の原因になりますので、下記事項をお守りください。

**▲ 注意**

・電気工事は、電気設備技術基準、内線規程など関連する法令・規定に従って必ず電気工事の有資格者がおこなってください。

※ 無資格者や事業登録していない業者の工事や、電気工事士による不適切な工事は火災や漏電を引き起こすほか、関係法令により処罰等されることがあります。

- ・電源ケーブルは折曲げたり、挟んだり、キズ付けたりしないでください。

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・本体を取付ける前又は後に必ず枠の周囲に防水テープが張られていることを確認してください。
- ・背板の四周（天板、縦枠（外枠）のフィン、化粧まぐさ）およびコーナー部に張ってある防水テープにすき間の無い事を確認してください。
- ・入隅、ペランダなどに取付ける場合は、排水経路をふさがないようにボックス（点検口）、ガイドレール、縦枠下部の水抜き穴を埋込まないでください。

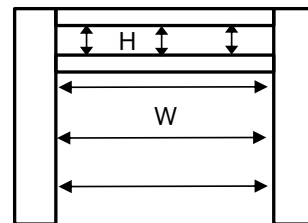
## 取付け上の注意

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

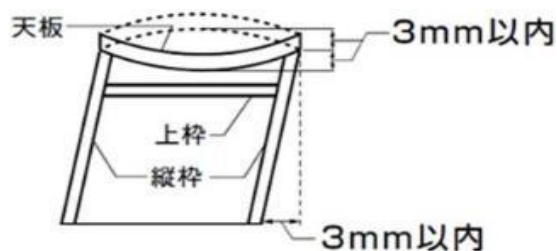
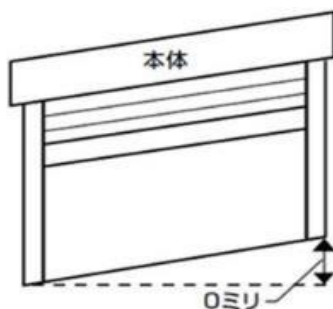
ここでは取付け上の注意について説明します。

- シャッター枠の寸法（W）および本体取付け部の開口寸法（H）は、正確にしてください。シャッター本体が取付けられなくなったり、シャッターの開閉に支障を及ぼし、製品の取付けや外装工事等がやり直しになることがあります。

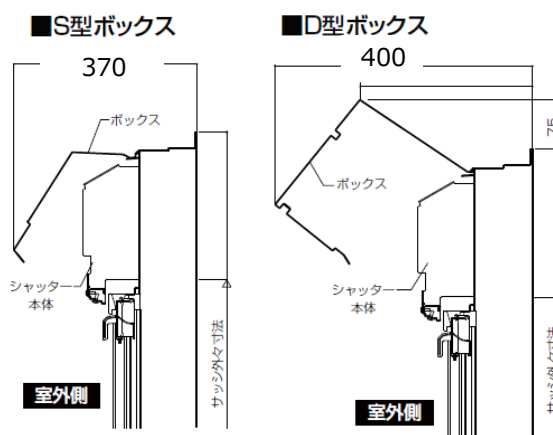
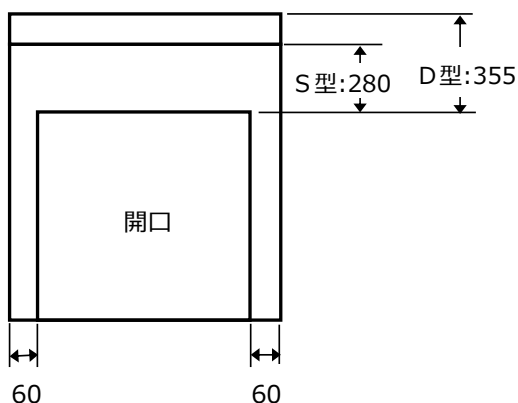


- ※ H・・・2mm以内の誤差の事
- ※ W・・・3mm以内の誤差の事

- 枠の水平・垂直を正確にしてください。シャッターの作動不良の原因になり、製品の取付けや外装工事などがやり直しになることがあります。



- シャッター本体の施工およびメンテナンスのため、下図のようにスペースが必要です。スペースを確保してください。



# シャッター施工用標準工具

[目次に戻る](#)

## 工具類

名 称				名 称			
脚立	○			ウォーターポンプブライヤー	○		
足場板	○			カッター	○		
水準器	○			ポンチ	○		
下げ振り	○			シーリングガン	○		
直尺	○			シーリング用ヘラ	○		
矩尺	○			ハケ又は筆	○		
コンベックス (5.5m)	○			圧着ペンチ	○		
テスター	○			ストリッパー	○		
トルクドライバー	○						
電動ドリル	○						
電動ドリル	○						
切断機	○						

## 消耗品

名 称				名 称			
鉄鋼キリ (Φ3.5/4.5/8/10/16)	○			絶縁テープ	○		
木工用キリ (Φ16/21/27)	○			圧着端子	○		
コンクリート用キリ(Φ3.4/3.5/16)	○			スイッチボックス深型 (1、2ヶ用)	○		
ビット (+ -)	○			フルコネクタ (2、3、4極平用)	○		
防水テープ	○			スタートボックス、部品セット	○		
鉛筆	○			アウトレットボックス	○		
軍手	○			コネクタ (Oリング含む)	○		
ウエス	○			フレキチューブ	○		
				差込プラグ (屋外用・屋内用)	○		
プライマー (下地処理剤)	○			フレキチューブ固定部品	○		
マスキングテープ	○			配線カバー	○		
シリコンシーラント (各色)	○						

## あると便利

名 称				名 称			
ねじ類	○			インシュロック (100、200)	○		
接着剤	○			平型パネル押え金具	○		
テスター	○			レーザー水準器	○		

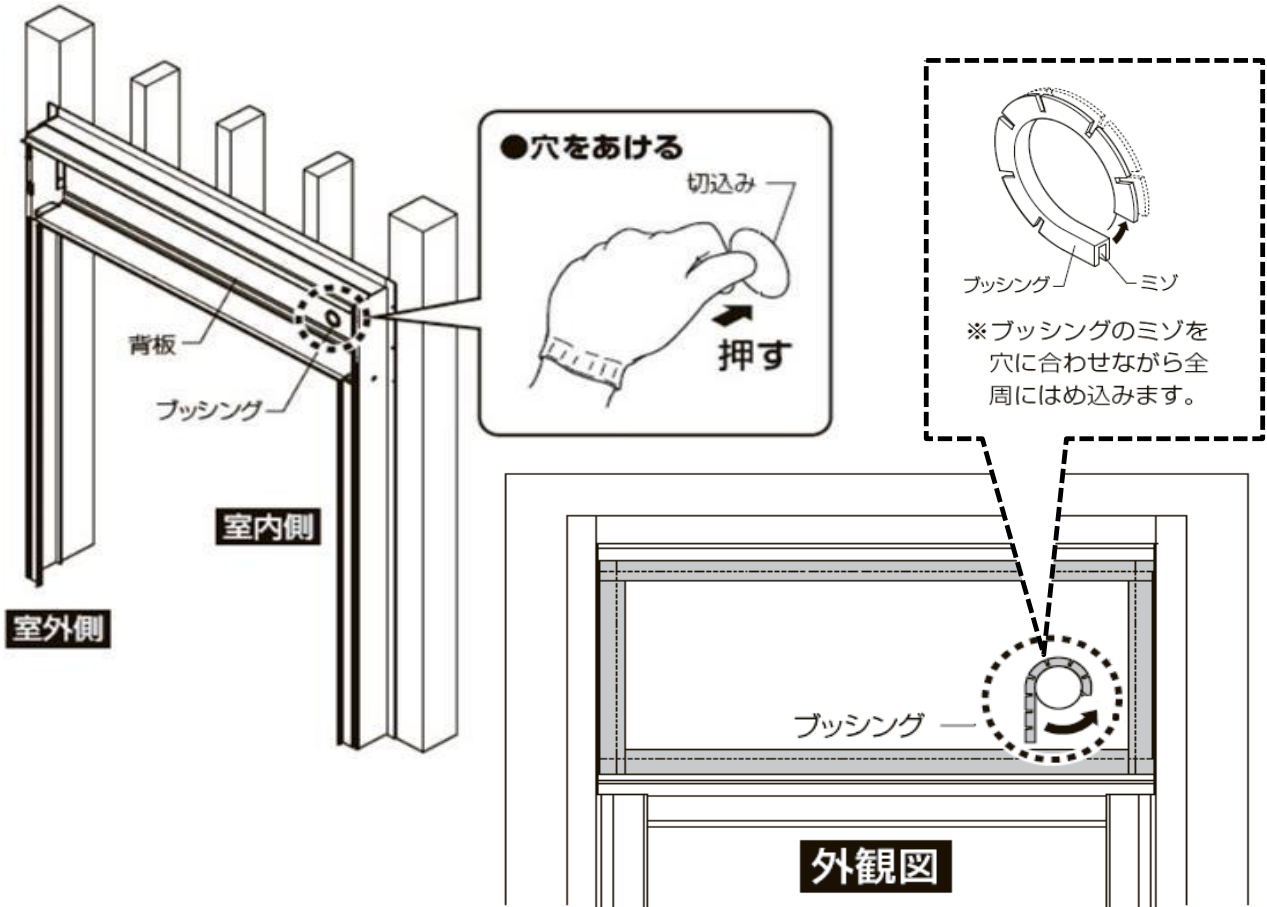
# 背板の配線用穴あけ（外部付）

[目次に戻る](#)

ここでは本体取付け前に背板へのブッシングの取付けについて説明します。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

- ①外観左側の枠背板にブッシングを取付ける穴をあけます。
- ②ブッシングをはめ込みます。
- ③はめ込み後、ブッシングに浮きがないか確認してください。

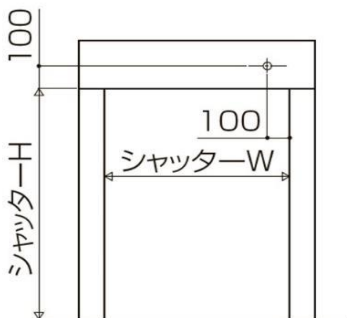


**▲ 注意**  
●背板へのブッシングの取付けの際は、手袋をしてください。

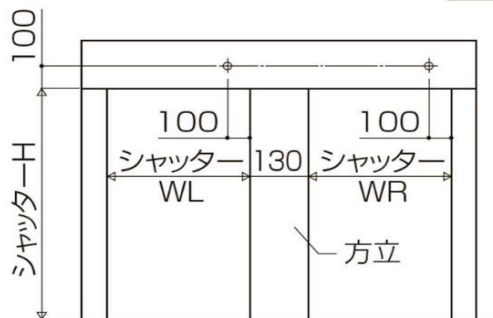
※ブッシングに浮きがないか、確認してください。

※背板に貼付けられている防水テープに浮きがないかまた、上下が合っているか確認してください。

## 【単窓】（外観視）

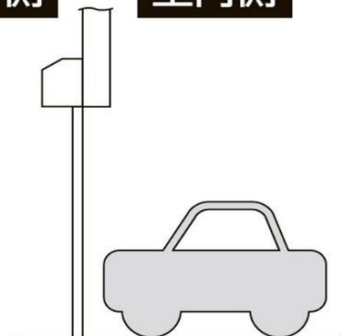


## 【連窓】（外観視）



## 室外側

## 室内側

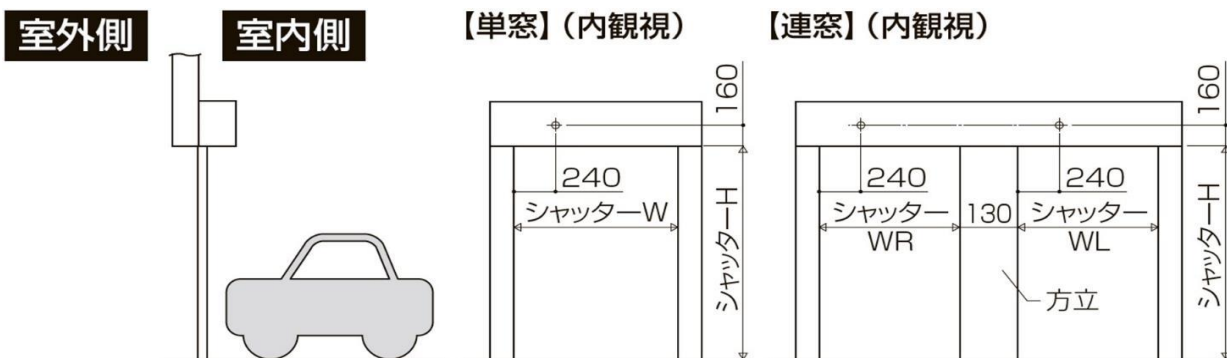


# 背板の配線用穴あけ（内部付）

[目次に戻る](#)

ここでは本体取付け前に配線用の孔位置について説明します。

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●



※本図は内観視です。シャッターWL、WRは外観視なのでご注意ください。

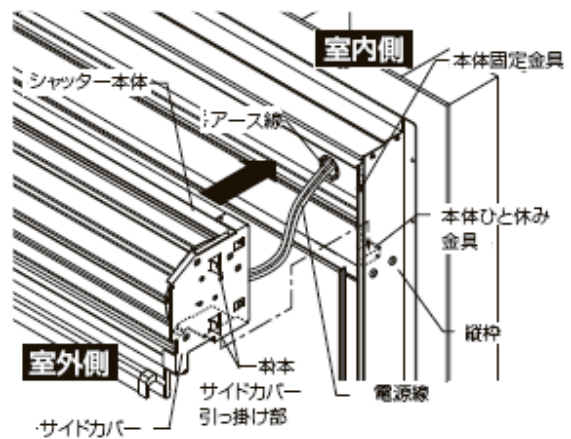
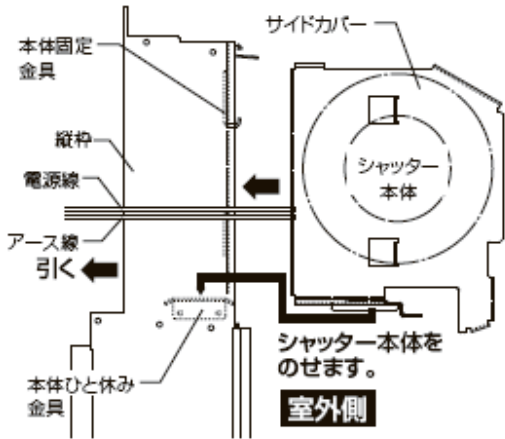
# シャッター本体の取付け（外部付）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

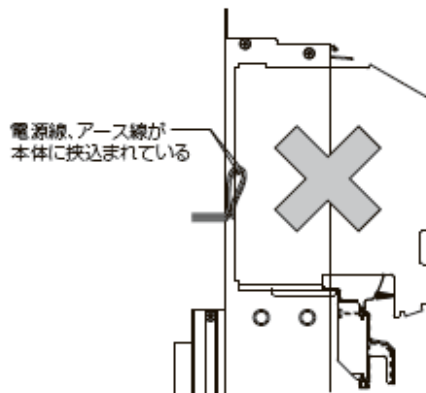
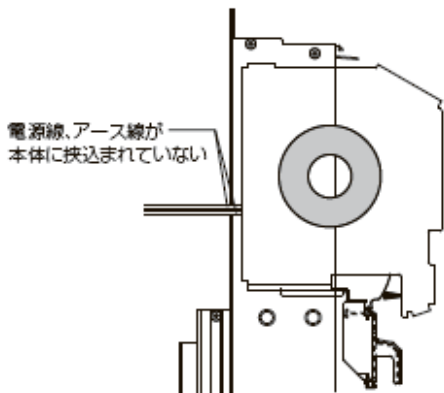
ここではシャッター本体の取付けについて説明します。

[目次に戻る](#)

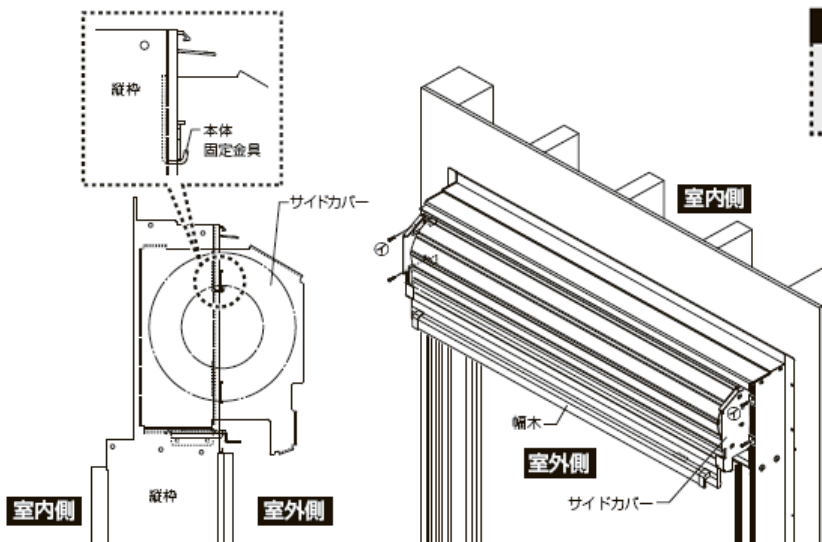
- ①電源線、アース線を伸ばしてから配線穴から室内側へ通し、軽く引きながらシャッター本体を縦枠のひと休み金具の上にのせます。
- ②電源線、アース線を軽く引きながら本体サイドカバーの引っ掛け部が本体固定金具にあたるまで押込んでください。



※電源線、アース線を本体と背板の間に挟込まないようにしてください。



- ③本体が本体固定金具に掛かっていることを確認して、①バインド小ねじでねじ止めます。



**▲ 注意**  
 ※本体が固定金具に引っ掛かっていることを確認してください。

※止水パッキンがサイドカバーの内々にあるか、確認してください。ズレがあれば調整してください。幅木とサイドカバーを固定しているインシュロックを切り、保護材を取り除いてください。

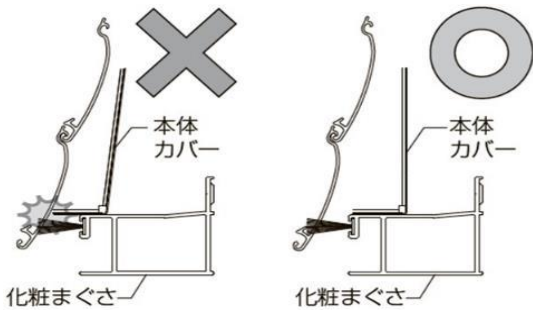
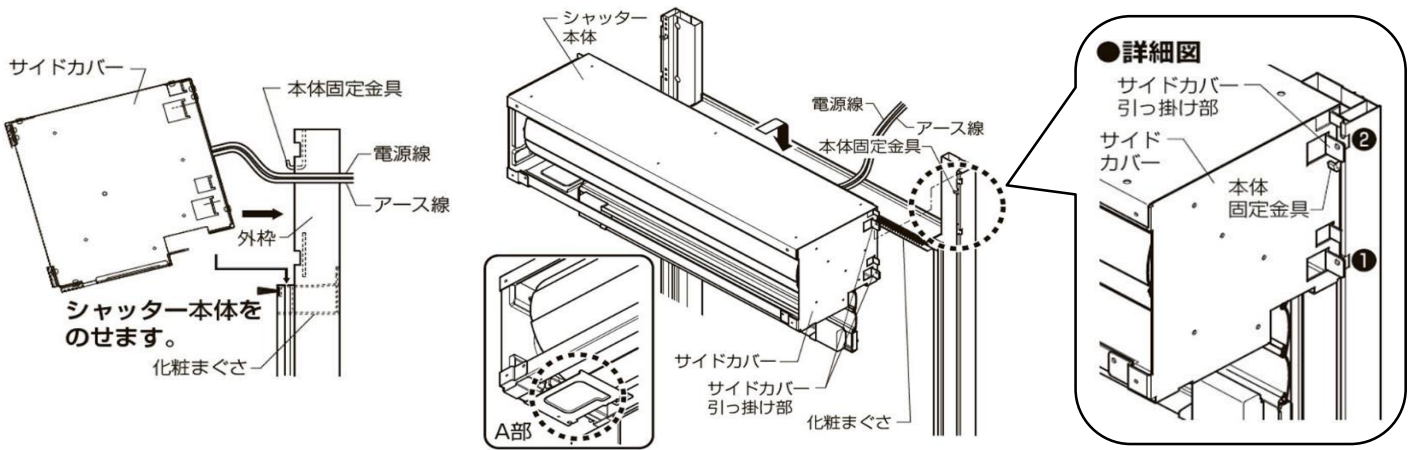
# シャッター本体の取付け（内部付）

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

ここではシャッター本体の取付けについて説明します。

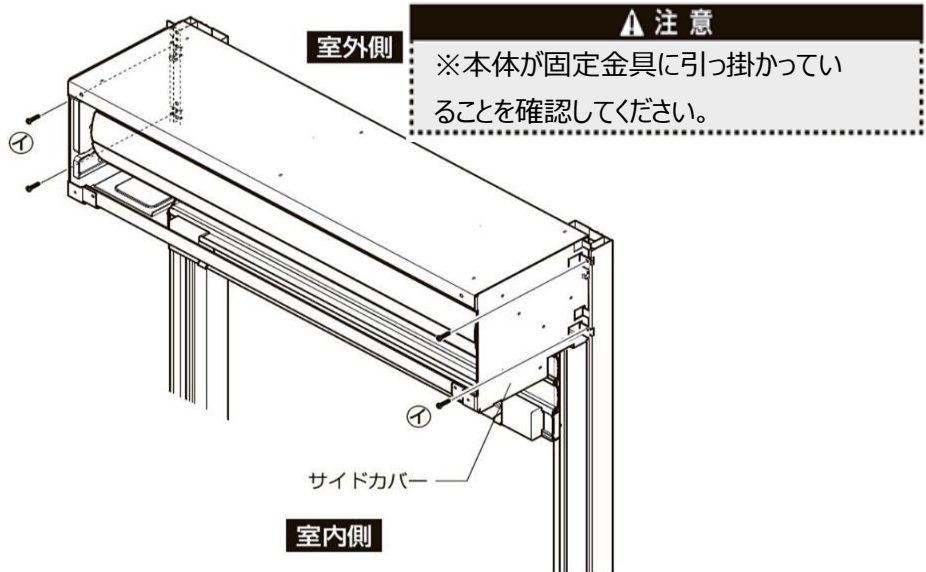
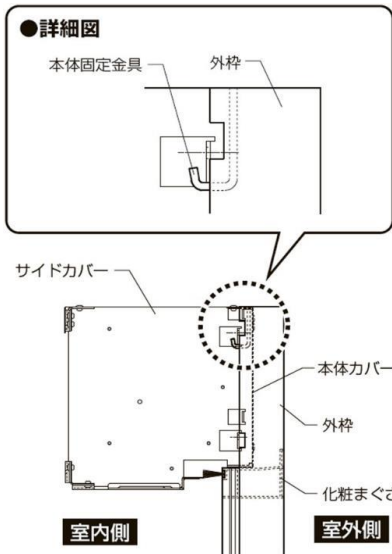
- ①電源線、アース線を伸ばしてから配線穴から室内側へ通し、軽く引きながらシャッター本体を縦枠のひと休み金具の上にのせます。
- ②電源線、アース線を軽く引きながら本体サイドカバーの引っ掛け部が本体固定金具にあたるまで押込んでください。



**本体取付け上のお願い**

●本体カバーが化粧まぐさから飛び出しているとスラットのキズや開閉不良の原因になりますので、全長にわたって本体カバーが化粧まぐさから飛び出していないことを確認してください。

- ③本体が本体固定金具に掛かっていることを確認して、①バインド小ねじでねじ止めします。



※止水パッキンがサイドカバーの内々にあるか、確認してください。ズレがあれば調整してください。幅木とサイドカバーを固定しているインシュロックを切り、保護材を取り除いてください。



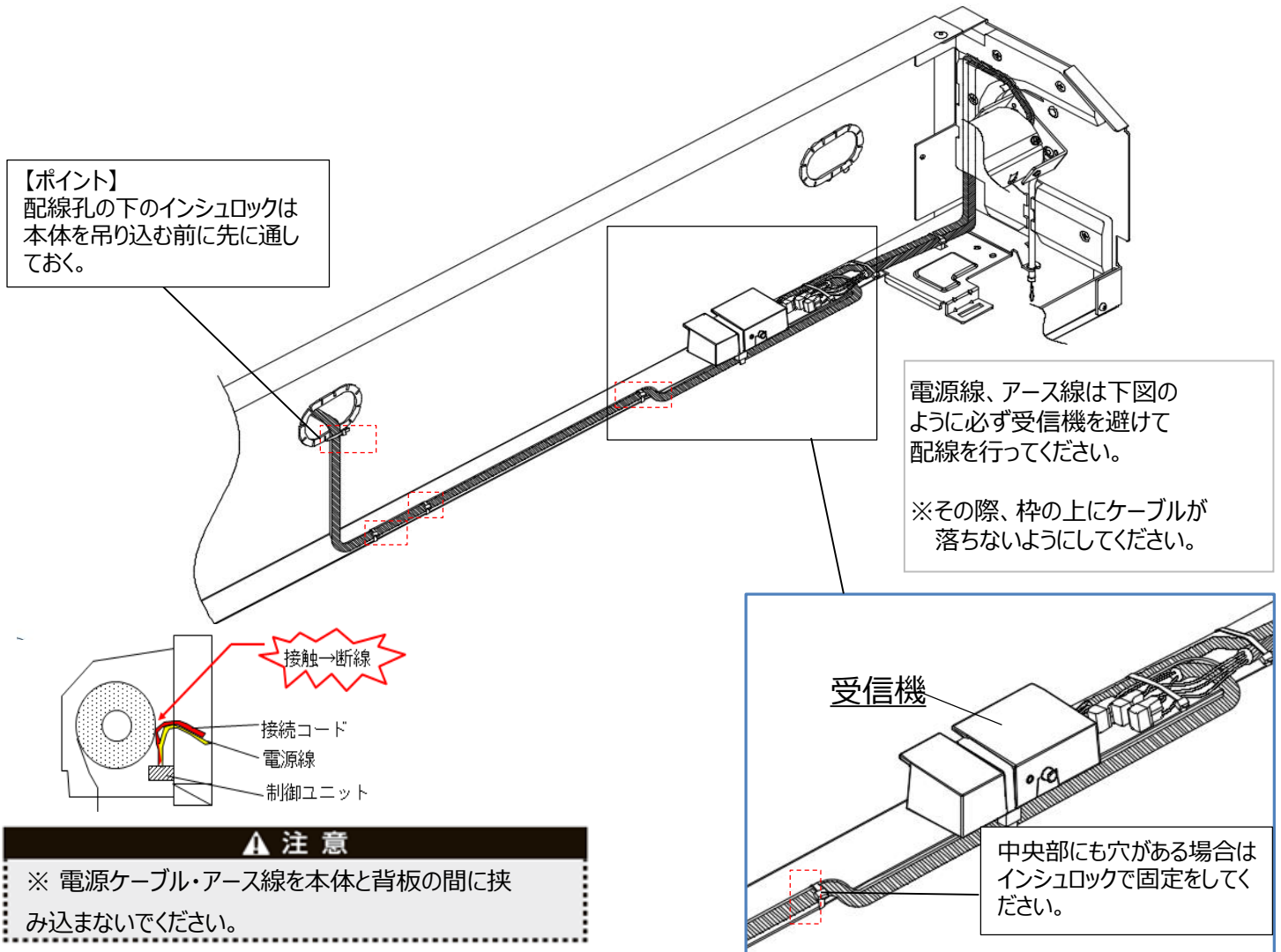
# 配線の逆勝手対応 (外部付)

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

[目次に戻る](#)

ここではシャッター配線の逆勝手について説明します。

配線を外に出す際はしっかりとインシュロックで固定し、コードに浮きがないようにお願いします。



# ガイドレール・連窓方立の取付け（外部付）

[目次に戻る](#)

ここではガイドレール・連窓方立の取付けについて説明します。

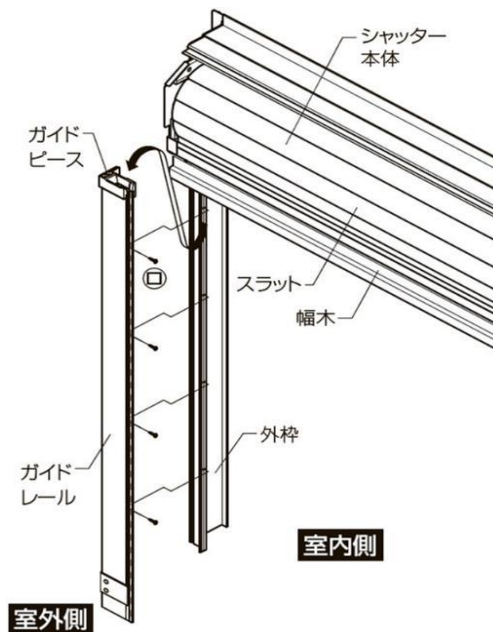
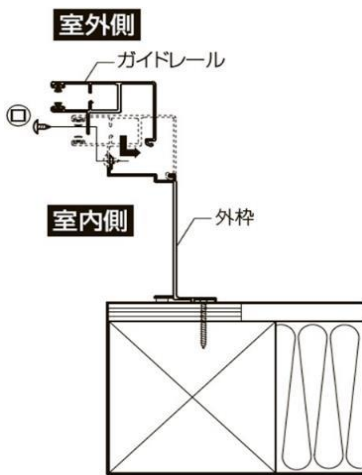
ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

## ■ガイドレールの取付け

- ①ガイドレールの上端（ガイドピース側）に幅木を引込み、そのままガイドレールの上端を本体へ挿入し、ガイドレールの下端が下枠立ち上がりフィンをこえるように内側へ入れます。
- ②ガイドレールをスライドさせ、縦枠にはめ込み、
- ③トラスタッピンねじで固定します。

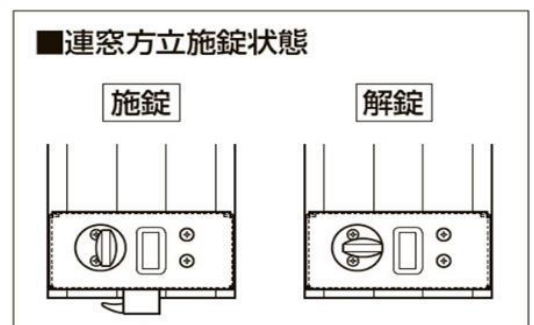
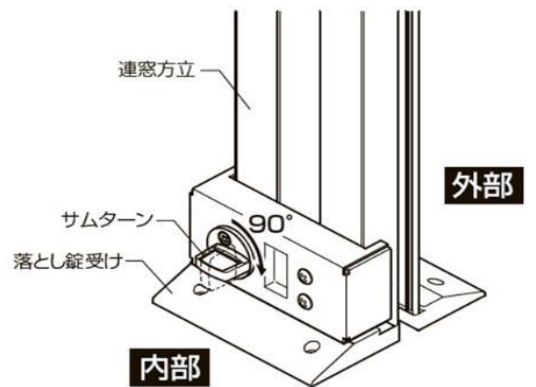
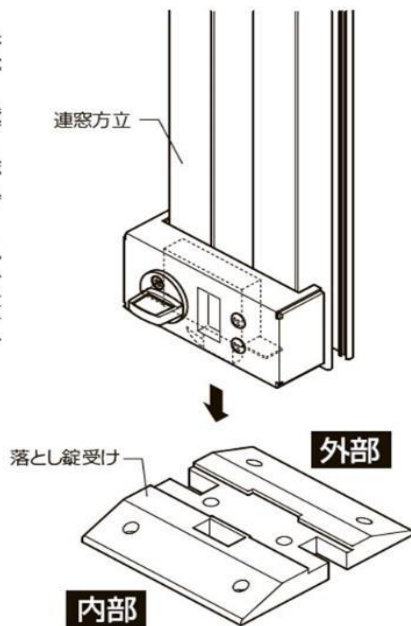
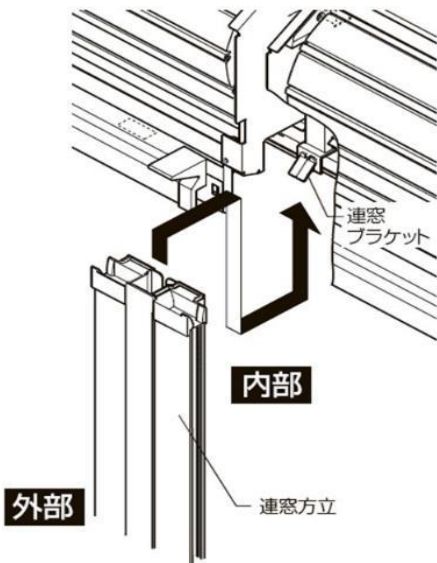
**ガイドレール取付け上のお願い**

- ねじ山がつぶれる場合がありますので、インパクトドライバーなどは使用しないでください。
- クラッチのワイヤーをガイドレールの外側に出してガイドレールをはめ込んでください。外部手動開閉機構は除く。



## ■連窓方立の取付け

- ①連窓方立の上部に左右の幅木を差込みます。そのまま連窓方立を押上げ、その上部を連窓ブラケットに差込みます。
- ②連窓方立の下部を内部に引込み、落とし錠受けにのせます。
- ③サムターンを右回しに90°回転させ、サムターンを垂直にしてロックをかけてください。



# ガイドレール・連窓方立の取付け（内部付）

[目次に戻る](#)

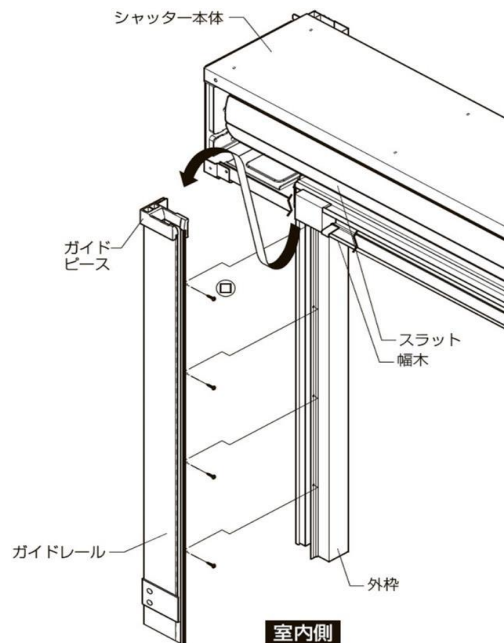
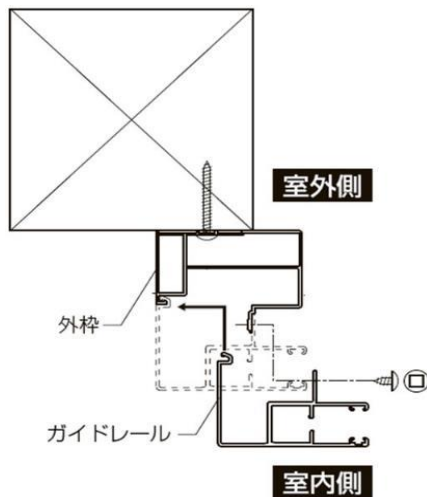
ここではガイドレール・連窓方立の取付けについて説明します。

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

## ■ ガイドレールの取付け

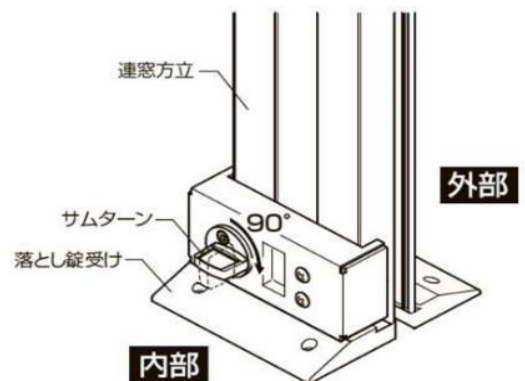
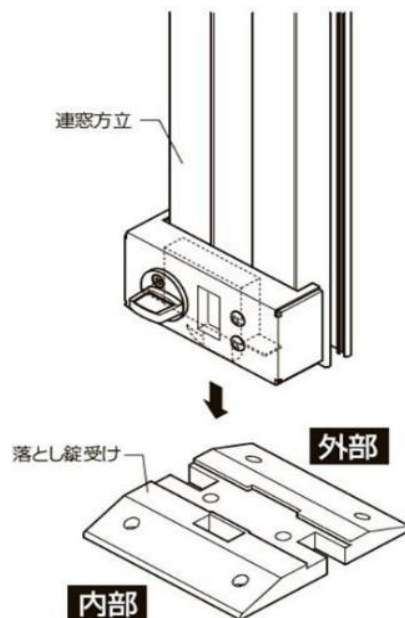
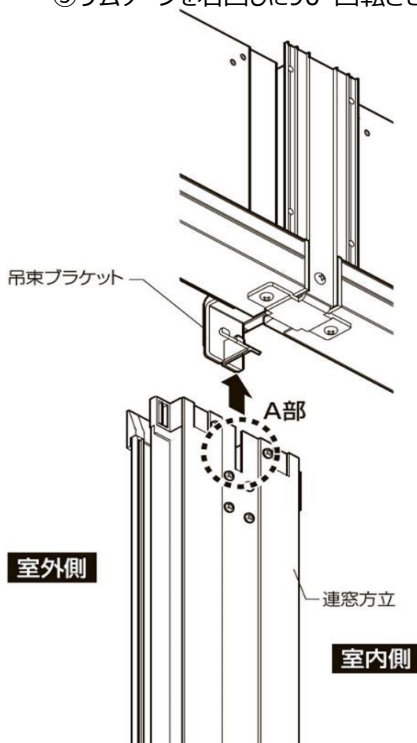
- ①ガイドレールの上端（ガイドピース側）に幅木を引込み、そのままガイドレールの上端を本体へ挿入し、ガイドレールの下端が下枠立ち上がりフィンをこえるように内側へ入れます。
- ②ガイドレールをスライドさせ、縦枠にはめ込み、
- ③トラストッピンねじで固定します。

**ガイドレール取付け上のお願い**  
●ねじ山がつぶれることがありますので、インパクトドライバなどは使用しないでください。



## ■ 連窓方立の取付け

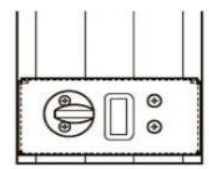
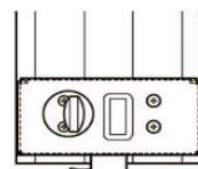
- ①シャッターを全開にします。
- ②連窓方立のA部の溝を吊束ブラケットに差し込みます。
- ③連窓方立を持ち上げながら、落とし錠受けにのせます。
- ④サムターンを右回しに90°回転させ、サムターンを垂直にしてロックをかけてください。



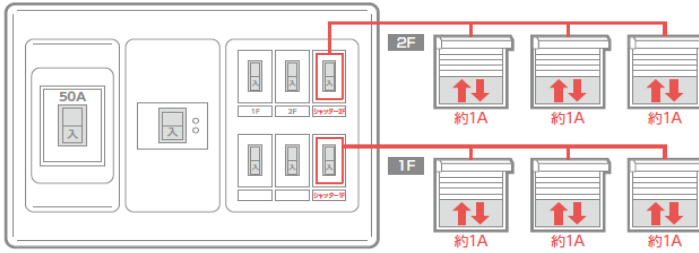
### ■ 連窓方立施錠状態

施錠

解錠

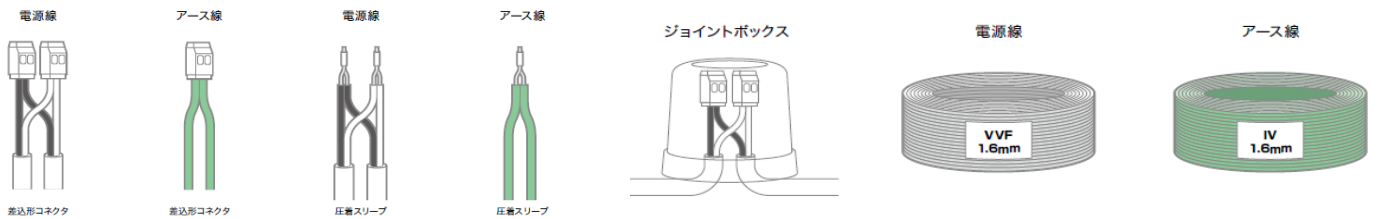


- シャッター配線の電源線は専用回路とし、ガレージシャッター電動用のブレーカーに他の機器を接続しないでください。
- 設置台数により必要なアンペア数が異なるため、事前に確認してください。



リフォーム等で、専用回路ができない場合は、出来る限り専用回路に近い形で施工してください。またシャッターの電源をシャッター同士で直列に接続することはおやめください。電圧降下の影響で誤動作する原因となります。

- 電源線とアース線を確実に接続してください。
- 接続部の保護に必要なジョイントボックスは別途ご用意ください。
- 電源線(AC100V配線)はVVF1.6mm以上のものをご使用ください。
- アース線は、IV1.6mm以上のものを使用してください。



# 停電時開閉機構操作ハンドルの取付け(外部付)

ここでは、停電時開閉機構操作ハンドルの取付けについて説明します。(図は外部付)

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

※外部手動開閉機構の場合にはこのハンドルは使用しません。

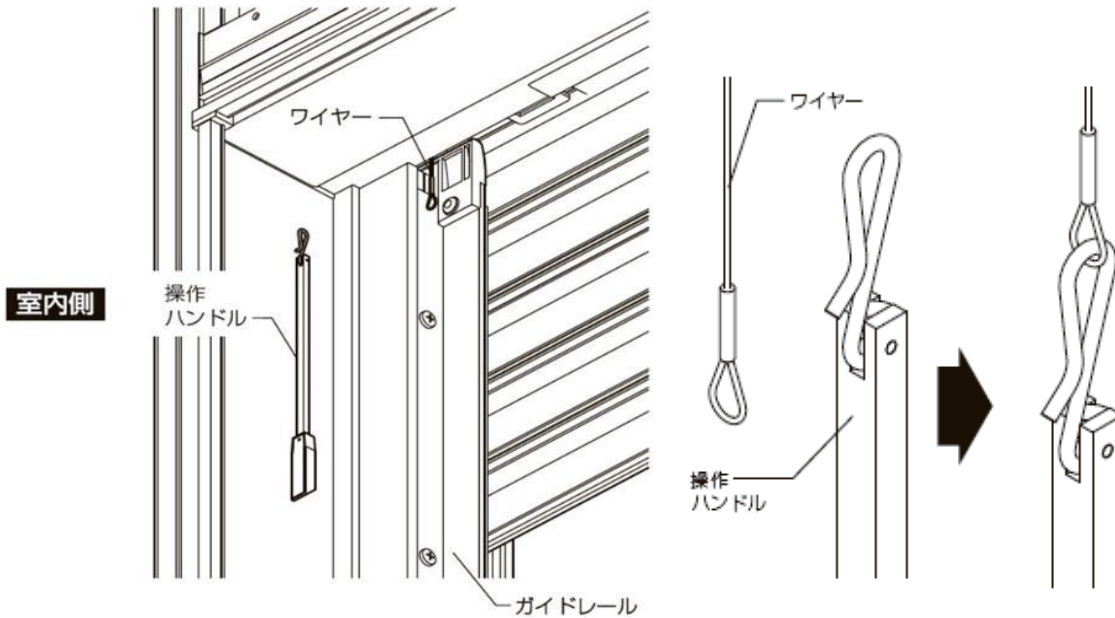
①ガイドレール上部からぶら下がっているワイヤーに操作ハンドルを引っ掛けます。

※このときワイヤーを引っ張らないでください。停電時開閉機構が働き、シャッターが電動で動かなくなります。

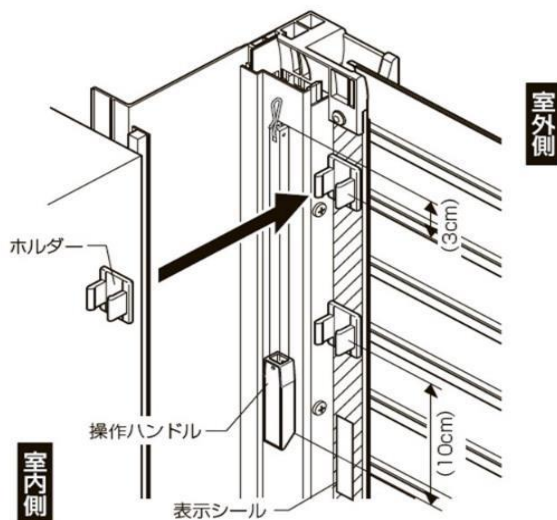
②ホルダー張付け面（下図斜線部）のホコリ・油分をふき取ります。

③操作ハンドル上端から3cmおよび下端から10cmの位置に、ホルダーを張付けます。

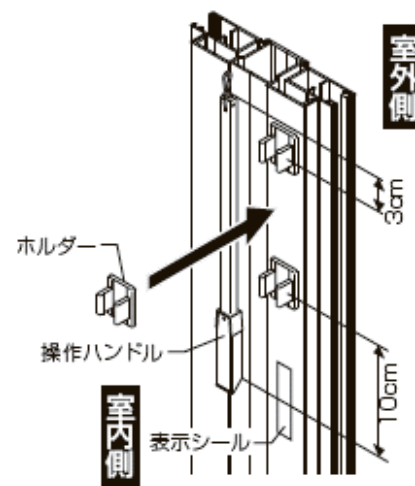
④操作ハンドルをホルダーに固定し、同封の表示シールを真下に張ります。



## ●縦枠部



## ●連窓方立部



# 停電時開閉機構操作ハンドルの取付け(内部付)

ここでは、停電時開閉機構操作ハンドルの取付けについて説明します。

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

※外部手動開閉機構の場合にはこのハンドルは使用しません。

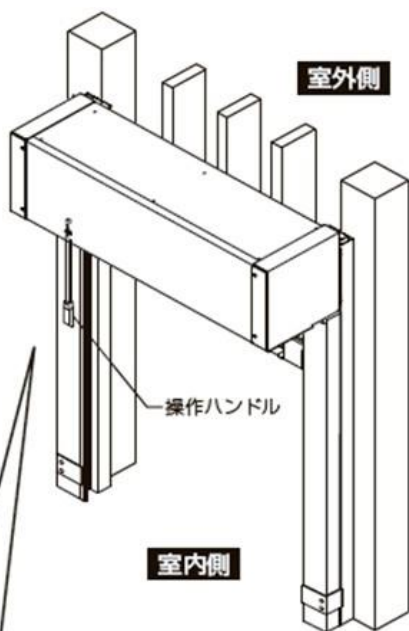
①ガイドレール上部からぶら下がっているワイヤーに操作ハンドルを引っ掛けます。

※このときワイヤーを引っ張らないでください。停電時開閉機構が働き、シャッターが電動で動かなくなります。

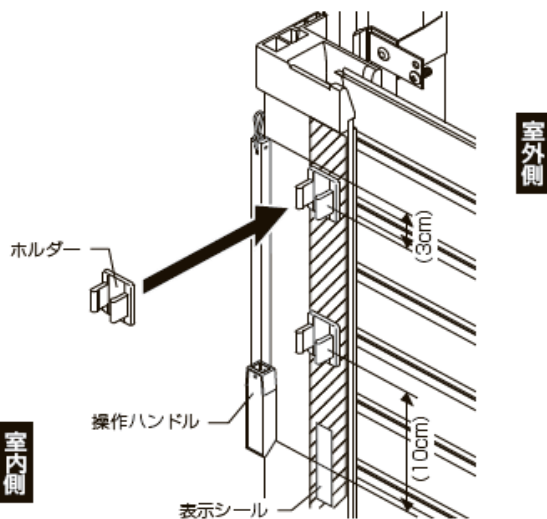
②ホルダー張付け面（下図斜線部）のホコリ・油分をふき取ります。

③操作ハンドル上端から3cmおよび下端から10cmの位置に、ホルダーを張付けます。

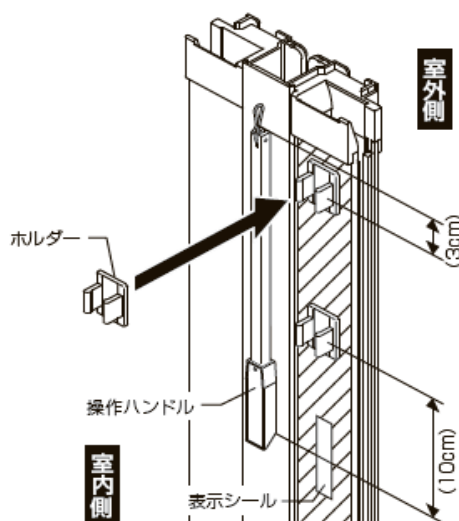
④操作ハンドルをホルダーに固定し、同封の表示シールを真下に張ります。



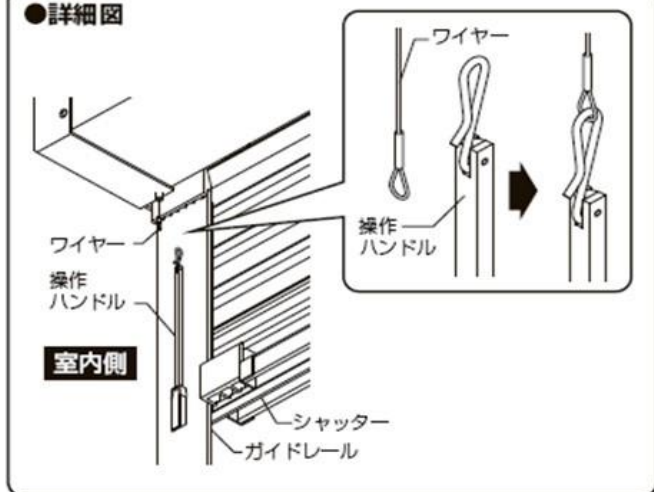
## ●縦枠部



## ●連窓方立部



## ●詳細図

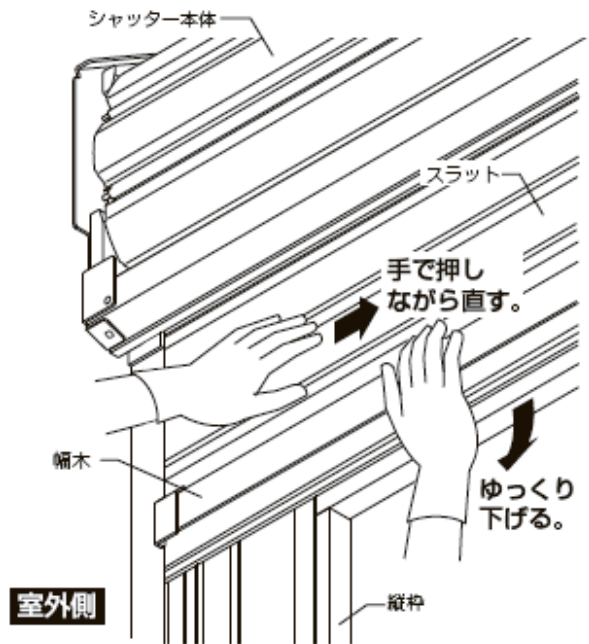


ここではスラット横ずれの確認調整方法、ロックの調整について説明します。

## ■スラットの横ずれ確認・調整方法

- ①開口の1/3程度までスラットを下げます。  
※横ズレがある場合は、スラットを手で押しながらいちすしてください。  
※縦枠・本体にスラットが引っ掛からないようにしてください。  
※幅木が本体の中に巻込まれないようにしてください。
- ②スラットをゆっくり上げます。

**▲ 注意**  
●スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。



## ボックスの取付け（外部付単窓の場合）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

[目次に戻る](#)

ここではボックスの取付けについて説明します。

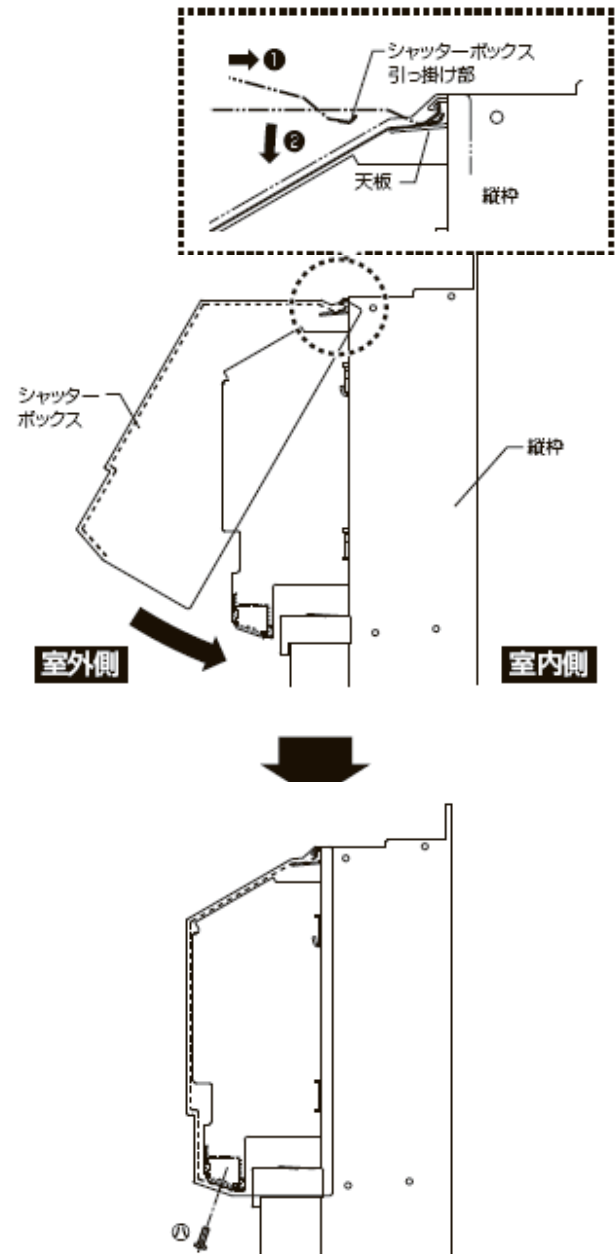
①シャッターボックス引っ掛け部を天板の溝にもぐりこませ、回転させるように取付けます。  
※必ず引っ掛け部が天板の溝に入っていることを確認してください。

②シャッターボックスの下側から本体へ④バインド小ねじで止めます。

※すべての穴に対してねじ止めしてください。

スマート電動シャッター 採風タイプの場合、初期設定時にスラットの位置を確認して実施しますので、ボックスの取付けはその後に実施します。

本体内にはスラット等のキズ防止のために様々な緩衝剤が入っています。ボックスを取付ける前にはその緩衝剤が確実に取り除かれているか確認してください。





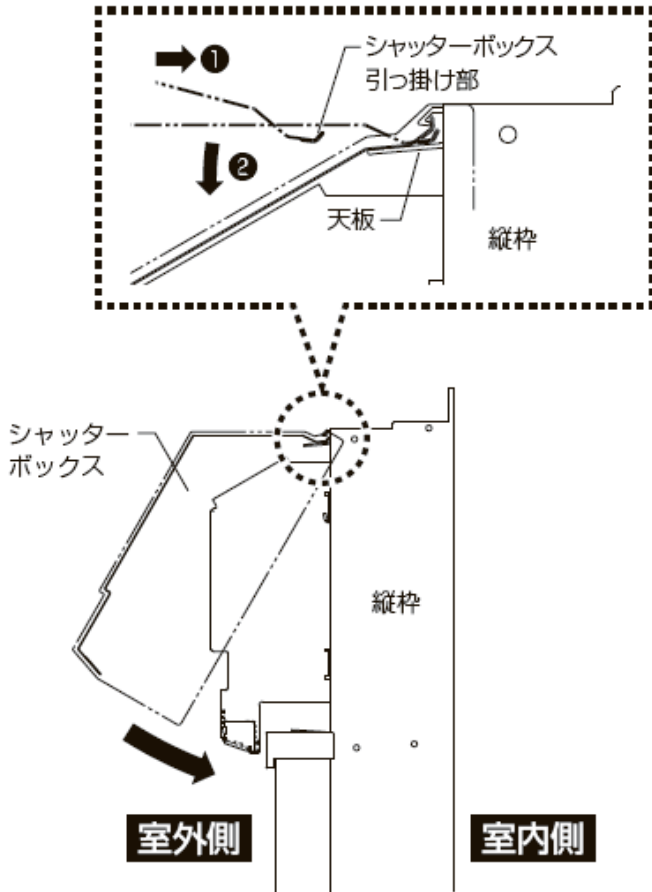
# ボックスの取付け（外部付連窓の場合）

[目次に戻る](#)

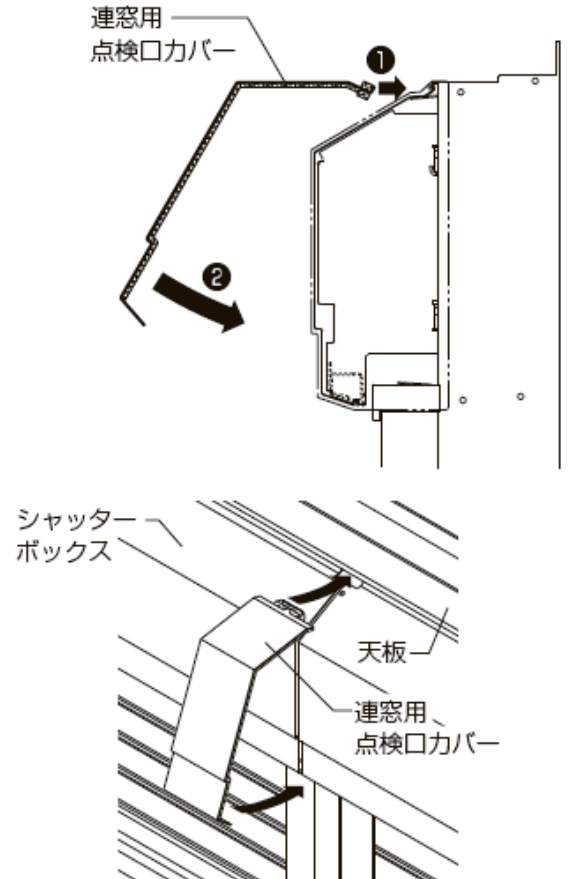
ここではボックスの取付けについて説明します。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

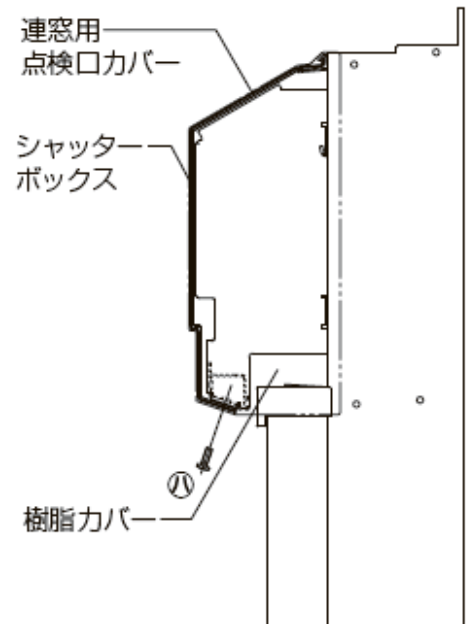
- ①シャッターボックス引っ掛け部を天板の溝にもぐりこませ、回転させるように取付けます。  
 ※必ず引っ掛け部が天板の溝に入っていることを確認してください。



- ②連窓用点検口カバーをシャッターボックスと同様に回転させるように取付けます。



- ③シャッターボックスの下側から本体へ①バインド小ねじで止めます。  
 ※連窓部分（中央部）は、連窓用点検口カバーも一緒にねじ止めします。  
 ※連窓用点検口カバーの防水テープがつぶされていることを確認してください。



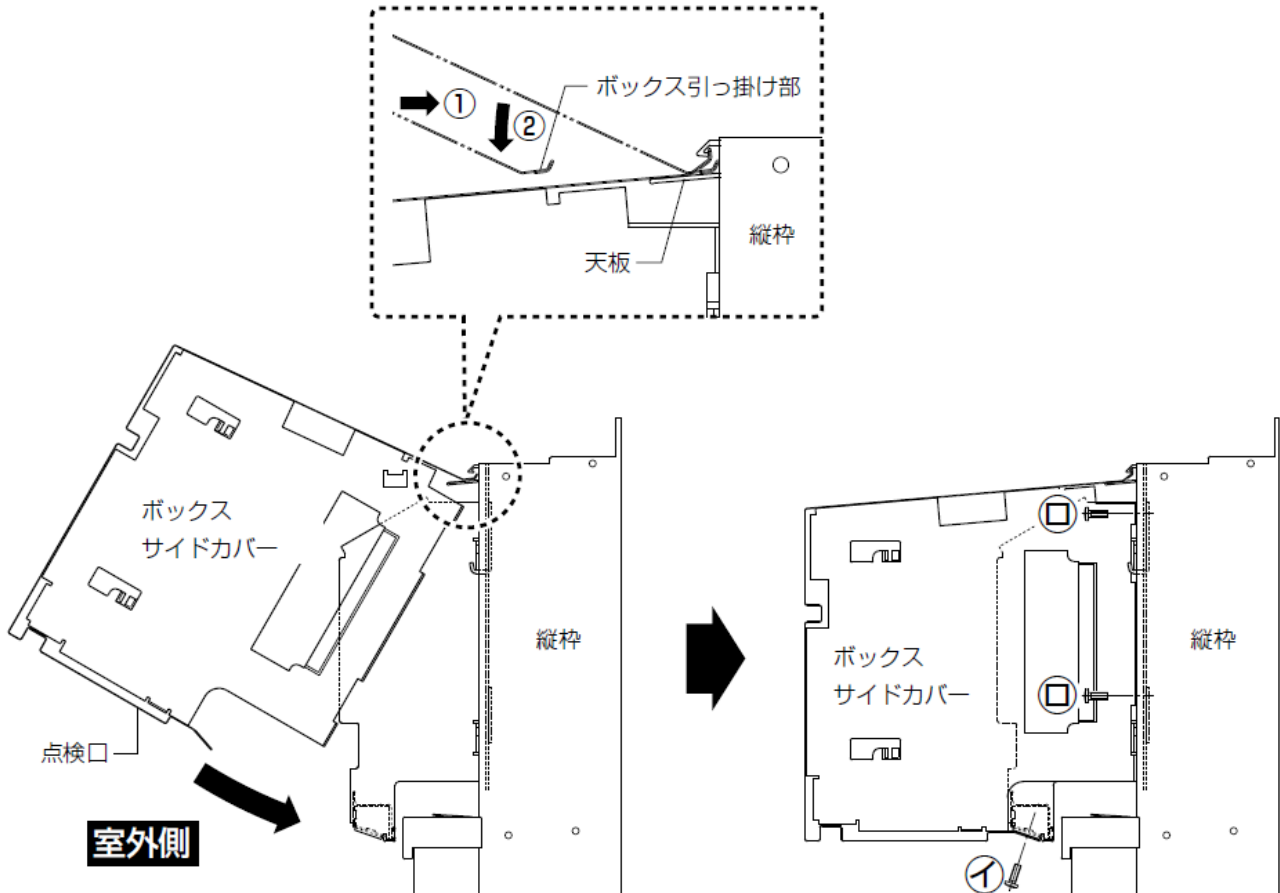
# シャッター本体の取付け (D型ボックス)

[目次に戻る](#)

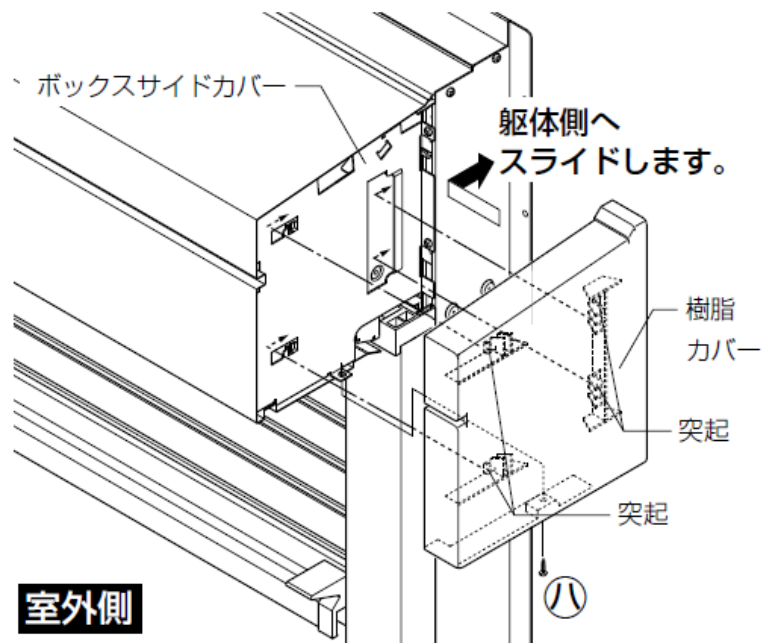
ここではシャッター本体の取付けについて説明します。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

- ①ボックス引っ掛け部を天板の溝にもぐりこませ、回転させるように取付けます。  
※必ず引っ掛け部が天板の溝に入っていることを確認してください。
- ②ボックスサイドカバーの両端部から縦枠へねじ止めします。
- ③ボックスの下側から本体へねじ止めします。※すべての穴に対してねじ止めしてください。



- ④樹脂カバー裏面のすべての突起をボックスサイドカバーの穴に合わせて躯体側へスライドさせ、ねじ穴を合わせてねじ止めします。※樹脂カバーが差し込まれていることを確認してからねじ止めしてください。



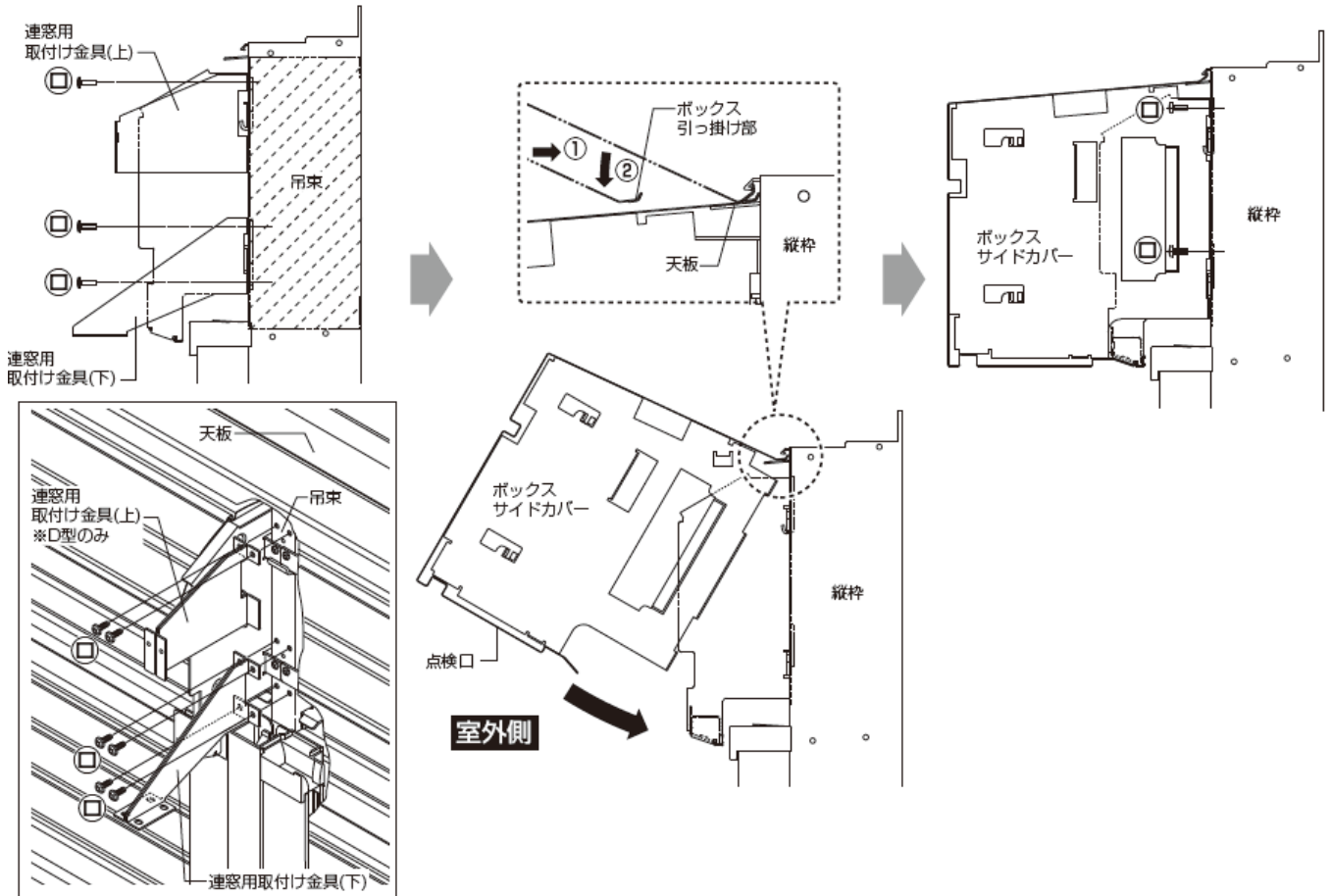
# シャッター本体の取付け (D型ボックス 連窓の場合)

[目次に戻る](#)

ここではシャッター本体の取付けについて説明します。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

- ①吊束に連窓用取付け金具をねじ止めします。  
※D型は(上)・(下)とも取付けてください。
- ②ボックス引っ掛け部を天板の溝にもぐりこませ、回転させるように取付けます。  
※必ず引っ掛け部が天板の溝に入っていることを確認してください。



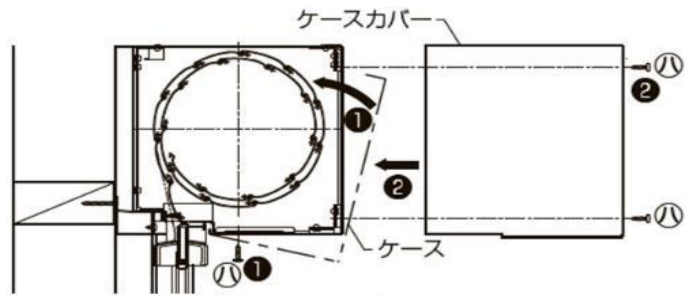
# ボックスの取付け（内部付単窓の場合）

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

[目次に戻る](#)

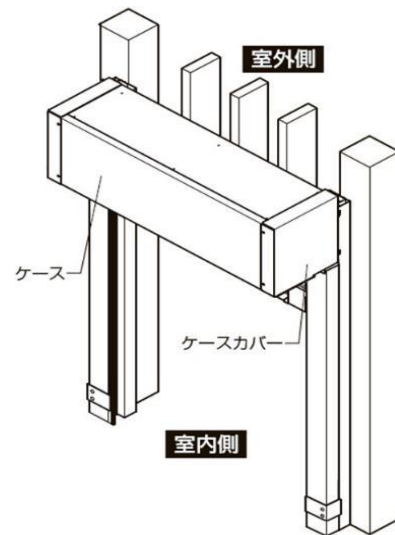
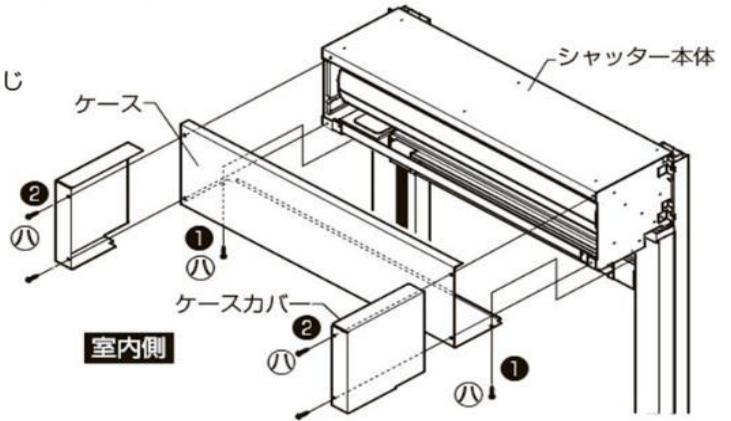
ここではボックスの取付けについて説明します。

- ①ケースを正面下方からはめ込み、下の取付け穴を㊦バインドテクスねじφ4×14で固定します。  
 ※ケースカバーをねじ止めるまで、ケースを手で押さえておいてください。



- ②ケースカバーをかぶせケースと共に㊦バインドテクスねじφ4×14でねじ止めします。

※すべての穴に対してねじ止めしてください。  
 本体にはスラット等のキズ防止のために様々な緩衝剤が入っています。  
 ボックスを取付ける前にはその緩衝剤が確実に取り除かれているか確認してください。



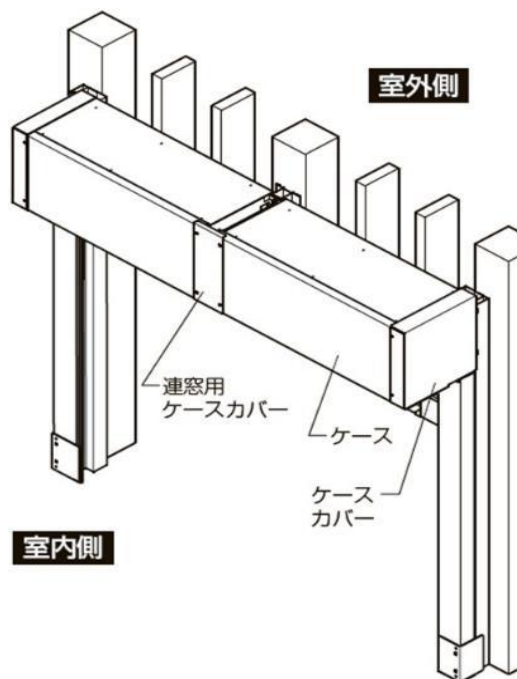
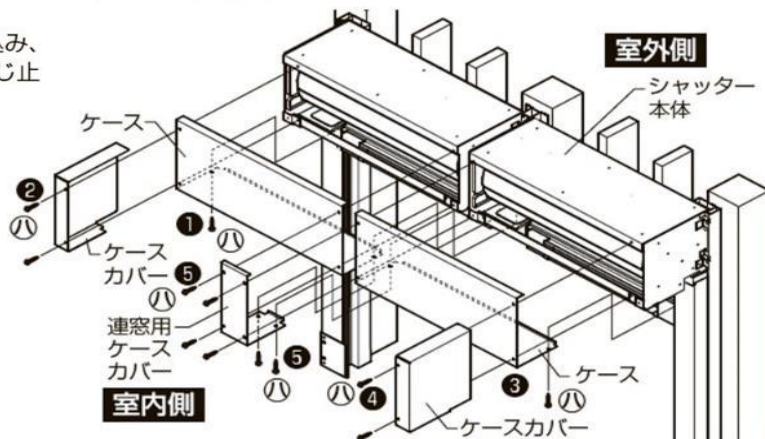
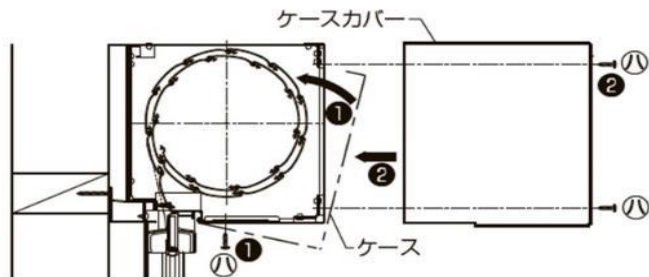
# ボックスの取付け（内部付連窓の場合）

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

[目次に戻る](#)

ここではボックスの取付けについて説明します。

- ①片側のケースを正面下方からはめ込み、下面の取付け穴を④バインドテクスねじφ4×14で固定します。  
※ケースカバーをねじ止めるまで、ケースを手で押さえておいてください。
- ②ケースカバーをかぶせケースと共に④バインドテクスねじφ4×14でねじ止めします。
- ③もう片側のケースを①と同じ手順で取付けます。
- ④ケースカバーをかぶせケースと共に④バインドテクスねじφ4×14でねじ止めします。
- ⑤シャッター吊束の箇所に関連窓用ケースカバーをはめ込み、正面と下面から④バインドテクスねじφ4×14でねじ止めします。





ガレージシャッター電動において、下記事項にご注意ください。

## <ガレージシャッター電動の安全装置について>

- ・ 同じ位置で数回の障害物検知をさせた場合、障害物を検知しない場合があります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際に、上限もしくは下限位置からの位置情報を元に判定しているためです。  
障害物検知をさせた場合は、必ずシャッターを全開もしくは全閉位置まで動作させてから再度障害物検知を実施してください。全開もしくは全閉まで動作させないと閉動作時の障害物検出時に反転せずに停止することがあります。  
※ 障害物検知後、シャッターの開閉速度が遅くなります。  
全開もしくは全閉に一度することで通常の色度に戻ります。

## <保証電圧について>

- ・ コンプレッサーや大型の電動工具を使用すると電圧が低下することがあります。  
この電圧低下が上下限設定時に発生すると設定がうまく行われず、過負荷設定の動作圧が重くなる恐れがあります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際にトルク変動を元に判定しているためです。  
電源電圧が保証電圧範囲内であることを確認しながら行ってください。  
仮設電源の保証電圧範囲……AC95V～107V  
※ 反転しないなど動きに異常がある場合は、電圧を測定し保証電圧範囲内に入っているか確認を行ってください。

## <設定変更について>

- ・ このマニュアルを使用して設定変更をする際には、設定変更後に動作等に問題が起きていないかを確認してください。

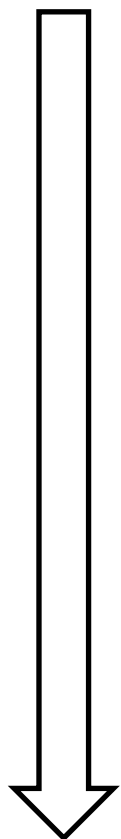
ガレージシャッター電動は下記の手順で施工を実施します。  
実施内容詳細は次のページ以降を参照して頂きますが、ここでは全体の流れについて説明します。

## 単機能リモコン

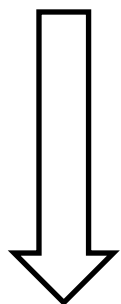
0.電源電圧の確認



1.初期設定  
・上下限位置の設定



2.動作確認  
・通常動作  
・停電時開閉機構  
・停電時開閉機構の復帰操作



3.引渡し説明

## 高機能リモコン

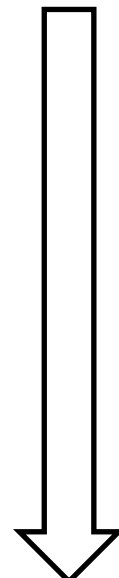
0.電源電圧の確認



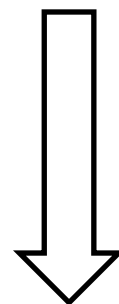
1.初期設定  
・上下限位置の設定



2.各種設定  
・現在時刻登録  
・タイマー時刻登録



3.動作確認  
・通常動作  
・停電時開閉機構  
・停電時開閉機構の復帰操作



4.引渡し説明



ここでは設定前の電源電圧の確認について説明します。

## ■ 初期の設定方法

### 注意

コンプレッサーや大型の電動工具を使用すると電圧が低下することがあります。この電圧低下が上下限設定時に発生すると設定がうまく行われず、過負荷設定の動作圧が重くなる恐れがあります。これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが作動する際にトルク変動を元に判定しているためです。設定は電圧が保証電圧範囲内にあることを確認しながら行ってください。  
※ 仮設電源の保証電圧範囲……AC95V～107V

No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	<div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 5px; display: inline-block;">設定準備</div> <p>①電源をつなぎます。テスター等を使用して電源電圧が95～107Vの範囲にあることを確認します。</p>	

# 単機能リモコンの追加登録方法(本体同梱の付属リモコンを使用)

ガレージシャッター 外部付 ●  
ガレージシャッター 内部付 ●

目次に戻る

- 追加オプションの「単機能リモコン」はリモコン1台で複数台のシャッターを同時に操作するリモコンです。電波の届く範囲で10台まで登録ができます。各種設定、登録などの操作はできません。

動画：単機能リモコンの追加登録方法



## ■リモコンの登録方法

ガレージシャッター電動の本体同梱の付属リモコンを使用した追加リモコンの登録方法について記載しています。

### 注意事項

- 本体同梱の付属単機能リモコンに複数台のシャッターを登録することは絶対におやめください。上下限位置設定、メモリ位置設定、追加リモコンの登録、停電時開閉機構使用後の復帰操作、メンテナンスモード(採風閉補正処理、シャッター学習データ初期化、任意上下限位置設定)ができなくなりメンテナンスやリモコン、スマートフォンアプリの追加登録ができなくなります。
- リモコン登録時、複数台のシャッターを待ち受け状態にしてリモコンの登録を行うと、正常に登録されません。

**必ず1台ずつ**待ち受け状態にして登録を行ってください。

## ■単機能リモコンに複数台のシャッターを登録した場合の機能について (ガレージシャッター電動に採風機能はありません)

機能	シャッターを複数台登録	シャッター1台のみ登録の場合
採風限設定	×	○
上下限設定	×	○
メモリ位置設定	×	○
停電復帰操作	×	○
リモコンの登録	×	○
スマートフォンアプリの登録	×	○
メンテモード：リモコン初期化	○	○
メンテモード：学習データ初期化	×	○
メンテモード：任意上下限位置設定	×	○

No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	<p>本体同梱の付属リモコン</p> <p>5秒経過後 10秒経過後</p>	<p>※ここでは本体同梱の付属リモコンを使用します。</p> <p>リモコンのペアリングボタンを10秒以押しした後、ボタンを離します。このときペアリングボタンを押し続けて5秒経過後、10秒経過後にシャッターが小さく上上下下に動きます。2回目のシャッターが小さく上上下下に動いた時にペアリングボタンを離します。</p> <p>ペアリングボタンは単機能リモコンの電池フタを開け、左側のボタンです。指で押せます。</p> <p>10秒以内に離してしまった時は、2分以上上まってから再度、10秒以上押ししてください。</p> <p>ペアリングボタン押下時は表側のボタンを押さないようにしてください。押ししまうとペアリング信号が飛ばなくなり登録できません。</p> <p>ペアリングボタン長押し時のアンサーバック動作については、ガイド(技術資料編) 2-20</p>
2	<p>追加したいオプションのリモコン</p>	<p>※ここからは追加したいオプションのリモコンを使用します。リモコンのペアリングボタンを1回押しします。</p> <p>シャッターが小さく上上下下に動きます。</p> <p>追加したいオプションリモコンの登録が完了しました。シャッターが作動するか「ひらくボタン」、「とじるボタン」を押して確認してください。</p> <p>複数台登録する場合は、1台目と同様に2台目、3台目の登録を行ってください。</p> <p>本体同梱の付属リモコンのペアリングボタンを話してから2分以内に行なってください。</p> <p>2分以上経過してしまった場合は再度、1から行ってください。</p> <p>ペアリングボタン押下時は表側のボタンを押さないようにしてください。押ししまうとペアリング信号が飛ばなくなり登録できません。</p>

・追加オプションの「高機能リモコン」はリモコン1台で複数台のシャッターを同時に操作するリモコンです。複数台のシャッターを一斉操作もしくは個別操作ができます。電波の届く範囲で9台まで登録ができます。

動画：単機能リモコンの追加登録方法



■リモコンの登録方法

ガレージシャッター電動の同梱リモコンを使用した追加リモコンの登録方法について記載しています。

注意事項

・**本体同梱の付属高機能リモコンでは品種番号選択が「すべて」の場合、上下限位置設定、メモリ位置登録、追加リモコンの登録、停電時開閉機構使用後の復帰操作、メンテナンスモード(採風開補正処理、シャッター学習データ初期化、任意上下限位置設定)ができなくなりメンテナンスリモコン、スマートフォンアプリの追加登録ができなくなります。**

必ず**品種番号**を対象のシャッター番号にしてください。

・リモコン登録時、複数台のシャッターを待ち受け状態にしてリモコンの登録を行うと、正常に登録されません。

必ず**1台ずつ**待ち受け状態にして登録を行ってください。

・本体同梱の付属のリモコンが高機能リモコンの場合で、すでに複数台のシャッター登録がある場合は高機能リモコンで操作したいシャッター番号に行ってください。

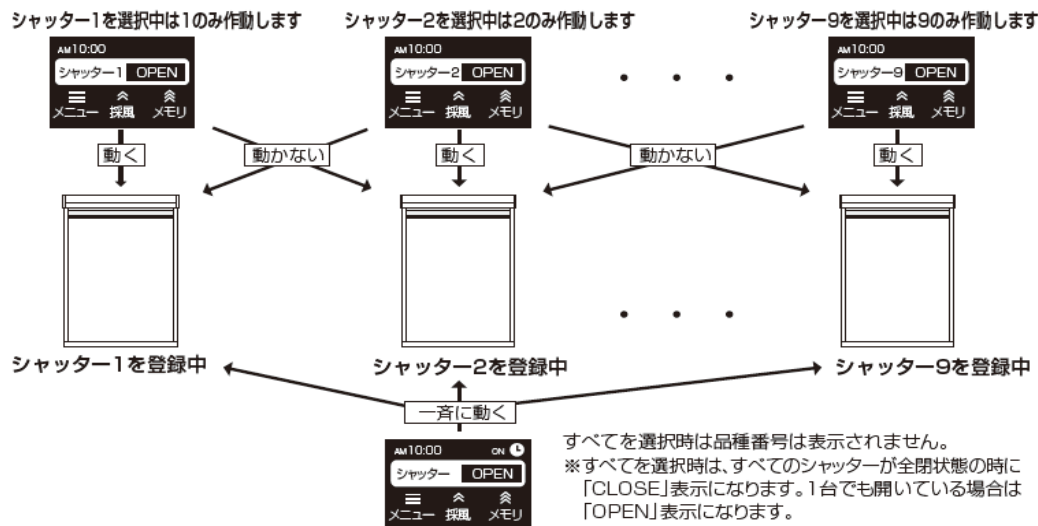
■高機能リモコンの一斉操作、個別操作時の使用できる機能について (ガレージシャッター電動に採風機能はありません)

機能	品種番号「すべて」(一斉操作)	個別操作
採風限設定	×	○
上下限設定	×	○
メモリ位置設定	×	○
停電復帰操作	×	○
リモコンの登録	×	○
スマートフォンアプリの登録	×	○
メンテモード：リモコン初期化	○	○
メンテモード：学習データ初期化	×	○
メンテモード：任意上下限位置設定	×	○


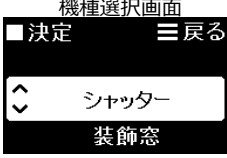
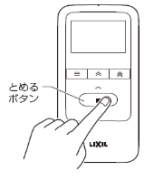
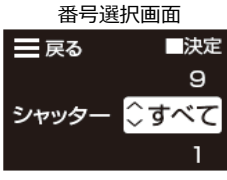
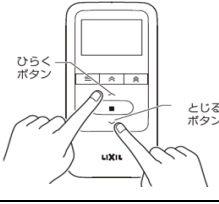
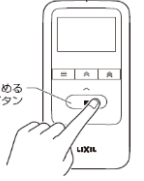
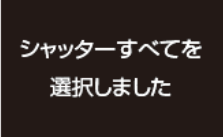

No.	作業手順	注意事項・ポイント
1		<p>本体同梱の付属高機能リモコンで登録したいシャッターの品種番号を表示してください。「すべて」を選択している場合は、追加登録できません。シャッター 1 に登録したい場合は、本体同梱の付属高機能リモコンの表示を「シャッター 1」にしてから追加登録を行ってください。</p>
2	<p>本体同梱の付属リモコン</p> <p>5秒経過後 10秒経過後</p>	<p>※ここでは本体同梱の付属リモコンを使用します。</p> <p>リモコンのペアリングボタンを10秒以上押しした後、ボタンを離します。このとき ペアリングボタンを押し続けて5秒経過後、10秒経過後にシャッターが小さく上下下に動きます。2回目のシャッターが小さく上下下に動いた時にペアリングボタンを離します。</p> <p>※ここでの操作は、単機能リモコン、高機能リモコンどちらも同じ操作になります。</p>
3	<p>追加したいオプションのリモコン</p>	<p>※ここからは追加したいオプションのリモコンを使用します。リモコンのペアリングボタンを1回押します。ペアリングボタンを押した後に液晶画面でシャッターを選択し、「とめるボタン」を押します。シャッターが小さく上下下に動き登録が完了します。</p> <p>シャッターが作動するか「ひらくボタン」、「とじるボタン」を押して確認してください。</p> <p>シャッターの上下限位置設定が完了している場合は、ワンタッチ動作になります。上下限位置設定が未設定の場合は、メモリー動作(ボタン押し続けの動作)になります。</p> <p>品種番号は、空いている一番小さい番号から登録されます。「1」が登録されている場合、ペアリング完了時に自動的に「2」に登録されます。「1」、「3」が登録済の場合、ペアリング完了時に「2」に登録されます。</p>

# 高機能リモコン 品種番号選択のしかた①

- 高機能リモコンに最大 9 台のシャッターを登録することができます。  
1 ~ 9 番まで品種番号があり、個別操作と登録されているシャッター（最大 9 台）を一斉操作することができます。  
品種番号は、リモコンに登録したシャッター台数のみ表示されます。



No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	<p>ホーム画面</p>	<p>ホーム画面からメニューボタンを押します。</p> <p>液晶画面が消灯している場合は、スリープモードになっています。いずれかのボタンを押してスリープモードから復帰させてください。スリープモード復帰時のボタン押下の信号は送信されません。</p>
2	<p>メニュー画面</p>	<p>メニュー画面が表示されますので、ひらくボタンもしくはとじるボタンを押して「窓を選択」を選択します。</p> <p>メニュー選択はひらくボタン、とじるボタンで移動しますが下記順番で順に移動します。</p> <pre>         graph TD             A[窓を選択] &lt;--&gt; B[タイマーON/OFF]             B &lt;--&gt; C[タイマー時刻設定]             C &lt;--&gt; D[現在時刻設定]             D &lt;--&gt; E[採風位置登録]             E &lt;--&gt; F[メモリ位置登録]             F &lt;--&gt; G[キーロック]             G &lt;--&gt; H[メニューロック]             H &lt;--&gt; A             </pre>

No.	作業手順	注意事項・ポイント
3		<p>メニュー画面「窓を選択」をとめるボタンで決定します。</p> <p>機種選択画面が表示されます。</p>
4	<p>機種選択画面</p>  	<p>機種選択画面で、シャッターを選択します。とめるボタンで決定します。</p> <p>番号選択画面が表示されます。</p>
5	<p>番号選択画面</p>  	<p>番号選択画面でひらくボタンもしくはとじるボタンで任意の番号を選択します。</p>
6		<p>番号選択画面でひらくボタンもしくはとじるボタンで任意の番号を選択したらとめるボタンで決定します。</p>
7		<p>確認画面が表示され選択が完了します。</p>
8	<p>ホーム画面</p> 	<p>確認完了画面表示 3秒後にホーム画面に自動で戻ります。</p>

## ■注意事項

- **単機能リモコンの場合、シャッターを複数台登録してある追加リモコンでは設定できません。同梱の付属リモコンで設定してください。**
- **高機能リモコンの場合、品種番号が「すべて」では設定できません。対象のシャッターの品種番号にしてから操作してください。**  
(高機能リモコンの品種番号選択方法 4-6、7 参照)



## ■上下限位置の設定

ガレージシャッター電動の上下限位置設定方法について記載しています。  
標準タイプは下限位置合わせはありません。スラットがどの位置にあっても設定ボタンを押せば上下限設定を行います。

No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	<p>全開状態 途中停止状態 全閉状態</p>	<p>スラットはどの位置でも上下限設定が可能です。</p>
2	<p>単機能リモコン 高機能リモコン</p>	<p>単機能リモコン、高機能リモコンとも電池フタを開け、右側の設定ボタンを1回押します。</p> <p>設定ボタンは指では押せません。先の細いもので押してください。</p>
3	<p>全開 全閉</p>	<p>自動で全開位置まで作動し、自動で全閉位置まで作動して完了します。</p> <p>全閉時にスラットを少し押し込んでから少し開方向へ作動して停止します。</p>
4	<p>単機能リモコン 高機能リモコン</p> <p>開作動</p>	<p>④ひらくボタンを押してください。ワンタッチで全開位置まで作動すれば設定は完了しています。</p>

メモリ位置の登録方法について説明します。

メモリ位置操作は、任意で登録したメモリ位置までワンタッチで作動させることができる機能です。

出荷時のメモリ位置は、全開位置に設定していますのでお施様のご要望に応じて変更してください。

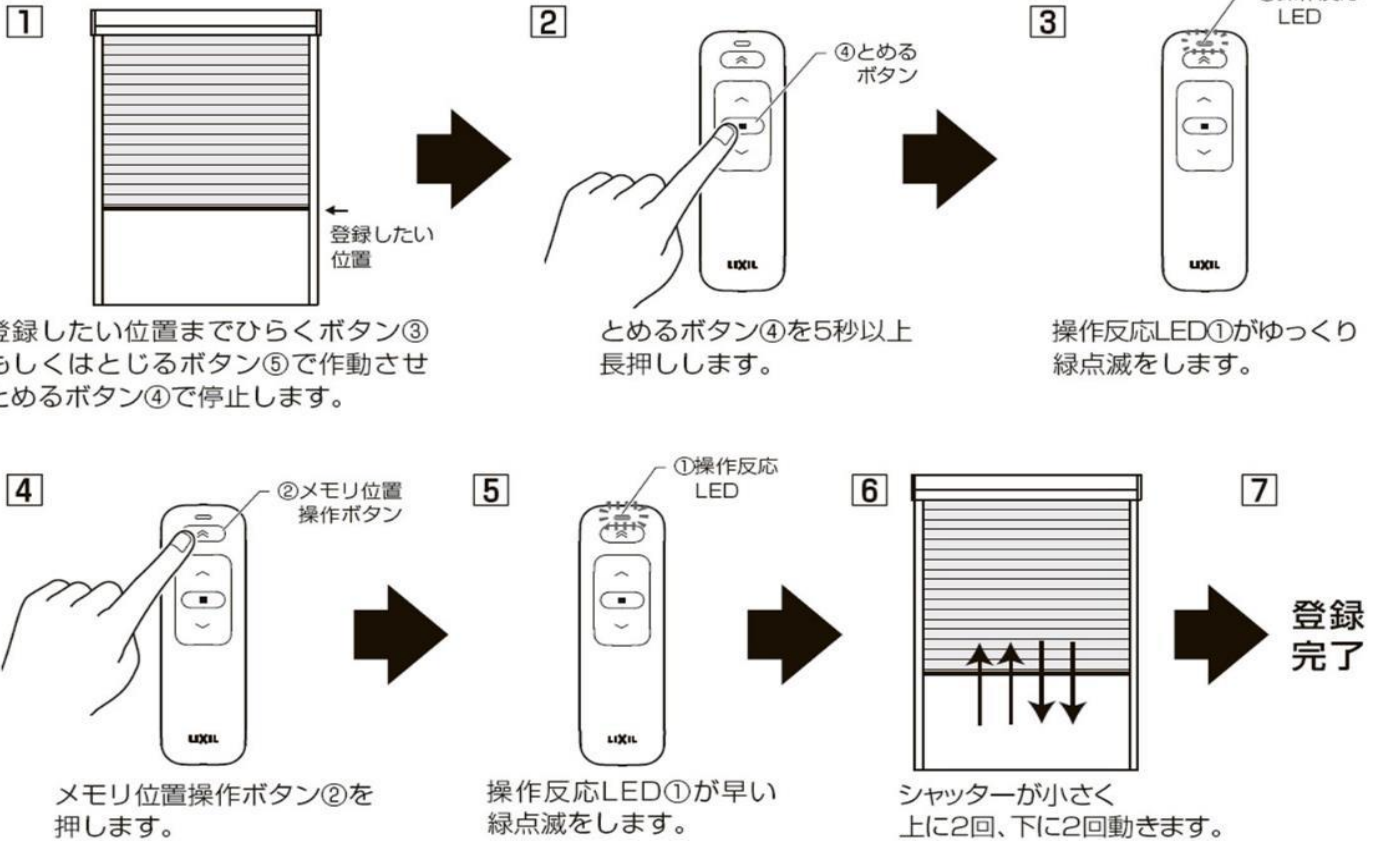
動画：標準タイプ  
メモリ位置登録、操作



## ■注意事項

- 必ず上下限位置登録の後に行ってください。
- 単機能リモコンの場合、シャッターを複数台登録してある追加リモコンでは設定できません。同梱の付属リモコンで設定してください。

## ■操作手順



## メモリ位置の登録方法（高機能リモコン使用時）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

メモリ位置の登録方法について説明します。

メモリ位置操作は、任意で設定したメモリ位置までワンタッチで作動させる機能です。

出荷時のメモリ位置は、全開位置に設定していますのでお施様のご要望に応じて変更してください。

動画：標準タイプ  
メモリ位置登録、操作



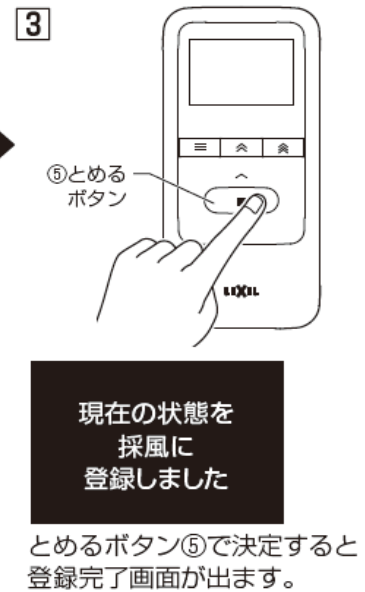
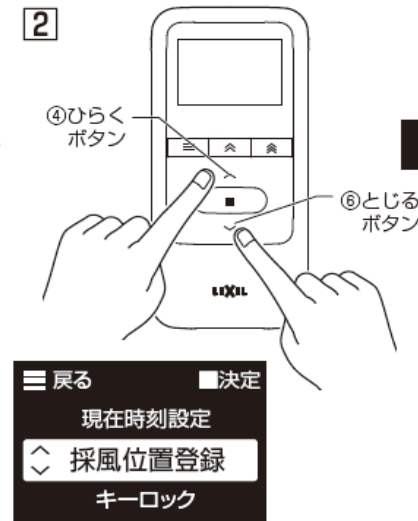
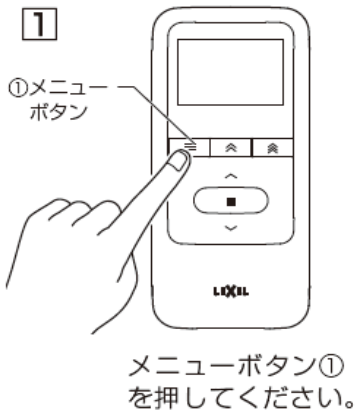
5972053761001

### ■注意事項

- 必ず上下限位置登録の後に行ってください。
- **ガレージシャッター電動のメモリ位置は「採風位置登録」で行ないます。「メモリ位置登録」はガレージシャッター電動では使用できません。品種番号が「すべて」の場合は、メモリ位置登録ができません。必ず登録したシャッターの品種番号にしてから行なってください。（高機能リモコンの品種番号選択方法 4-6、7 参照）**

### ■操作手順

- 1、登録したい位置までひらくボタンもしくはとじるボタンでシャッターを作動します。
- 2、次の手順でメモリ位置登録をおこないます。





メモリ位置の操作方法について説明します。

メモリ位置操作は、任意で登録したメモリ位置までワンタッチで作動させる機能です。出荷時のメモリ位置は、全開位置に設定していますのでお施様のご要望に応じて変更してください。

動画：標準タイプ  
メモリ位置登録、操作



5972003761001

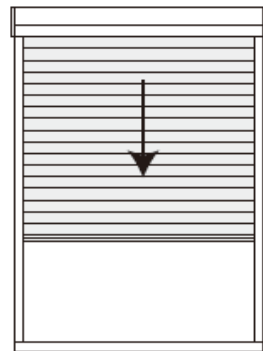
## ■注意事項

- 出荷時のメモリ位置は全開状態になっています。

## ■操作手順



メモリ位置操作ボタン②を  
押します。



シャッターは登録された  
位置まで作動します。

## メモリ位置の操作方法（高機能リモコン使用時）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

[目次に戻る](#)

メモリ位置の登録方法について説明します。

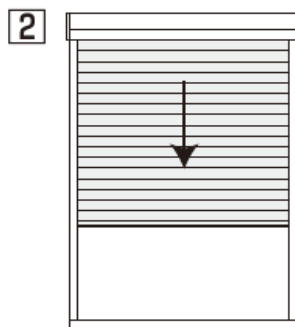
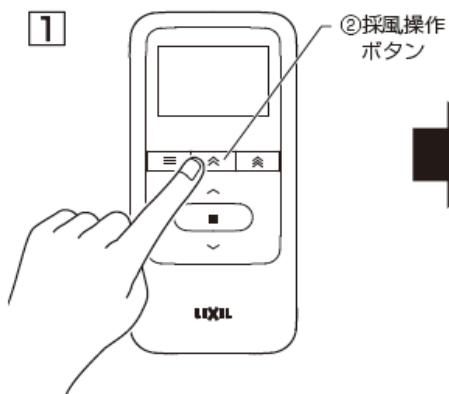
メモリ位置操作は、任意で設定したメモリ位置までワンタッチで作動させる機能です。

出荷時のメモリ位置は、全開位置に設定していますのでお施主様のご要望に応じて変更してください。

### ■ 注意事項

- 出荷時のメモリ位置は全開状態になっています。
- ガレージシャッター電動のメモリ位置操作は、「採風操作ボタン」で行ないます。「メモリ位置操作ボタン」は使用できません。

### ■ 操作手順



シャッターは登録された位置まで作動します。



停止した位置に応じて状態表示されます。

動画：標準タイプ  
メモリ位置登録、操作



動画：採風タイプ  
メモリ位置登録、操作





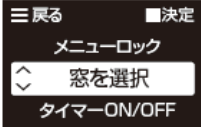

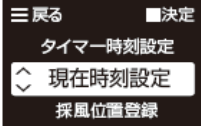







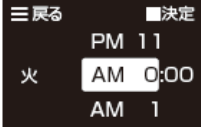



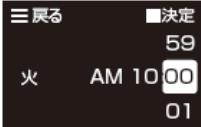
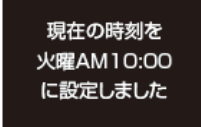



ここでは、高機能リモコンの時刻設定のしかたについて説明します。  
 ※時計の精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので  
 定期的に時計合わせを行ってください。

動画：高機能リモコン  
 現在時刻設定のしかた



5971994485001

手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押してLCD画面を起動してください。信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「現在時刻設定」を選択します。	
3	とめるボタン  で決定します。 曜日選択画面になります。	
4	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で現在の曜日を選択しとめるボタン  で決定します。 時刻の時側選択画面に移ります。	
5	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で現在の時刻を選択しとめるボタン  で決定します。 時刻の分側選択画面に移ります。	
6	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で現在の時刻の分側を選択しとめるボタン  で決定します。	
7	設定完了画面が表示されます。	
8	設定完了画面表示 3秒後に通常画面に戻ります。	

## ■高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた

●タイマーとは、毎日同じ時間、または各曜日ごとの設定が可能で、開・閉・メモリ位置・採風位置まで作動する機能です。開・閉・メモリ・採風のタイマー設定は個別に登録も可能です。

- 例) ●毎日タイマー設定する場合  
毎日AM7:00に開、PM6:00に閉  
●各曜日ごとに設定する場合  
月曜日にAM7:00開、PM6:00閉  
火曜日にAM6:00開、PM7:00閉

※タイマー作動させたい場合は、メニュー選択画面で「タイマーON/OFF」設定を「ON」にしてください。

タイマー時刻設定内を「ON」にしても作動しません。

※開・閉・メモリを同時刻に設定することはできません。同時刻に設定した場合、「同じ時刻に別の動作が設定されています」表示が出ます。

※時計精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので、定期的に時刻合わせを行ってください。

※メモリ位置に全開位置が登録されている場合はメモリタイマーで全開状態にできます。

※タイマー操作は品種番号で選択したシャッターが作動します。すべてを作動させたい場合は、品種番号選択で「すべて」を選択してください。

※複数のシャッターがある場合、個別にタイマー設定することはできません。

タイマー選択以降はひらくタイマー、とじるタイマー、メモリタイマーの設定方法は同じです。

※タイマー設定時刻は高機能リモコンに登録され、設定時刻になると高機能リモコンからシャッターへ操作信号が送信されます。

※タイマー作動は、対象のシャッターがある部屋内に設置してください。部屋をまたいだタイマー作動は、壁などの障害物によりシャッターが作動しない場合があります。

動画：高機能リモコン  
タイマー時刻設定のしかた



手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示	手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押してLCD画面を起動してください。信号は送信されません。		8	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  でON/OFFを選択します。 ON：指定曜日、時刻に作動させる。 OFF：指定曜日、時刻は設定するが作動させない。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「タイマー時刻設定」を選択します。		9	とめるボタン  で決定します。 時刻の時側選択に移ります。	
3	とめるボタン  で決定します。 タイマー選択画面になります。		10	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で任意時刻の時側を選択します。	
4	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で任意のタイマーを選択します。  の順に表示されます。 ※「採風タイマー」はガレージシャッターでは使用しません。		11	とめるボタン  で決定します。 時刻の分側選択に移ります。	
5	とめるボタン  で決定します。 曜日・時刻選択画面になります。		12	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で任意時刻の時側を選択します。	
6	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で曜日を選択します。 毎日：毎日指定した時間に作動します。 曜日指定：指定した曜日の指定した時間に作動します。 ※1回の設定で1つの曜日しか指定できません。		13	とめるボタン  で決定します。 設定完了画面が表示されます。	
7	とめるボタン  で決定します。 ON/OFF選択に移ります。		14	設定完了画面表示 3秒後に通常画面に戻ります。 ※各曜日でタイマー設定する場合は、手順1に戻って各曜日の設定を行ってください。	

※タイマー作動設定とは、タイマー機能を「ON/OFF」します。  
タイマー時刻設定をしてもタイマー作動設定を「ON」にしないとタイマー作動しません。

動画：高機能リモコン  
タイマー作動について



手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押してLCD画面を起動してください。信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「タイマーON/OFF」を選択します。	
3	とめるボタン  で決定します。 タイマーON/OFF選択画面になります。	
4	ひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「タイマーON」を選択します。	
5	とめるボタン  で決定します。 タイマー設定完了画面が表示されます。	
6	設定完了画面表示3秒後に通常画面に戻ります。 右上に「タイマー表示」がされます。	
7	とめるボタン  で決定後「タイマー時刻が未設定です」と表示された場合は「現在時刻設定」がされていないもしくは「タイマー時刻設定」内のON/OFF設定がすべて「OFF」になっていますので再度設定を行ってください。	

# 単機能リモコン リモコン・受信機のペアリング解除方法

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

ここではリモコンと製品のペアリングを解除する手順について説明します。

## ■注意事項

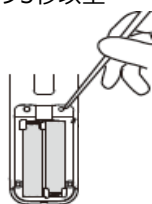

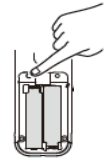


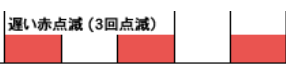
対象のリモコンとペアリングされている製品が他に無いことを確認してから作業してください。

- **シャッターを複数台登録してある追加単機能リモコンでは操作できません。**  
**同梱の付属リモコンで操作ください。**

動画：単機能リモコン  
リモコン、受信機のペアリング解除



## ■操作手順

No.	手順	注意事項・ポイント
1	<p>設定ボタン3秒以上 押す</p>  <p>操作反応LED 1秒間隔で緑点滅</p> 	<p>電池フタを開け、右側の設定ボタンを3秒以上、操作反応LEDが1秒間隔で緑点滅するまで押します。</p> <p>設定ボタンは指では押せません。先の細いもので押してください。</p>
2	<p>ペアリングボタン3秒以上 押す</p>  <p>3秒間早い緑</p> 	<p>設定ボタンの左のペアリングボタンを押し、LEDが3秒間 早い緑点滅をするとペアリング解除完了です。</p>
3	 <p>ペアリング未設定時</p>  <p>遅い赤点滅 (3回点滅)</p>	<p>ひらくボタンもしくはとじるボタンを押し操作反応LEDが遅い赤点滅(3回) することを確認してください。またシャッターが作動しないことを確認してください。</p>

ここではリモコンと製品のペアリングを解除する手順について説明します。

## ■注意事項

対象のリモコンとペアリングされている製品が他に無いことを確認してから作業してください。

- **品種番号が「すべて」の場合は、学習データ初期化ができません。**

**必ず登録したシャッターの品種番号にしてから行なってください。**

(高機能リモコンの品種番号選択方法 4-6、7 参照)



## ■操作手順

No.	手順	注意事項・ポイント	
1		<p>何れかのリモコンのボタンを押してください。液晶画面がスリープモードから復帰します。 ※信号は送信されません。</p>	
2	<p>設定ボタン3秒以上押す</p>	<p>電池フタを開け、右側の設定ボタンを3秒以上押してメンテナンス選択画面にします。メンテナンス設定画面では最初に「ペアリング解除」が表示されます。</p> <p>ペアリングされているシャッターが1台の場合は手順5に、複数台の場合は手順3にすすみます。</p>	<p>設定ボタンは指では押せません。先の細いもので押してください。</p>
3	<p>とめるボタン1回押す</p>	<p>とめるボタンを押し決定すると、機器選択画面が表示されます。シャッターを選択します。</p>	
4	<p>とめるボタン1回押す</p>	<p>とめるボタンを押し決定すると、品種番号選択画面が表示されます。</p>	<p>ペアリングされているシャッターが1台の場合は、<b>品種番号選択画面にはなりません。</b></p>
5	<p>ひらくとじるで選択</p>	<p>ひらくボタン、とじるボタンでペアリング解除するシャッターを選択します。</p>	
6	<p>とめるボタン1回</p>	<p>とめるボタンを押し決定すると、品種番号の確認画面が表示されます。</p>	
7	<p>とめるボタン 3秒以上</p>	<p>とめるボタンを3秒以上押し「ペアリング解除」を実行します。 完了画面が表示されればペアリング解除完了です。</p>	
8	<p>高機能リモコンに1台も登録が無い場合の表示</p>	<p>登録が1台もない場合は、品種及び状態表示が「-※-」表示になります。 個別で解除した場合は、品種番号を確認してください。削除したシャッターの品種番号が表示されません。</p>	<p>品種番号の確認方法は4-6、7を参照してください。</p>

## 高機能リモコン メニューロック、キーロックについて

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る



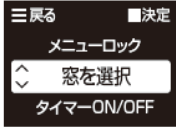


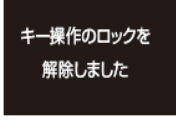
ここでは高機能リモコンのキーロック・メニューロックの設定・解除方法について説明します。

### ■キーロックの設定・解除方法

キーロック中はすべてのボタンが無効になり、  
押ししても反応しません。

### ■メニューロックの設定・解除方法

メニューロック中はメニューボタンが無効になり、  
押ししても反応しません。  
その他のボタンは使用できます。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示	手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押してLCD画面を起動してください。信号は送信されません。		1	ホーム画面からメニューボタン  を押します。LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押してLCD画面を起動してください。信号は送信されません。	
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「キーロック」を選択します。		2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン  もしくはとじるボタン  で「メニューロック」を選択します。	
3	とめるボタン  で決定します。キー操作ロック画面が表示されます。すべてのボタンが無効になります。		3	とめるボタン  で決定します。メニュー操作ロック画面が表示されます。メニューボタンが無効になります。	
4	キー操作ロック画面でメニューボタン  を長押しします。キー操作ロックが解除されます。		4	メニュー操作ロック画面でメニューボタン  を長押しします。メニュー操作ロックが解除されます。	
5	キー操作ロック解除画面が表示され、すべてのボタンが有効になります。		5	メニュー操作ロック解除画面が表示され、メニューボタンが有効になります。	
6	キー操作ロック解除画面表示 3秒後にホーム画面に戻ります。		6	メニュー操作ロック解除画面表示 3秒後にホーム画面に戻ります。	



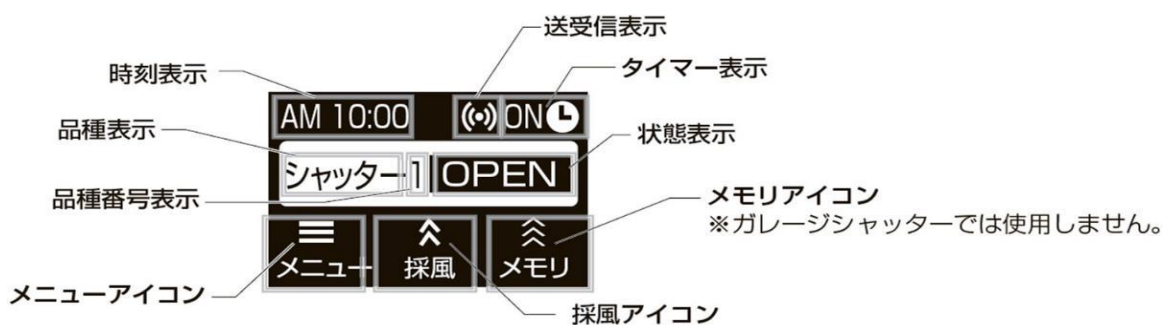
# 高機能リモコンの画面表示説明

[目次に戻る](#)

ここでは高機能リモコンの画面表示について説明します。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

## ■ 高機能リモコンの画面表示



表示名称	表示内容
時刻表示	時刻を AM・PM つきで 12 時間表示します。 時刻設定完了後に作動します。
送受信表示	送受信時に表示します。
タイマー表示	タイマー設定時に ON 表示します。
品種表示	品種名を表示します。 ペアリングがされていないときは「- * -」が表示されます。
品種番号表示	品種番号を表示します。
状態表示	状態により表示されます。 ・上下限位置設定前「- * -」 ・開操作中、シャッターが開いている時「OPEN」 ・シャッターが全閉時「CLOSE」 ・シャッターが採風時「採風中」
メニューアイコン	通常画面で常時「メニュー」を表示します。
探風アイコン	通常画面で常時「探風」を表示します。
メモリアイコン	※ガレージシャッターでは使用しません。

ここでは停電時開閉機構を使用して手動で開閉する方法について記載しています。

## ●停電時開閉機構とは

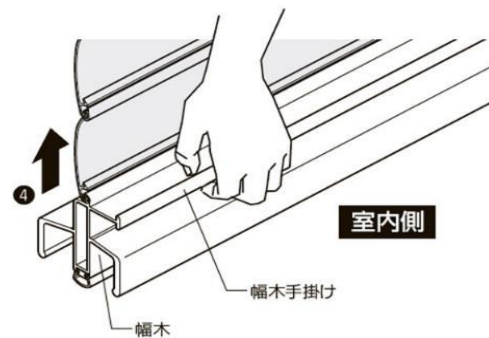
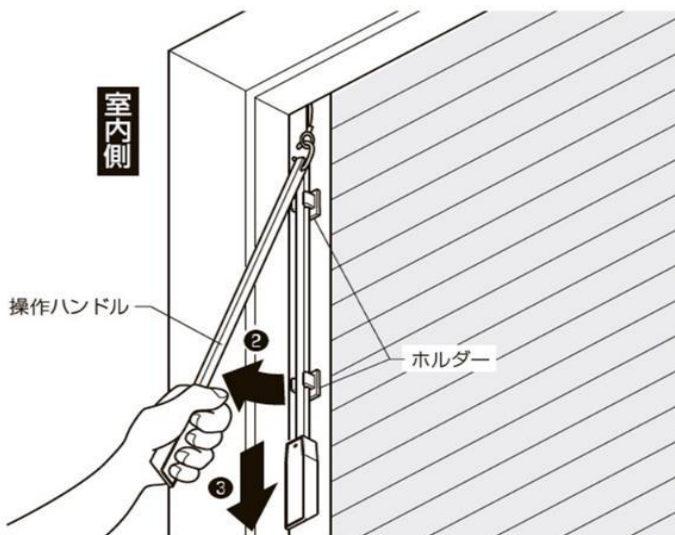
「ガレージシャッター」は電動式シャッターですが、手動でも開け閉めできます。

動画：停電時開閉機構  
の使い方



## ●操作方法

- ①シャッターの電源ブレーカーを落としてください。
- ②操作ハンドルをホルダーから外してください。
- ③操作ハンドルを下方に引いてください。（約20mm引くと切り替えができます。）  
（操作ハンドルを下方に引くとスラットが巻き上がり大きな音が発生する場合がありますが、故障ではありません）
- ④そのまま幅木の手掛けを持ち上げ、シャッターを開けます。



## 注意

復帰操作を実施しないと障害物検知で反転しないや下限位置がズれる場合がありますので必ず復帰操作を実施してください。

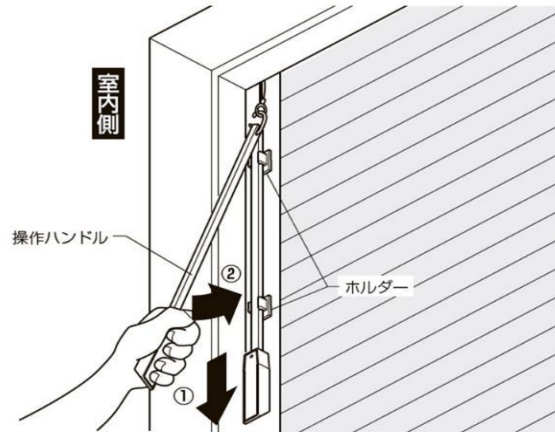
ここではガレージシャッター電動の停電時開閉機構使用時の復帰方法について説明します。

## 注意

**復帰操作を実施しないと障害物検知で反転しないや下限位置がズレる場合がありますので必ず復帰操作を実施してください。**

※高機能リモコンの場合、停電復帰後は状態表示とシャッターの状態が合わない場合があります。その場合は、とめるボタンを1回押してください。状態表示とシャッターの状態が合うようになります。

- ①電源ブレーカーを入れてください。
- ②操作ハンドルを下方に引いてください。電動開閉に戻ります。(約20mm引くと切り替えができます。)  
※幅木の手掛けを持ち上げシャッターが開け閉めできないことを確認してください。
- ③操作ハンドルをホルダーに固定してください。



### ■停電時に停電時開閉機構を使用した場合

全開もしくは全閉まで作動させてください。

- 開方向へ作動させた場合、全開時に幅木が本体内に引き込まれ少し閉方向に作動し停止します。
- 閉方向に作動させた時は、全閉時にシャッターがたわんだ後に開方向へ少し作動し停止します。

### ■通電中に停電時開閉機構を使用した場合

全開もしくは全閉まで作動させてください。

- 開方向に作動させた時に全開までいかずに停止する場合があります。その場合は閉方向に作動させてください。全閉時にシャッターがたわんだ後に開方向へ少し作動し停止します。次の開動作で全開まで作動します。
- 閉方向に作動させた時に全閉までいかずに停止する場合があります。その場合は開方向に作動させてください。全開時に幅木が本体内に引き込まれ少し閉方向に作動し停止します。次の閉動作で全閉まで作動します。

※全閉にすると、幅木と下面にすき間ができる場合があります。その場合は1往復(全開→全閉)を行ってください。それでも直らない場合は、上下限位置を再設定してください。

※停電復帰後は一時的にシャッターの開閉スピードがゆっくりになりますので、あらかじめご了承ください。全開もしくは全閉位置まで動作した後は、通常のスPEEDに戻ります。

高機能リモコンをご使用頂いており、シャッターの近くで操作を行っても毎回「通信出来ませんでした」と表示され操作出来ない

※シャッターとの距離が離れている、シャッターとリモコンの間に壁などの障害物が有り操作が出来ない、シャッターが動いたり、動かなかったりする場合には本件の対象とはなりません。

### 原因

通信環境が悪い状態で繰り返し使用する事で、シャッターとリモコンが通信出来なくなる場合があります。

### 対策

リモコンの電池を一度抜き再度入れ直しシャッターの操作が可能になる場合は様子を見て頂いてください。

上記対処を行っても繰り返し発生する場合にはリモコンに問題が有る事が考えられますので交換を実施してください。





スマート電動・電動シャッターにおいて、下記事項にご注意ください。

## <ガレージシャッター電動の安全装置について>

- ・ 同じ位置で数回の障害物検知をさせた場合、障害物を検知しない場合があります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際に、上限もしくは下限位置からの位置情報を元に判定しているためです。  
障害物検知をさせた場合は、必ずシャッターを全開もしくは全閉位置まで動作させてから再度障害物検知を実施してください。全開もしくは全閉まで動作させないと閉動作時の障害物検出時に反転せずに停止することがあります。  
※ 障害物検知後、シャッターの開閉速度が遅くなります。  
全開もしくは全閉に一度することで通常の色度に戻ります。

## <保証電圧について>

- ・ コンプレッサーや大型の電動工具を使用すると電圧が低下することがあります。  
この電圧低下が上下限設定時に発生すると設定がうまく行われず、過負荷設定の動作圧が重くなる恐れがあります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際にトルク変動を元に判定しているためです。  
電源電圧が保証電圧範囲内にあることを確認しながら行ってください。  
仮設電源の保証電圧範囲……………AC95V～107V  
※ 反転しないなど動きに異常がある場合は、電圧を測定し保証電圧範囲内に入っているか確認を行ってください。

## <設定変更について>

- ・ このマニュアルを使用して設定変更をする際には、設定変更後に動作等に問題が起きていないかを確認してください。

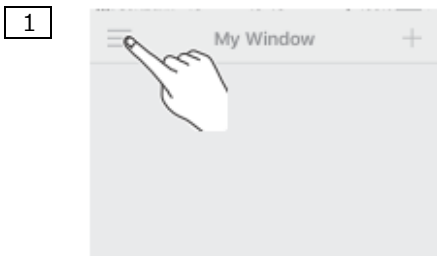
ガレージシャッター電動と同梱されていた付属のリモコンを使用したスマートフォンアプリ「My Window」のシャッター登録方法について記載しています。  
 登録時スマートフォンはシャッターに近い場所で操作を行ってください。  
 スマートフォンアプリ「My Window」でシャッターを操作するには、アプリにシャッターを登録する必要があります。



## ■ 設定確認

※iOSを例に説明します。

スマートフォンアプリ「My Window」でシャッターと登録を行う前に設定確認をしてください。



「My Window」を立ち上げてホーム画面を表示します。画面左上のメニューボタンをタップします。メニュー画面が表示されます。



メニュー画面の「設定」をタップします。設定画面が表示されます。



「変換アダプタ使用」がOFFになっていることを確認してください。画面左上「×」ボタンをタップしメニュー画面に戻ります。



メニュー画面を左にスワイプしホーム画面に戻ります。

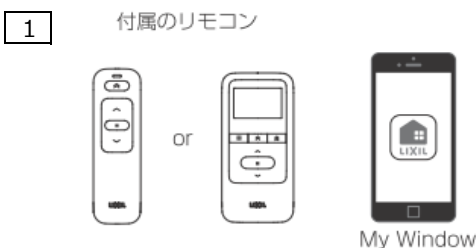
## ■ シャッター登録

※iOSを例に説明します。

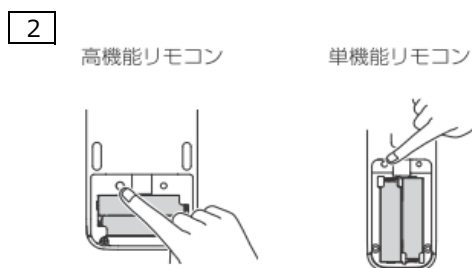
※1台のシャッターに、合計6台のスマートフォン、ホームデバイスを登録することができます。

例 1：スマートフォン 5台、ホームデバイス 1台。

例 2：スマートフォン 4台、ホームデバイス 2台。



付属の高機能リモコンもしくは単機能リモコンと「My Window」をインストールしたスマートフォンを準備します。



付属リモコンの電池フタを開け、左側のペアリングボタンを5秒以上押し続けます。10秒以上は押し続けしないでください。

※5秒経過しないうちにペアリングボタンを離してしまった場合、もしくは10秒以上押し続けてしまった場合は、2分経過してから再度行ってください。

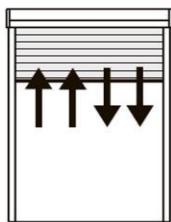
※ 1、※ 2、※ 3 参照

- ※1 高機能リモコンの場合、品種番号が「すべて」を選択中は登録操作ができません。必ず対象のシャッターの品種番号にしてから操作してください。(高機能リモコンの品種番号選択方法 4-6、7 参照)
- ※2 単機能リモコンの場合、シャッターを複数台登録してあるリモコンでは登録操作ができません。同梱の付属リモコンで行ってください。
- ※3 アンサーバック動作についてはガイド(技術資料編) 2-20 参照

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

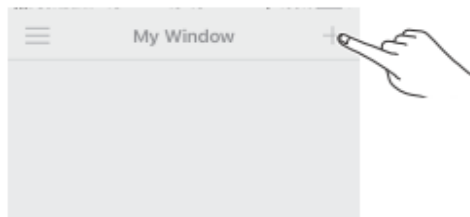
## ■シャッター登録(つづき)

3



5秒経過後にシャッターが小さく上上下下に作動したらペアリングボタンを離します。ペアリングモードに入ります。

4



スマートフォンアプリ「My Window」を立ち上げ、右上の「+」ボタンをタップします。

5



登録可能なシャッターが表示されます。登録したいシャッターをタップしてください。

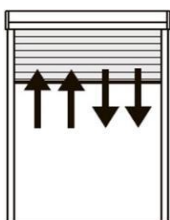
**登録可能なシャッターが表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されるまでしばらくお待ちください。**

6



登録確認画面が出ますので「ペアリング」をタップします。Android端末の場合「ペアリングの要求」画面が表示されません。画面右上の「保存」をタップしてください。タップしてペアリングが完了するとシャッターが小さく上下に動きます。

7



シャッターが小さく上上下下に動きます。

8



画面右上の「保存」をタップします。登録が完了します。

9



ホーム画面に登録したシャッターが表示されます。表示されているシャッターをタップすると操作画面が表示されます。

10

ガレージシャッター電動 操作画面



操作画面は登録したシャッターにより自動でガレージシャッター電動の操作画面が表示されます。



## ■スマートフォンアプリの登録解除方法

iOSの場合、スマートフォンアプリ「My Window」でシャッターとのペアリング解除を行った場合、スマートフォンにBluetoothの接続情報が残ります。

この場合再び同じシャッターにペアリングを行うとペアリングできませんので、

**5-5**を参照しスマートフォンのBluetooth解除を行ってください。

Androidは、スマートフォンにBluetoothの接続情報が残っていても同じシャッターにペアリングができます。

※iOSを例に記載します。



ホーム画面で状態表示を確認してください。  
「情報取得中」表示の場合は実施しないでください。



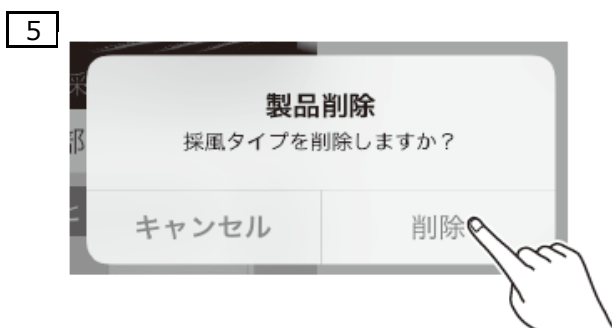
状態表示が「あいている」、「とじている」表示の時に実施してください。



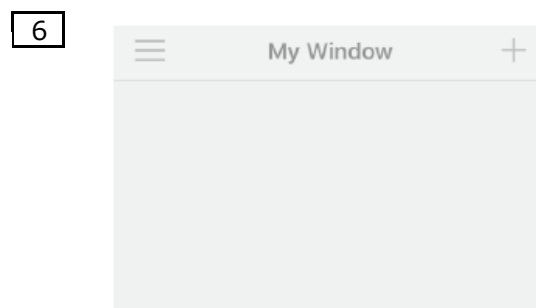
ホーム画面で編集したいシャッターのオプションボタンをタップします。



確認画面が表示されますので「削除」をタップします。



確認画面が表示されますので「削除」をタップします。



ホーム画面から登録されていたシャッターが削除されます。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

## ■スマートフォンのBluetooth解除方法

iOSの場合、スマートフォンアプリ「My Window」でシャッターとのペアリング解除を行った場合、スマートフォンにBluetoothの接続情報が残ります。

この場合再び同じシャッターにペアリングを行うとペアリングできませんので、スマートフォンのBluetooth解除を行ってください。

Androidは、スマートフォンにBluetoothの接続情報が残っていても同じシャッターにペアリングができます。

※iOSを例に記載します。

1



「設定」をタップします。

2



「Bluetooth」をタップします。

3



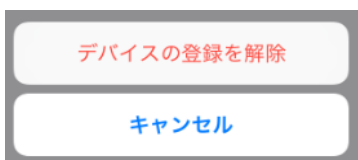
シャッターの接続情報が残っていると「LIXIL SHUTTER」と表示されます。情報を消したいシャッターの info ボタン「i」をタップしてください。

4



「このデバイスの登録を解除」と表示されますのでタップしてください。

5



確認画面が表示されますので「デバイスの登録を解除」をタップしてください。

6



解除すると画面から「LIXIL SHUTTER」の表示が削除されます。

## ■シャッター画像の編集

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

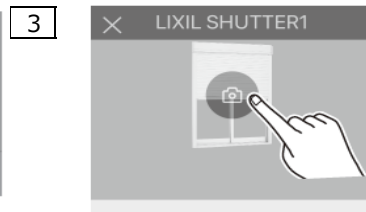
ホーム画面、操作画面のシャッター画像の編集ができます。



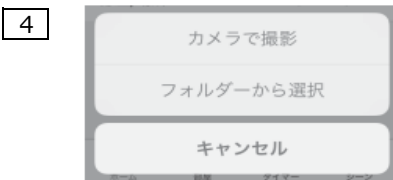
1 ホーム画面に編集したいシャッターのオプションボタンをタップします。



2 確認画面が表示されますので「編集する」をタップする。



3 編集画面が表示されます。カメラマークをタップします。



4 確認画面が表示されますので「カメラ撮影」をタップするとその場で撮影した写真が反映されます。「フォルダから選択」をタップすると保存されている写真から選択できます。



5 編集画面のシャッター画像が変わります。左上の「X」ボタンでホーム画面に戻ります。



6 ホーム画面及び操作画面のシャッター画像が変わります。

## ■タイトル編集



1 ホーム画面で編集したいシャッターのオプションボタンをタップします。



2 確認画面が表示されますので「編集する」をタップします。



3 編集画面表示されます。「名前」欄をタップします。



4 名前編集画面が表示されます。任意の名前を入力します。



5 名前の入力が「完了」をタップします。



6 編集画面の「名前」欄の名称が変わります。



7 ホーム画面、操作画面のタイトルが変わります。

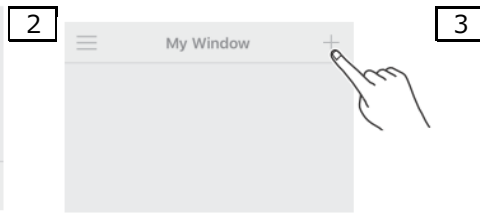


## ■ 部屋名の変更

登録したシャッターに部屋名が登録できます。「リビング」など設置場所等わかりやすくなります。



1 ホーム画面下側にある「部屋」ボタンをタップします。



2 部屋編集画面が表示されます。右上の「+」ボタンをタップします。



3 部屋名編集画面が表示されます。任意の名前を入力し「OK」をタップします。



4 部屋編集画面に登録した名前が表示されます。



5 再度編集や削除したい場合はオプションボタンを押してください。



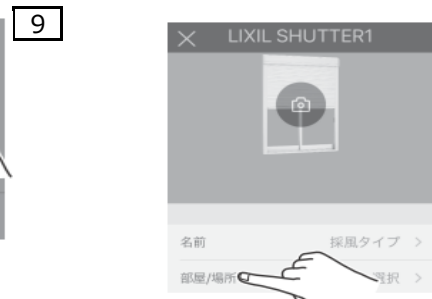
6 画面下側のホームボタンからホーム画面に戻ります。



7 ホーム画面で編集したいシャッターのオプションボタンをタップします。



8 確認画面が表示されますので「編集する」をタップします。



9 編集画面が表示されます。「部屋/場所」欄をタップします。



10 部屋一覧画面に「部屋」ボタンから登録した名前が表示されます。



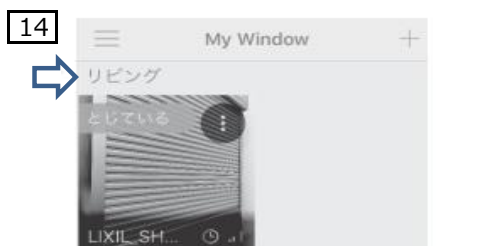
11 登録した名前をタップするとチェックマークが付きます。



12 画面右上の「完了」ボタンを押します。編集画面に戻ります。



13 編集画面の名前欄の名称が変わります。左上の「×」ボタンでホーム画面に戻ります。



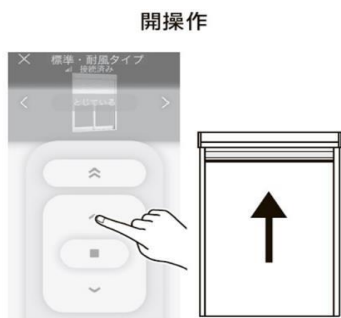
14 ホーム画面の「部屋名」が変わります。

動画：スマートフォン  
アプリ「My Window」の操作



5975014499001

## ■ 開・停・閉操作



開くボタンをタップするとシャッターが上昇します。

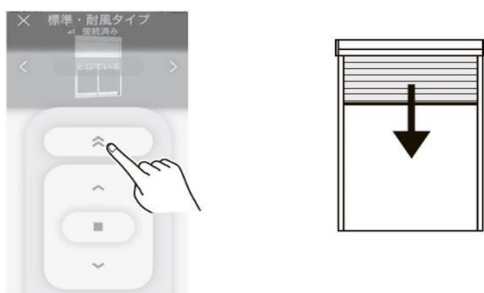


とめるボタンをタップするとシャッターが途中停止します。



とじるボタンをタップするとシャッターが降下します。

## ■ メモリ位置操作



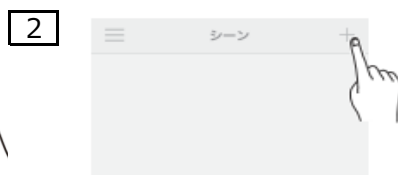
メモリ位置ボタンをタップするとシャッターは登録された位置まで作動します。

## ■シーン登録

シーン操作(シーン登録したシャッターの一斉操作)するために登録を行います。Bluetoothで直接シャッターを操作する場合は、1シーンで最大7台までです。ユーザーのBluetooth利用状況により、同時接続できるシャッターが減少します。スマートフォンの機種、種類により最大同時接続数が異なります。電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届かないシャッターは作動しません。かならず電波の届く範囲で操作してください。



1 ホーム画面下にある「シーン」ボタンをタップします。



2 シーン登録画面が表示されます。画面右上の「+」ボタンをタップします。



3 シーン追加画面が表示されます。画面右上の「シーン名追加」をタップします。



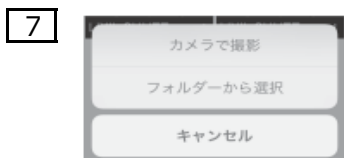
4 シーン名編集画面が表示されます。任意の名前を登録してください。入力後「OK」ボタンをタップしてください。



5 シーン追加画面でシーン名が登録した名前に変わります。



6 シーン写真を変更します。カメラマークをタップしてください。



7 確認画面が表示されますので「カメラ撮影」をタップするとその場で撮影した写真が反映されます。「フォルダから選択」をタップすると保存されている写真から選択できます。



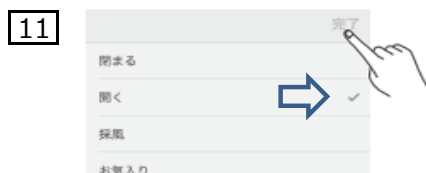
8 シーン追加画面にシーン写真が表示されます。



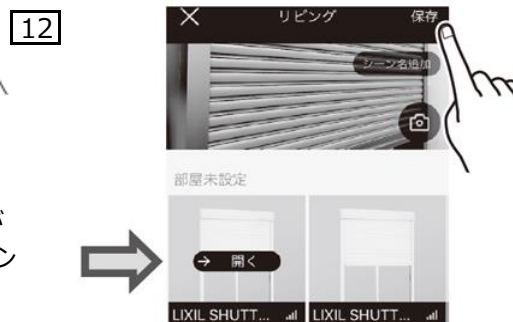
9 シャッターの動きを登録します。登録したいシャッターをタップしてください。



10 シャッターの動きを選択します。



11 選択した動きの欄にチェックマークが付きます。画面右上の「完了」ボタンをタップします。



12 登録したシャッターに選択した動作が表示されます。追加登録したいシャッターを同じように登録します。都度 画面右上の「保存」ボタンをタップします。

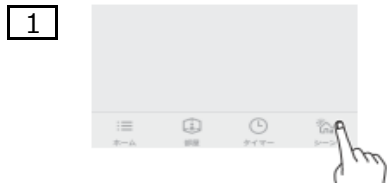
ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

## ■シーン操作

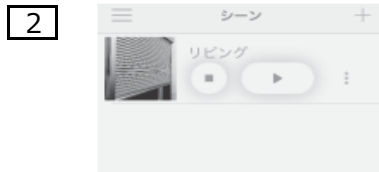
シーン登録したシャッターを一斉操作することができます

電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届かないシャッターは作動しません。

必ず電波の届く範囲で操作してください。



1 ホーム画面下側にある「シーン」ボタンをタップします。



2 シーン登録済のシーン名が表示されます。



3 実行ボタンを押します。



4 確認画面が表示されますので「実行」をタップしてください。シャッターが作動します。



5 シーン登録画面に表示されているシャッターをタップすると操作画面が表示されます。



6 実行ボタンをタップしても同じように操作ができます。



7 登録の編集、削除はオプションボタンから行ってください。





ガレージシャッター電動において、下記事項にご注意ください。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

## <ガレージシャッター電動の安全装置について>

- ・ 同じ位置で数回の障害物検知をさせた場合、障害物を検知しない場合があります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際に、上限もしくは下限位置からの位置情報を元に判定しているためです。  
障害物検知をさせた場合は、必ずシャッターを全開もしくは全閉位置まで動作させてから再度障害物検知を実施してください。全開もしくは全閉まで動作させないと閉動作時の障害物検出時に反転せずに停止することがあります。  
※障害物検知後、シャッターの開閉速度が遅くなります。  
全開もしくは全閉に一度することで通常の色度に戻ります。

## <保証電圧について>

- ・ コンプレッサーや大型の電動工具を使用すると電圧が低下することがあります。  
この電圧低下が上下限設定時に発生すると設定がうまく行われず、過負荷設定の動作圧が重くなる恐れがあります。  
これはガレージシャッター電動の障害物検知システムが検知する際にトルク変動を元に判定しているためです。

電源電圧が保証電圧範囲内にあることを確認しながら行ってください。

仮設電源の保証電圧範囲……………AC95V～107V

※反転しないなど動きに異常がある場合は、電圧を測定し保証電圧範囲内に入っているか確認を行ってください。

## <設定変更について>

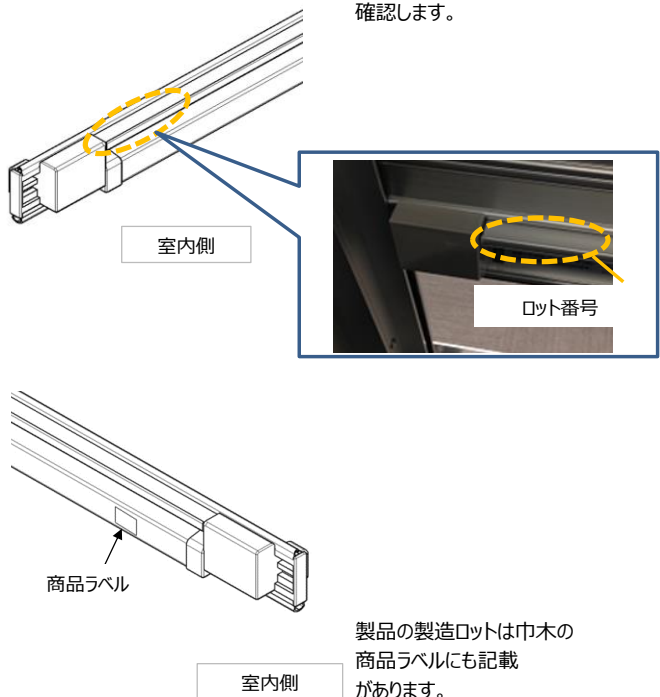
- ・ このマニュアルを使用して設定変更をする際には、設定変更後に動作等に問題が起きていないかを確認してください。

## ロット番号の確認方法

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

[目次に戻る](#)

### ■製品本体のロット番号の確認方法

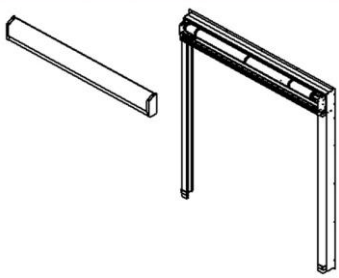
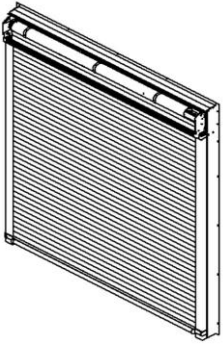
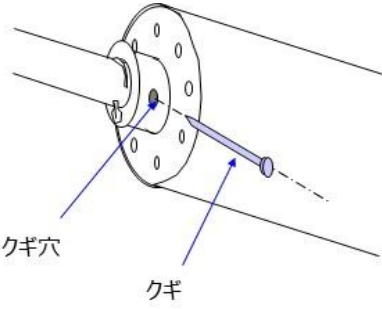
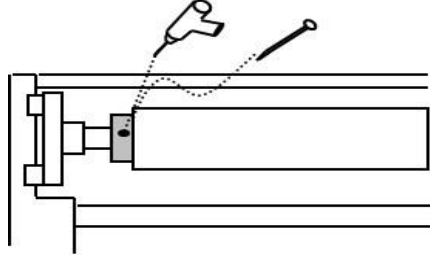
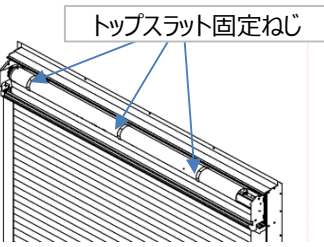
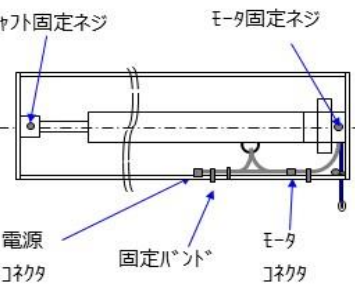
概略図	作業手順	注意事項・ポイント
 <p>室内側</p> <p>商品ラベル</p> <p>室内側</p>	<p>製品の製造ロットを確認します。 製造ロットは巾木の内観左側で確認します。</p> <p>製品の製造ロットは巾木の 商品ラベルにも記載 があります。</p>	<p>※示している数字の意味は下記の通りです。</p> <p>30230501</p> <p>日:1日 月:5月 年:23年 製造工場№</p>

# ガレージシャッター電動 (外部付) モータ交換方法①

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

ここではガレージシャッター電動のモータの交換方法について説明します

[目次に戻る](#)

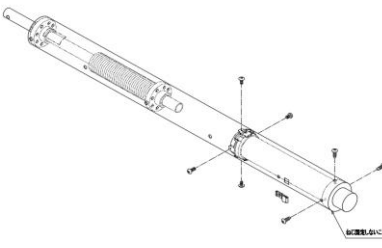
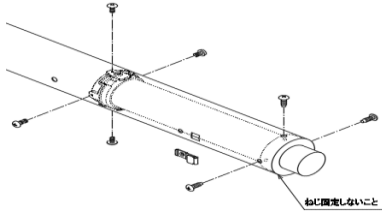
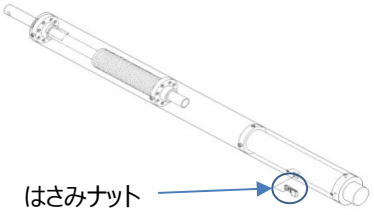
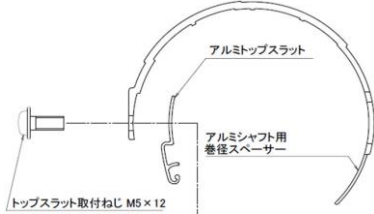
No.	作業手順	注意事項・ポイント
1		<p>①ボックスを外します。</p> <p>※安全のためブレーカーは落として作業を行ってください。</p>
2		<p>②クラッチを切り、手動でシャッターを全閉状態にします。</p>
3		<p>③外観左のドラムにクギ(Φ4~5)をさしてスプリングセットを固定します。 ※確実に釘を奥までさしてください。</p> <p>④クラッチ操作ハンドルを取り外します。</p> <p>※クギをさす穴が見つからない場合はΦ4.5ドリルで穴をあけてください。</p> 
4		<p>※必ずスプリングのテンションがかかっていないことを確認してください。</p> <p>⑤トップスラットの固定ねじを外します。</p> <p>W3001以上の場合には固定ねじが5本になります。 ねじの長さが異なりますので、取付け時注意してください。 ・真ん中と両端・・・短いねじ</p>
5		<p>⑥固定バンドを切ります。</p> <p>⑦電源コネクタ・モータコネクタ・アースコネクタ・横ずれ防止スペーサーを外します。</p> <p>⑧シャフト固定ねじ・モータ固定ねじを外します。</p> <p>⑨シャフトを本体から外します。</p> <p>※クギはさしたままにしてください。 ※電源コネクタを抜くときは、ラジオペンチを使用するとやりやすいです。</p>

# ガレージシャッター電動 (外部付) モータ交換方法②

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

ここではガレージシャッター電動のモータの交換方法について説明します

[目次に戻る](#)

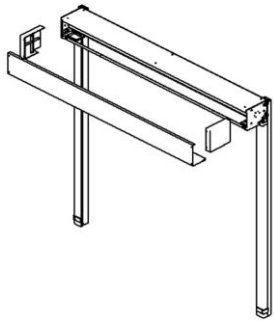
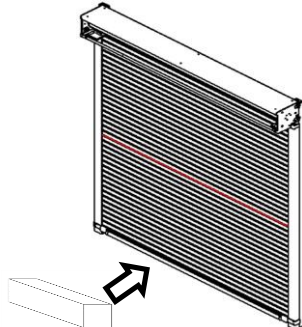
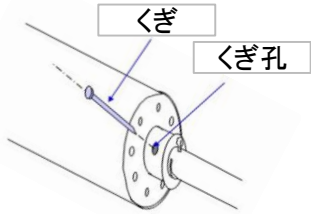
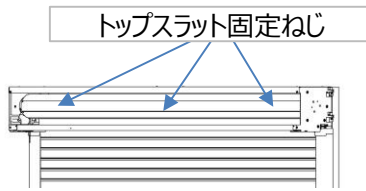
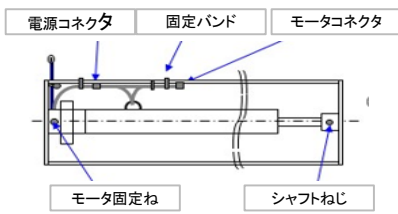
No.	作業手順	注意事項・ポイント
6	 <p>⑩モータの固定ねじを外します。</p> <p>モータ固定ねじ7本</p>  <p>ねじ固定しないこと</p>	<p>※右側にねじ孔が空いててもねじ止めをしていない箇所があります。取付け時注意してください。(左図参照)</p>
7	 <p>はさみナット</p> <p>⑪はさみナットを外します。 ⑫モータを引き抜きます。</p>	
8	 <p>アルミトップスラット</p> <p>アルミシャフト用巻径スペーサー</p> <p>トップスラット取付ねじ M5×12</p> <p>⑬新しいモータに取替え、上記の手順で元に組立てます。 ⑭組立て後、上下限位置の設定を行ってください。</p>	<p>※固定バンドは新しい物を手配し、確実に固定してください。 ※トップスラットを固定する際の巻径スペーサーの位置に注意してください。</p>

# ガレージシャッター電動 (内部付) モータ交換方法①

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

ここではガレージシャッター電動のモータの交換方法について説明します

[目次に戻る](#)

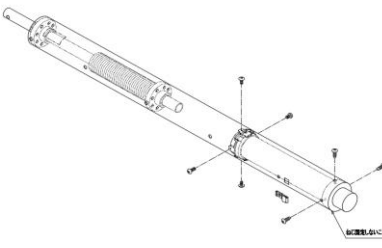
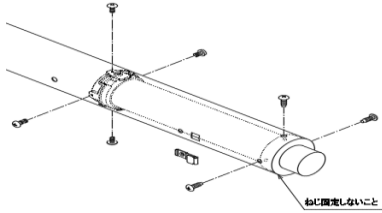
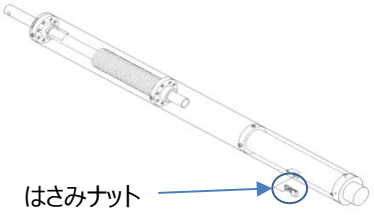
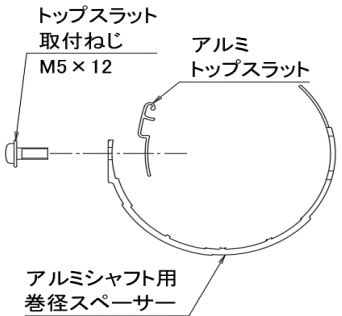
No.	作業手順	注意事項・ポイント
	 <p>①ボックスを外します。</p>	<p>※安全のためブレーカーは落として作業を行ってください。</p>
	 <p>②全閉位置に高さ110mm程度のモノを巾木と地面の間に挟み、クラッチをきり手で全閉状態にします。</p>	<p>※何も挟まず全閉にすると、トップスラットが室外側に来てしまい、取り外すことができません。</p>
	 <p>③外観左のドラムにクギ(Φ4~5)をさしてスプリングセットを固定します。 ※確実に釘を奥までさしてください。 ④クラッチ操作ハンドルを取り外します。</p>	<p>※クギをさす穴が見つからない場合はΦ4.5ドリルで穴をあけてください。</p>
	 <p>⑤トップスラットの固定ねじを外します。</p>	<p>W3001以上の場合は固定ねじが5本になります。 ねじ長さが異なりますので、取付け時注意してください。 ・真ん中と両端・・・短いねじ</p>
	 <p>⑥固定バンドを切ります。 ⑦電源コネクタ・モータコネクタ・アースコネクタ・横ずれ防止スペーサーを外します。 ⑧シャフト固定ねじ・モータ固定ねじを外します。 ⑨シャフトを本体から外します。</p>	<p>※クギはさしたままにしてください。 ※電源コネクタを抜くときは、ラジオペンチを使用するとやりやすいです。</p>

# ガレージシャッター電動 (内部付) モータ交換方法②

目次に戻る

ここではガレージシャッター電動のモータの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

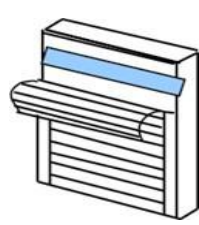
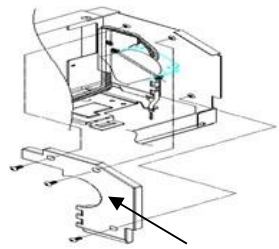
No.	作業手順	注意事項・ポイント
6	 <p>⑩モータの固定ねじを外します。</p> <p>モータ固定ねじ7本</p>  <p>ねじ固定しないこと</p>	<p>※右側にねじ孔が空いててもねじ止めをしていない箇所があります。取付け時注意してください。(左図参照)</p>
7	 <p>はさみナット</p> <p>⑪はさみナットを外します。 ⑫モータを引き抜きます。</p>	
8	 <p>トップスラット 取付ねじ M5×12</p> <p>アルミ トップスラット</p> <p>アルミシャフト用 巻径スペーサー</p> <p>⑬新しいモータに取替え、上記の手順で元に組立てます。 ⑭組立て後、上下限位置の設定を行ってください。</p>	<p>※固定バンドは新しい物を手配し、確実に固定してください。 ※トップスラットを固定する際の巻径スペーサーの位置に注意してください。</p>

# ガレージシャッター電動(外部付)のスプリングセットアッセンブリ交換①

目次に戻る

ここではガレージシャッター電動のスプリングセットアッセンブリの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

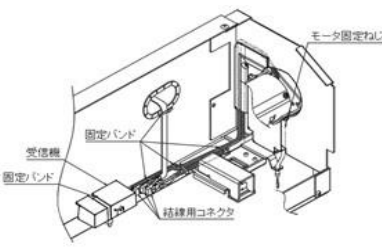
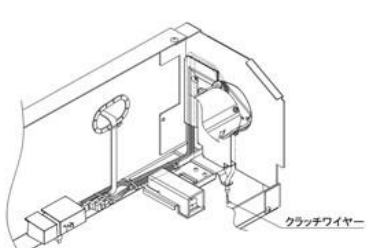
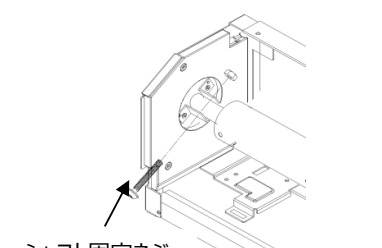
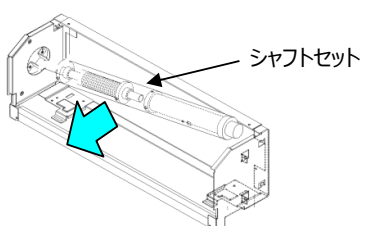
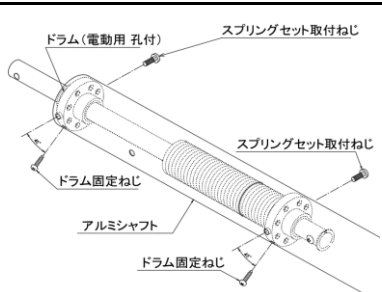
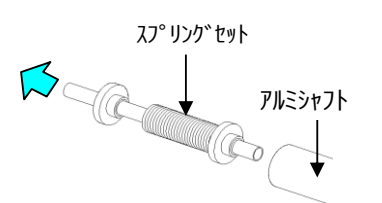
No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	 <p>①ボックスを外します。</p>	
2	 <p>②クラッチを切り、シャッターを手動で全閉状態にします。</p>	
3	 <p>③クラッチをいれます。  <b>※必ずクラッチがきいていて、スプリングのテンションがかかっていないことを確認してください。</b></p> <p>④トップスラットの固定ねじを外します。</p>	<p>W3001以上の場合には固定ねじが5本になります。                  ねじ長さが異なりますので、取付け時注意してください。                  ・真ん中と両端・・・短いねじ</p>
4	 <p>⑦スラットを前方に取り出しスプリングセットが見える状態にします。                  ⑧開ボタンを押し続け、アルミシャフトに記載の回転数分回してバネの巻きを緩め、クラッチを解除して完全に巻きをなくします。</p>	<p>※巻き数を数えながらゆっくり戻してください。</p>
5	 <p>⑨横ズレ防止スペーサーをはずします。</p> <p>横ズレ防止スペーサー</p>	

# ガレージシャッター電動(外部付)のスプリングセットアッセンブリ交換②

目次に戻る

ここではガレージシャッター電動のスプリングセットアッセンブリの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

No.	作業手順	注意事項・ポイント
6	 <p>⑩固定バンドを切り、モータ電源・受信機・アース線をコネクタから外しモータ固定ねじを外します。</p>	<p>※安全のためブレーカーは落として作業を行ってください。</p>
7	 <p>⑪クラッチワイヤーからクラッチ解除ハンドル(※)を外します。</p>	<p>※外部停電時開閉機構の場合は延長ワイヤー</p>
8	 <p>⑫シャフト固定ねじを外し、シャフトセットを取り出します。</p>	
9	 <p>⑬アルミシャフトとスプリングセットを止めているねじを外します。(4カ所)</p>	
10	 <p>⑭ターンナットを外してスプリングセットをアルミシャフトから引き抜きます。</p>	<p>※W3001以上はターンナットがあります。ターンナットを外さないとスプリングセットを外せないで注意してください。</p>



## ガレージシャッター電動(外部付)のスプリングセットアッセンブリ交換③

[目次に戻る](#)

ここではガレージシャッター電動のスプリングセットアッセンブリの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	

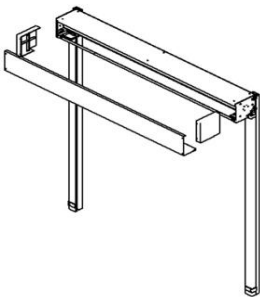
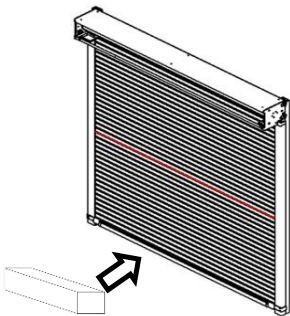
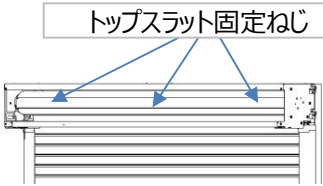
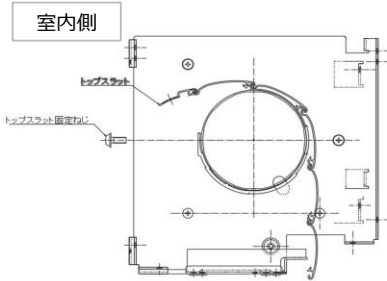
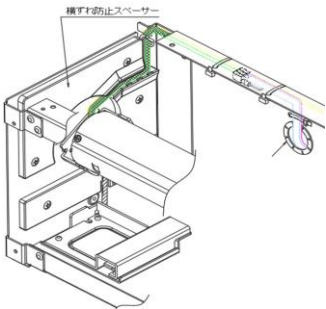
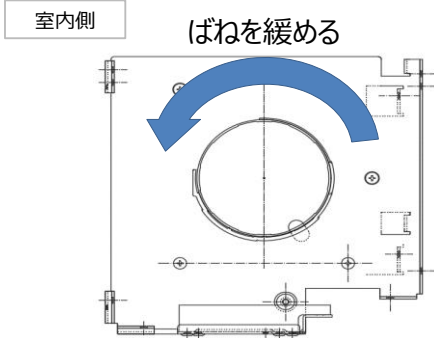
No.	作業手順	注意事項・ポイント
11	⑬新しいスプリングセットをアルミシャフトへ挿入します。	
12	⑭逆の手順で組み上げます。	
13	⑮ガレージシャッター電動 ガイド4-8を参照の上、再度シャッターの初期設定を実施してください。	

# ガレージシャッター電動(内部付)のスプリングセットアッセンブリ交換①

目次に戻る

ここではガレージシャッター電動のスプリングセットアッセンブリの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

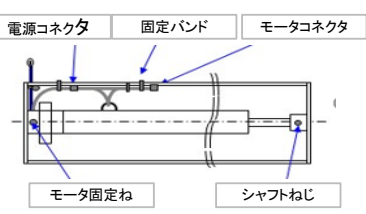
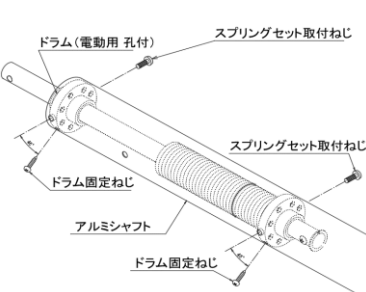
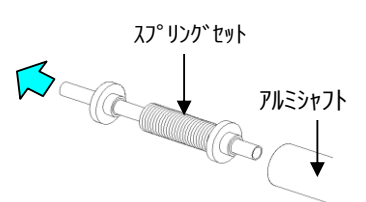
No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	 <p>①ボックスを外します。</p>	
2	 <p>②全閉位置に高さ110mm程度の カイモノを巾木と地面の間に挟み クラッチを切り手動で 全閉状態にします。</p>	<p>※スラットを外に引き出す際に スラット端部のキャップが サイドカバーなどに引っかから ないように注意してください。 ※何も挟まず全閉にすると、 トップスラットが室外側に来てしまい、 取り外すことができません。</p>
3	 <p>トップスラット固定ねじ</p> <p>③クラッチをいれます。 <b>※必ずクラッチがきいていて、 スプリングのテンションがかかって いないことを確認してください。</b></p> <p>④トップスラットの固定ねじを 外します。</p>	<p>W3001以上の場合には固定ねじが5本に なります。 ねじ長さが異なりますので、取付け時 注意してください。 ・真ん中と両端・・・短いねじ</p>
4	 <p>室内側</p> <p>⑤トップスラット固定ねじを取り出し スプリングセットが見える状態 にします。</p> <p>⑥開ボタンを押し続け、アルミシャフト に記載の回転数分回してバネの 巻きを緩め、クラッチを解除して 完全に巻きをなくします。</p>	<p>※巻き数を数えながらゆっくり 戻してください。 ※外部付とは逆に回るので 注意してください。</p>
5	 <p>横ズレ防止スペーサー</p> <p>⑦横ズレ防止スペーサーを はずします。</p>	 <p>室内側</p> <p>ばねを緩める</p>

# ガレージシャッター電動(内部付)のスプリングセットアッセンブリ交換②

目次に戻る

ここではガレージシャッター電動のスプリングセットアッセンブリの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

No.	作業手順	注意事項・ポイント
6		<p>⑧固定バンドを切り、モータ電源・受信機・アース線をコネクタから外しモータ固定ねじを外します。</p> <p>※安全のためブレーカーは落として作業を行ってください。</p>
7		<p>⑨クラッチワイヤーからクラッチ解除ハンドル(※)を外します。</p> <p>※外部停電時開閉機構の場合は延長ワイヤー</p>
8		<p>⑩シャフト固定ねじを外し、シャフトセットを取り出します。</p>
9		<p>⑪アルミシャフトとスプリングセットを止めているねじを外します。(4カ所)</p> <p>※W3001以上はターンナットがあります。ターンナットを外さないとスプリングセットを外せないで注意してください。</p>
10		<p>⑫ターンナットを外してスプリングセットをアルミシャフトから引き抜きます。</p> <p>※W3001以上はターンナットがあります。ターンナットを外さないとスプリングセットを外せないで注意してください。</p>

# ガレージシャッター電動(内部付)のスプリングセットアッセンブリ交換③

[目次に戻る](#)

ここではガレージシャッター電動のスプリングセットアッセンブリの交換方法について説明します

ガレージシャッター 外部付	
ガレージシャッター 内部付	●

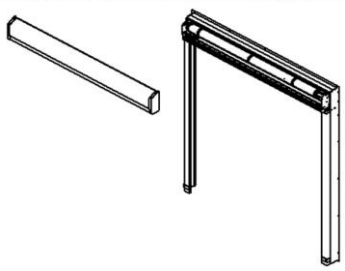
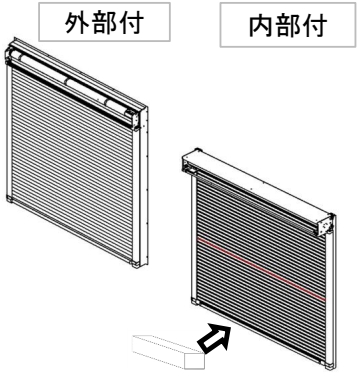
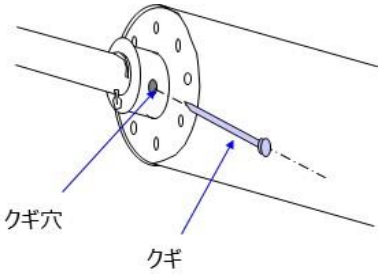
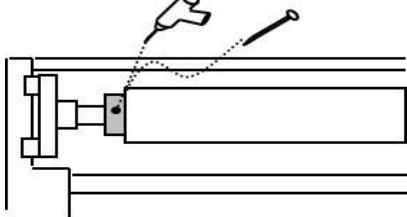
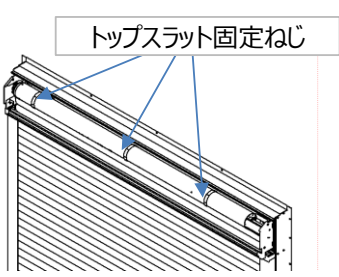
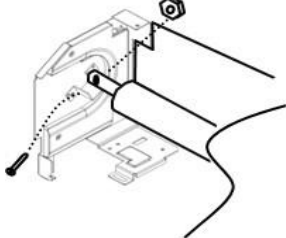
No.	作業手順	注意事項・ポイント
11	⑬新しいスプリングセットをアルミシャフトへ挿入します。	
12	⑭逆の手順で組み上げます。	
13	⑮ガレージシャッター電動 ガイド 4-8を参照の上、再度シャッターの初期設定を実施してください。	

# スプリングセットの巻数調整 (0.5回転/0.25回転/1回転) ①

目次に戻る

ここではスプリングの巻数調整の方法について説明します。(図は外部付での説明)

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

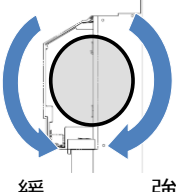
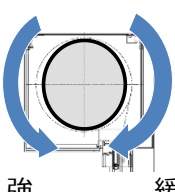
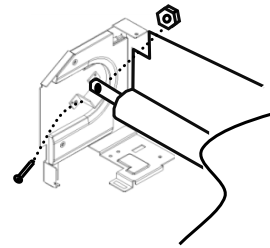
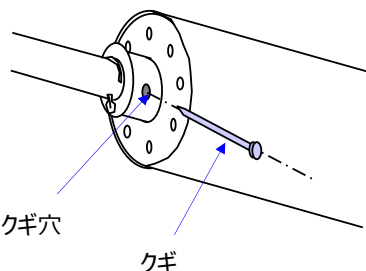
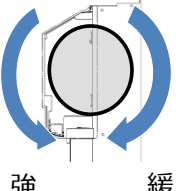
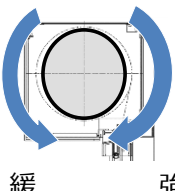
No.	作業手順	注意事項・ポイント
1		①ボックスを外します。
2		<p>&lt;外部付けの場合&gt;</p> <p>②クラッチを切り、シャッターを手動で全閉状態にします。</p> <p>&lt;内部付の場合&gt;</p> <p>②全閉位置に高さ110mm程度のカイモノを巾木と地面の間に挟み、クラッチを切り手動で全閉状態にします。</p> <p>&lt;内部付の場合&gt;</p> <p>※何も挟まず全閉にすると、トップスラットが室外側に来てしまい、取り外すことができません。</p>
3		<p>⑤ドラムにクギをさしてスプリングセットを固定します。</p> <p>※確実に釘を奥までさしてください。</p> <p>⑥クギをさした状態でクラッチをいれます。</p> <p>※クギをさす穴が見つからない場合はΦ4.5ドリルで穴をあけてください。</p> 
4		<p>※必ずスプリングのテンションがかかっていないことを確認してください。</p> <p>⑦トップスラットの固定ねじを外します。</p> <p>※1回転調整の場合はここで、クラッチを入れくぎを抜き、1回転させ、トップスラットを付けたら完成です。(回転方向は次のページのNo.9参照)</p> <p>W3001以上の場合には固定ねじが5本になります。ねじ長さが異なりますので、取付け時注意してください。</p> <p>・真ん中と両端・・・短いねじ</p>
5		⑧スプリングセット側の本体を固定しているねじ・ナットを外します。

# スプリングセットの巻数調整（0.5回転/0.25回転/1回転）②

目次に戻る

ここではスプリングの巻数調整の方法について説明します。（図は外部付での説明）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

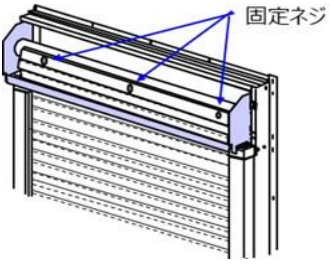
No.	作業手順	注意事項・ポイント	
6	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>外部付</p>  <p>緩 強</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>内部付</p>  <p>強 緩</p> </div> </div>	<p>⑨ 1/2回転させます。どちらの方向に回転させても問題ありません。</p>	<p>※この回転を1/4にするとさらに細かな調整ができます。</p> <p>1/4回転の場合（外部付）                  緩める・・・左回り(左図視点)                  強める・・・右回り(左図視点)</p>
7		<p>⑩ 1/2回転させたらスプリングセット側のシャフトを固定させます。</p>	<p>※確実に閉めてください。損傷の原因になります。</p>
8	 <p>クギ穴</p> <p>クギ</p>	<p>※必ずスプリングのテンションがかかっていないことを確認してから釘を抜いてください。</p> <p>⑪ クラッチを入れて、スプリングセットを固定しているクギを抜きます。</p>	<p>※クラッチが入っていることを確認してください。</p> <p>クラッチを入れる前にシャフトから手を離すと非常に危険ですので、十分注意が必要です。</p>
9	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>外部付</p>  <p>強 緩</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>内部付</p>  <p>緩 強</p> </div> </div>	<p>⑫ リモコンを操作して回転させたい方向に電動1/2回転させトップスラットの止め位置が正面にくるようにします。回転方向は左図参照してください。</p>	<p>※1/4回転変更の場合はシャフトを回す量も1/4にします。</p> <p>※サイズが大きい場合、モータの力だけでは回らない場合がありますので、手で補助をしてください。</p>
		<p>【調整後にシャクリが発生した場合】                  巻数調整後は閉動作時のシャクリが発生しないように調整してください。                  反転不具合につながるおそれがあります。</p>	

## スプリングセットの巻数調整（0.5回転/0.25回転/1回転）③

[目次に戻る](#)

ここではスプリングの巻数調整の方法について説明します。（図は外部付での説明）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

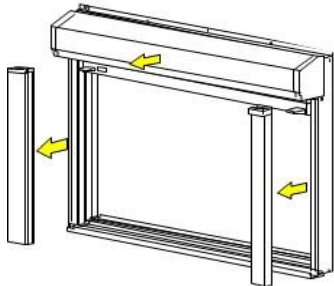
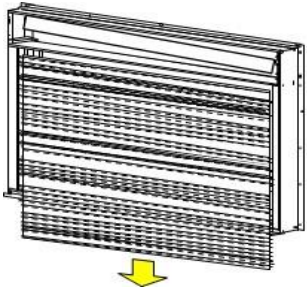
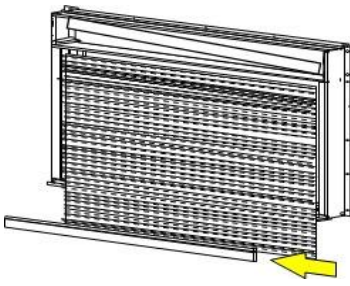
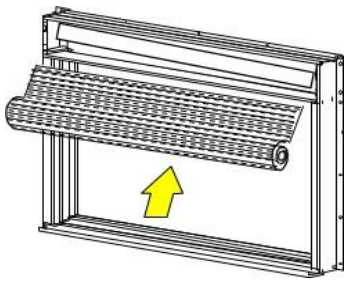
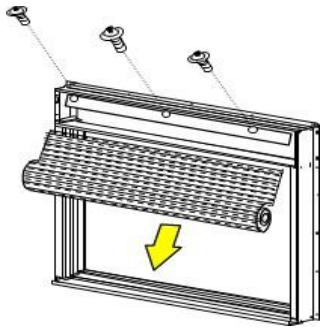
No.	作業手順	注意事項・ポイント
10	 <p>⑬ トップスラットのねじを固定してスラットセットをもとに戻します。</p>	
11	<p>⑭ ガイド 4-8を参照の上、再度シャッターの初期設定を実施してください。</p>	
12	<p>⑮ ボックスを元に戻して終了です。</p>	

# ガレージシャッター電動 スラット交換方法（スラット一式交換）①

[目次に戻る](#)

ここではスラットを一式交換する方法について説明します。（図は外部付での説明）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

No.	作業手順	注意事項・ポイント
1		①ボックス・ガイドレールを外します。
2		②クラッチを引いて手動で全閉にします。
3		④巾木を横方向に引き抜きます。 ※巾木が変形しないよう、水平に引き抜いてください。
4		⑤スラットを下から巻き上げます。 ※サイズが大きい場合は必ず2人以上での作業をしてください。 ※内部付の場合、サイドカバーがスラットに当たって傷が付かないよう注意してください。
5		<p>※必ずクラッチがきいていて、スプリングのテンションがかかっていないことを確認してください。</p> <p>⑥トップスラット固定ねじを外し、スラットを取り外します。</p> <p>W3001以上の場合には固定ねじが5本になります。 長さが異なりますので、取付け時注意してください。 ・真ん中と両端・・・短いねじ</p>



## ガレージシャッター電動 スラット交換方法（スラット一式交換）②

[目次に戻る](#)

ここではスラットを一式交換する方法について説明します。（図は外部付での説明）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

No.	作業手順	注意事項・ポイント
6	⑦No.5～1の手順で新しいスラット、ガイドレール ボックスを取り付けます。	※サイズが大きい場合、スラットを付ける際必ず2人以上で作業をしてください。 無理なやるとスラットが曲がってしまい、不具合の原因になります。

# ガレージシャッター電動 スラット交換方法 ①

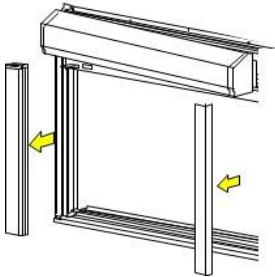
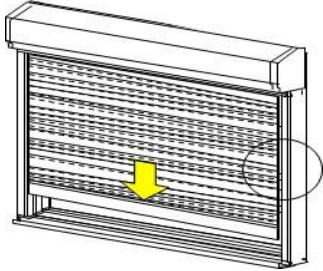
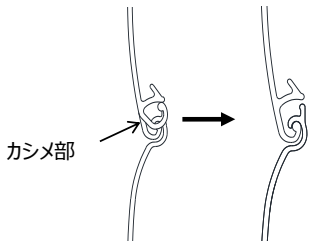
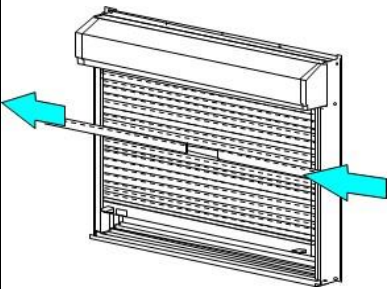
目次に戻る

ここではガレージシャッター電動のスラット交換方法について説明します。(図は外部付での説明)

※外れ止め金具付きスラットの配置は変えないでください。

ボックス内で部品が干渉し作動不具合につながります。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

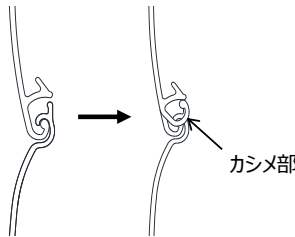
No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	 <p>①ガイドレールを外します。</p>	
2	 <p>②リモコンを操作し、スラットを下げます。</p>	※スラットキズがつかないように注意してください。
3	<p>③巾木を横方向に引き抜きます。</p>	※巾木が変形しないよう、水平に引き抜いてください。
4	 <p>④交換するスラットと残すスラットのカシメをラジオペンチ等で外し、スラットを途中まで引き抜きます。</p>	※必要なスラット枚数と部品数を確認してください。
	 <p>⑤用意した交換用スラットを入れます。</p>	※不良のスラットを引き抜きながら反対側から用意したスラットを入れます。

## ガレージシャッター電動 スラット交換方法 ②

[目次に戻る](#)

ここではガレージシャッター電動のスラット交換方法について説明します。

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

No.	作業手順	注意事項・ポイント
6	 <p>⑥交換したスラットの左右を ずれないようにカシメます。</p>	<p>※カシメを何度も行うと折れますので 注意してください。 (2~3回程度にしてください)</p>
7	<p>⑦No.6~1の手順で巾木、 ガイドレール を取り付けます。</p> <p>⑧上下限設定を再度行い 完了です。 (ガイド4-8参照)</p>	<p>※スラット交換後、横ずれが起きてない ことを確認してからガイドレールを 取付け上下限設定を行ってください。</p>
8		

# 学習データの初期化方法（単機能リモコン）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

ここでは単機能リモコンを使いシャッター側の学習データを初期化する手順について説明します。

## ■注意事項

上下限の設定位置、開閉中の負荷学習値が消えます。

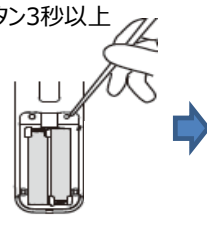



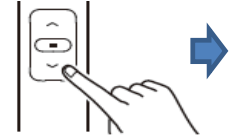

**単機能リモコンの場合、シャッターを複数台登録してある追加リモコンでは設定ができません。同梱の付属リモコンで設定してください。**

動画：シャッターの学習データ初期化方法



5972356522001

## ■操作手順

No.	作業手順	注意事項・ポイント
1	<p>設定ボタン3秒以上押す</p>  <p>操作反応LED 秒間隔で緑点滅</p> 	<p>電池フタを開け、右側の設定ボタンを3秒以上、操作反応LEDが1秒間隔で緑点滅するまで押します。</p> <p>設定ボタンは指では押せません。先の細いもので押してください。</p>
2	<p>ひらくボタン3回</p>  <p>0.25秒間隔で3回緑点灯後</p> 	<p>ひらくボタンを3回押し、操作反応LEDが0.25秒間隔で3回緑点灯後、1秒消灯を繰り返すことを確認します。</p> <p>押す回数を間違えて、他の点滅状態になった場合は、とまるボタンを押して通常状態に戻してから再度1からやり直してください。</p>
3	<p>とじるボタン3秒以上</p>  <p>3秒間早い緑点灯で完了</p> 	<p>とじるボタンを3秒以上押します。LEDが3秒間早い緑点滅をおこないシャッター側学習データの初期化完了です。</p>
4		<p>ひらくボタン、とじるボタンを押しシャッターがモーメンタリー動作（押し続けの作動）になっているか確認してください。モーメンタリー動作(押し続けの作動)になっていれば初期化されています。</p> <p>ガイド4-8を参照に初期設定を行ってください。</p>

# 学習データの初期化（高機能リモコン）

ガレージシャッター 外部付	●
ガレージシャッター 内部付	●

目次に戻る

ここでは高機能リモコンを使いシャッター側の学習データを初期化する手順について説明します。

## ■注意事項

上下限の設定位置、開閉中の負荷学習値が消えます。

**品種番号が「すべて」の場合は、操作ができません。必ず登録したシャッターの品種番号にしてから行ってください。（品種番号選択方法 ガイド4-7、8 参照）**

動画：シャッターの学習データ初期化方法



5977366184001

## ■操作手順

No.	手順	注意事項・ポイント	
1		<p>リモコンのボタンを押して液晶画面を消灯状態から起動します。 ※信号は送信されません。</p>	
2	<p>設定ボタン3秒以上押す</p>  <p>メンテナンス選択</p> 	<p>電池フタを開け、右側の設定ボタンを3秒以上押してメンテナンス選択画面にします。 メンテナンス設定画面では最初に「ペアリング解除」が表示されます。</p>	<p>設定ボタンは指では押せません。 先の細いもので押してください。</p>
3	 <p>学習データ初期化</p> 	<p>ひらくボタンもしくはとじるボタンで「学習データ初期化」を選択します。</p>	<p>画面が行き過ぎたときは、ひらくボタンで画面を戻してください。</p>
4	<p>とめるボタン 3秒以上</p>  <p>メンテナンス完了画</p> 	<p>とめるボタンを3秒以上押し「学習データ初期化」を実行します。 完了画面が表示されれば学習データ初期化完了です。</p>	
5		<p>ひらくボタン、とじるボタンを押しシャッターがモーメンタリー動作（押し続けの作動）になっているか確認してください。モーメンタリー動作（押し続けの作動）になっていれば初期化されています。</p>	<p>ガイド4-8を参照に初期設定を行ってください。</p>

